

好機 逸すべからず

平成24年度補正ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金
平成25年度補正中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業
平成26年度補正ものづくり・商業・サービス革新補助金
平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金
平成28年度補正革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金
平成29年度補正ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金

長野県地域事務局
長野県中小企業団体中央会

発刊にあたって

「ものづくり補助金」は、リーマンショック及び東日本大震災による景気低迷に対し、民間投資を喚起することにより持続的成長を生み出す成長戦略の一つとして、平成25年3月に「平成24年度補正ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」が創設され、以来平成30年度補正に至るまで7年間継続して予算化されています。

本会は、平成24年度から一貫して、ものづくり補助金事業の長野県地域事務局として、事業の円滑な遂行に努めてまいりました。平成24～29年度補正による長野県の採択件数は、この6年間で延べ1,843件になります。

平成29年4月からフォローアップ事業を実施して、事業化の進捗状況等を把握するとともに、ものづくり補助金事業により導入した機械装置の確認や試作開発した商品の販路開拓、販売促進に係わる各種の支援活動を行っています。

本会は、ものづくり補助金事業の取り組みを周知するために、機関誌「月刊中小企業レポート」の平成25年10月号で「好機逸すべからず」シリーズをスタートさせ、以来毎号2事例を連載しています。これらを取りまとめフォローアップ事業の一環として、成果事例集「好機逸すべからず」Vol.1～4を発刊しました。これまでの掲載事業者数は、134者になります。

今年度は、平成24～29年度補正ものづくり補助金事業の取り組み24事例を周知するために、成果事例集「好機逸すべからず」Vol.5を発刊します。例年同様に機関誌「月刊中小企業レポート」にも掲載します。

これらの事例をベンチマーキングすることにより、今後の経営の参考にしていただきたいと存じます。

最後に成果事例集発刊にあたり趣旨をご理解いただき、取材等に快くご協力いただきました補助事業者の皆様に深謝申し上げます。

本事例集が、県内中小企業・小規模事業者の今後の発展に少しでもお役に立てば幸いです。

令和元年8月

長野県地域事務局

長野県中小企業団体中央会

会長 唐 沢 政 彦

* 成果事例集バックナンバーは本会ホームページ (<http://www.alps.or.jp/>)

ものづくり補助金ポータルサイトでご覧いただけます。

も く じ

事 例 編..... 3

株式会社Aizaki.....	4	塚田理研工業株式会社.....	28
株式会社石原産業.....	6	株式会社豊島屋.....	30
有限会社大原工業.....	8	株式会社TOSCOM.....	32
小県精密株式会社.....	10	株式会社中善酒造店.....	34
株式会社オルゴール.....	12	株式会社なかひら農場.....	36
有限会社ケーアンドケーメディカル.....	14	パワフル健康食品株式会社.....	38
株式会社シード・アドバンス.....	16	ヒットコンポジット株式会社.....	40
太陽工業株式会社.....	18	北陽建設株式会社.....	42
株式会社ダイワ工業.....	20	松代金属株式会社.....	44
楯木工製作所.....	22	マテリス株式会社.....	46
有限会社淡水魚鯉西.....	24	株式会社ミナミサワ.....	48
株式会社中信高周波.....	26	有限会社吉澤物産.....	50

資 料 編..... 52

補助事業の概要.....	53
フォローアップ事業の概要.....	56
平成24年度補正 ものづくり補助事業 採択事業者一覧	58
平成25年度補正 ものづくり補助事業 採択事業者一覧	66
平成26年度補正 ものづくり補助事業 採択事業者一覧	75
平成27年度補正 ものづくり補助事業 採択事業者一覧	83
平成28年度補正 ものづくり補助事業 採択事業者一覧	88
平成29年度補正 ものづくり補助事業 採択事業者一覧	92

事 例 編

株式会社Aizaki

Pick Up!

平成26年度

事業計画名

コールドオイルミスト加工液の開発及び
精密5軸加工への応用技術の確立

概要

冷却効果を持ったオイルミスト加工液を作り出す方法を開発し、それを最新の精密5軸加工に使用できる技術を確立。

次世代真空ポンプ・医療向け部品にも対応可能な精密加工・洗浄レス加工技術の確立を行う。

分類

<対象類型> ものづくり技術
精密加工
<事業類型> 設備投資のみ

成果

次世代真空ポンプ・医療向け部品にも対応可能な精密加工・洗浄レス加工を行うため、5軸加工機、オイルミスト加工液発生装置等を導入することにより、より高速・高精度加工と無洗浄化が実現できました。

これにより既存顧客の改善要求に答えられるだけでなく、他分野の多工程精密加工部品の受注にも対応可能となりました。



工具棚は全てコンビニ棚化



自社開発の稼働監視システム

平成25年度

事業計画名

3D加工情報連動型検査システムの導入による
コストダウンと受注拡大立

概要

最新の測定機を導入し、高精度部品に使用する3D加工データと連動させた測定システムを構築。また連続自動測定を可能にする治具を製作しコストダウンを図り、既存顧客からの受注確保、受注拡大、または新市場への受注開拓を狙う。

平成28年度

事業計画名

超音波振動援用による難削材研削加工技術及び
無人運転技術の確立

概要

超音波振動を付与した加工液による研削加工法を開発し、精密研削加工に応用するための技術開発を行います。

これにより、砥石の目詰まりが原因で困難であった高速研削や非鉄材料研削、難削材研削の無人自動化が実現します。

平成29年度

事業計画名

多関節ロボットの汎用的援用による多品種対応
可能な自動生産技術の確立

概要

多関節ロボットを精密加工製品の生産に汎用的に援用するためのベースとなる技術を開発し、無人・自動生産システムの構築を行なう。

これにより人材不足が原因で困難であった多品種少ロット生産の高効率化を実現する。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社Aizaki (須坂市)

多種多様な金属部品を高精度に加工、
工場の未来形をめざすエンジニア集団。

通信用プラグから医療用の金属部品まで

株式会社Aizakiの歴史は古く、大正時代(1917年)に遡ります。東京都港区麻布に『通信用プラグ・ジャック』の町工場として創業。その後、戦争疎開で長野に工場を建設。戦後は高度成長とともに手がける製品分野を広げ、長野工場では、地元企業からの受注を着実に増やしていきました。転機が訪れたのはITバブル崩壊。首都圏からの仕事が激減し、このままでは共倒れになるという判断から、1998年、長野工場に全てを統廃合するという形で長野が本社になりました。2015年にはベトナム工場を竣工。グローバル化を視野に入れ、事業展開しています。



最新鋭の5軸加工機

同社のいちばんの強みは技術力。「国家技能士で溢れる工場へ！」を合言葉に精密機械加工の技術に磨きをかけています。製品分野も幅広く、スマホ、食品工場等の生産設備から、半導体関連、産業用機械、そして計測器などの精度を要求される金属部品まで、多品種を手がけています。

「多品種をやっていくために、当社はマシニング、旋盤、ワイヤーカットなどの加工機を持っています。複雑な加工を得意とし、技術者のレベルが高いと自負しています」と池田英平社長。より高精度を求められる医療分野や難削材の切削加工でも、すでに多くの実績を誇ります。

時代の先を読み、現場にフィードバック

平成26年度ものづくり補助金は、そんな医療分野からの次世代真空ポンプ等のニーズに対応するため、活用されました。導入したのは、最新鋭の5軸加工機、オイルミスト



工場内の様子

加工液発生装置、
コールドエアー
発生装置。これ



ロボットを積極的に導入

らを同時使用することにより、今までにない高速・高精度加工と無洗浄化の技術を開発。既存のお客様に対して、より高精度であることはもちろん、スピードアップとコストダウンの効果をもたらしました。こうした機械の導入メリットはお客様の新規開拓にも及び、今まで手がけたことのない航空機分野からの受注も獲得できたそうです。

「今後は、産業ロボットではなく協働ロボットの活用でもっと生産性が上がるのではないかと池田社長は将来について語ります。「多品種生産の現場でもロボットがワークの脱着ができるようになれば、人間はプログラムなどのクリエイティブな仕事に集中できます」。日本ではまだ先と思われていますが、ドイツ等では現実的な取組みが進んでいるそうです。さらに「当社はシステムエンジニアが2名在籍し、オリジナルの生産管理システムを構築しています。もちろんAIを意識したスマートファクトリーも視野に入れ、研究して



国家資格取得がひと目でわかる

います」。固定観念に縛られない池田社長の先読み発想。Aizakiの社名にはすでに「AI」が入っていました。



株式会社Aizaki

代表 代表取締役社長 池田英平
創業 1917(大正6)年4月
資本金 5,000万円 従業員数 48名
本社 須坂市墨坂南1丁目16番25号



TEL.026-245-5881 FAX.026-246-1371

URL.<http://www.aizaki.co.jp/>

事業内容 精密機械加工、通信用プラグ・ジャック製造/販売、音響用プラグ製造

株式会社石原産業

Pick Up!

平成26年度

事業計画名

絶縁薄板部品の高速微細加工による付加価値向上と量産の新展開

概要

樹脂やセラミック等、絶縁材や薄板に高精度な微細加工を行うことは従来の放電や切削では加工困難で、断らざるを得なかった。

新たに短波長レーザー加工機の導入と吸着治具の開発により、得意先からの量産受注の拡大を目指す。

分類

- <対象類型> ものづくり技術
精密加工
<事業類型> 試作開発+設備投資

成果

新たに短波長レーザー加工機を導入し、真空チャック用の吸着治具を整えたことで、樹脂等の絶縁薄板を高精度、高品質に加工する技術を得た。光通信用素子の加工、小型センサー用部品の加工など新しい領域への展開が始まった。



複合旋盤加工機 (H25)



UVレーザー加工機 (H26)



レーザー加工機内部 (H26)

平成24年度

事業計画名

非磁性・エリンバー特性を持つZr基金属ガラスのインサート鑄造技術の開発

概要

Zr基金属ガラスの非磁性、エリンバー性が重要な部分のみを付加した部品(インサート鑄造品)を作製するための鑄造装置と鑄造用ペレットの作製装置を開発する。

鑄造品および装置の販売を通じて高付加価値な機能部品の新市場創生を目指す。

平成25年度

事業計画名

自動車メーカー向け精密複雑形状部品の量産事業拡大

概要

自動車用の部品加工において、工程短縮による生産性の向上と、安定した生産体制を確保するための治具化や標準化が量産の課題となっている。

そこで、新たな複合旋盤加工機の導入と量産治具の開発により、得意先からの受注拡大を目指す。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社石原産業（上田市）

「面白そうだ」と思ったら挑戦する。
精密加工の新しい可能性を拓くために。

思い切った設備投資で、チャンスをつかむ

「1968年の創業当初は、自動車用ブレーキシリンダーの加工を手がけていました。しかしオイルショックに揺れた1970年代は仕事量が徐々に少なくなり、1976年、当時としては画期的なワイヤーカット放電加工機を導入し、金型業界に新規参入しました」。



レーザー加工機



レーザー加工機による微細な穴加工

そう話すのは、石原産業の二代目、石原信之社長。先代社長が時代の動きを敏感に察知し、思い切った設備投資を行うことによって、これまで自動車部品一辺倒だった事業から、半導体を始め、様々な精密加工・金型製作の分野へビジネスの方向性を大きく転換しました。

さらに次々とNCプロファイル加工、NC形彫放電加工、グラファイト電極加工など、新しい技術に挑戦。そして1992年ファインセラミックに着目し、セラミック加工機を導入します。

「その時、先代社長はNTT研究所の部長を紹介されました。地方の中小企業でも、そんな大企業が相手にしてくれたのです。それがご縁でNTTとの取引が始まりました」。

時代はまさにIT業界の全盛期であり、同社も光通信の事業に進出しました。当時は半導体関連の仕事もとても多かったそうです。

「この業界が面白そうだ、と思ったら、まず、挑戦してみる」という石原社長。その挑戦とともに同社のお客様も移り変わってきました。現在は、自動車産業が6割、残りが半導体、医療、そして最先端の航空宇宙関連の仕事まで手がけています。

時代の半歩先をゆく、独自のものづくり

石原産業は、本社工場と白樺工場の2つの施設を持っており、それぞれ異なる特色を持っていま

す。本社工場ではお客様のニーズに対応したものづくりが中心。白樺工場では、基礎研究からの開発要素が強いものづくりを行っています。近年は、信州大学、東北大学、電気通信大学、東京大学との共同研究でも白樺工場の研究開発スタッフが活躍しています。



光ファイバーの同社オリジナルブランド

平成26年度ものづくり補助金では、新たに短波長レーザー加工機を導入。絶縁材や薄板に対して、これまでできなかった高精度な微細加工を施すことが可能になりました。

すでに顧客ニーズがあったセンサー用の基板加工や透明フィルム加工への対応を、このレーザー加工機によって実現しています。さらに新たな分野での活用も視野に入れ、現在、高精度な加工が要求される光学系のレーザー加工にも受注の可能性を見出しているそうです。

ものづくり企業として、石原産業はいつも時代の半歩先を見据えてきました。しかし、最先端の珍しい技術は仕事を発注する側からすると未知のリスクを伴うという側面もあり、営業的には難しいところ。それなら「自分たちの商品をつくって、自分たちでその珍しい技術を採用すればいい」。すでに光ファイバーのオリジナルブランド



白樺工場内で働く研究開発スタッフ

を持っている石原産業ですが、いま、さらに新たな商品づくりを目指して、最新技術を活用すべく歩み始めています。



株式会社石原産業

代表 代表取締役社長 石原信之
設立 1968（昭和43）年4月
資本金 5,000万円 従業員数 80名
本社 上田市長瀬1053-7



TEL.0268-42-5011 FAX.0268-42-5163

URL <http://www.ishi-hara.co.jp/>

事業内容 精密部品加工、金型設計製作、光関連製品、研究

有限会社大原工業

Pick Up!

平成27年度

事業計画名

医療用ポンプ製造用部品の設備導入とIoT技術による高度生産性向上事業

概要

本事業は、医療用バルブの製造工程を設備投資と自社技術開発により改良し、顧客からの受注から出荷までのリードタイム短縮と品質向上を目的とし、併せてIoTによる分析と監視から稼働率の大幅向上を実現し、高度生産性向上を目指します。

分類

<対象類型> ものづくり技術

精密加工

立体造形

測定計測

<事業類型> 高度生産性向上型・IoT

成果

ダイカスト成型の工夫、設備導入による機械加工時間の短縮及び検査方法の工夫による時間短縮に加え、生産監視システムによる稼働率の把握により生産率の大幅向上することが実現しました。



好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

有限会社大原工業（佐久市）

アルミや亜鉛を素材とするダイカストの世界で、あえて「できない」に挑戦し、新境地を開拓。

長野オリンピックの聖火トーチを製作

大原工業は、倒産したダイカストメーカーを当時従業員だった春原氏が社長として引き受けたことから始まります。設立の1984年から数年間は、仕事が少



亜鉛ダイカストの日本刀

なく、社員3名で大変に苦労したそうです。当時から継続している仕事のひとつが、美術工芸品としての日本刀。「朝から晩まで刀をつくり続けた日もあります」と笑顔で振り返ります。

同社がターニングポイントを迎えたのは1997年。ほかのダイカスト工場が「できない」と断るなか、同社は長野冬季オリンピックで使われる聖火トーチの製作を「できる」と手をあげます。翌年、聖火トーチが同社製であることが発表されると、マスコミから取材が殺到し、春原社長も一躍時の人になりました。同社のダイカスト技術が脚光を浴び、仕事の問合せが増え、事業規模も拡大しました。

いま、同社は社員数約40名、手がけるダイカストは、電気設備、自動車、OA機器、精密機器、建築資材など多分野にわたっており、お客様も50



長野冬季オリンピックの聖火トーチ

社以上。「以前の会社倒産の経験を教訓として『お客様は広く浅く』を意識しました」と春原社長。リーマンショックの際は、自動車関連の受注が急激に落ち込んだものの、「決算時の利益はそれほど影響されなかった」と胸を張ります。

医療分野の技術を工場のスタンダードに

同社のいちばんの強みは、鋳造から加工までの一貫生産体制です。完成品は測定器にかけられ、必要なら証明書類を発行。より品質管理の行き届いた、付加価値の高いダイカスト製品をお客様に

提供しています。

品質を追求している同社が、数年前から力を入れているのが医療分野。平成27年度ものづくり補助金は、医療用バルブの製造工程を改良し、リードタイムの短縮と品質のさらなる向上を目指して活用されました。導入したのは電動ダイカストマシン、コンパクトマシニングセンター、三次元測定機の3台。より高精度に、より品質基準が厳しくなる医療用バルブの製造で、これらの最新鋭マシンは高いパフォーマンスを発揮してくれました。「いちばん難しい仕事にトライして、それができれば、ほかの製品はもう平気でこなせる」と確信し、いま、旧型のダイカストマシンからこの最新鋭マシンへ、すべての入れ替え作業が急ピッチで進行中。



3次元測定器

「できるものしかやらなければ、それ以上に成長できないばかりか、落ち込んでしまうこともあり得ます。他社が『できるかな?』と首をかしげ



電動ダイカストマシン

る製品に対しては、逆にどんどん挑戦していきたいですね」。春原社長は、そのチャレンジ精神を一筋に貫いています。



有限会社大原工業

代表 代表取締役社長 春原晃夫
設立 1984（昭和59）年2月
資本金 1,000万円 従業員数 37名
本社 佐久市甲字大原1633番地1



TEL.0267-58-3181 FAX.0267-58-3669

URL.https://ohara-kougyo.com/

事業内容 ダイカスト金型製作、鋳造、加工、切削試作品一式

小島精密株式会社

Pick Up!

平成28年度

事業計画名

チタン・SUS材の加工技術高度化による
超高精度放電加工及び生産性向上の実現

概要

①ワイヤ放電加工におけるワイヤ径が太すぎ
て要求される精度を出すのが不可能

②ワイヤ加工時の火花の温度で加工物を固定
する絶縁体が膨張し思い通りの精度が出せない
という課題に対して、よりワイヤ径の細かい設備
の導入、熱の影響を受けない独自の絶縁体テー
ブル開発によって解決し、加工技術高度化と生
産性向上を図る。

分類

<対象類型> ものづくり技術

精密加工

<事業類型> 一般型

成果

人工衛星の姿勢制御(方向転換)の安定性向上
のため、ギアボックスと呼ばれる駆動部のギア
部分に使用される難削材(チタン材・SUS316L
材等)を高精度加工し、同時に生産性を向上さ
せるため、新規放電加工装置を導入し、ワイヤ
線形φ0.07mmでの加工技術向上に取り組み、
課題としていた放電加工における精度出しと熱
変動の最小化と加工の最適化に対応できたこと
で、生産性の向上も図れた。



リニアモーター搭載のワイヤ放電加工機



平成29年度ものづくり補助金にて導入
高剛性マシニングセンター



高精度5軸加工機

平成26年度

事業計画名

ダーツ初心者に向けた発音機能搭載バレルの新
規開発事業計画

概要

弊社は、金属加工ノウハウを活かしてダーツ事
業部を発足し、ダーツ部品で最も重要とされる「バ
レル」の開発に力を入れている。

硬い金属を素材に用い、正しいフォームへと導
く独自の加工を施すことで、ダーツ初心者の練習
用に適したバレルを開発し、より一層の市場を開
拓する。

平成29年度

事業計画名

高い平面度と平行度を実現する加工技術の確立
に向けた生産プロセスの革新

概要

顧客の高い精度要求を満たすシリコンウエハー
製造装置部品の製造には、従来の生産設備・体制
を見直し改善の必要がある。

既存設備の加工の限界、それに伴う作業効率の
低下・生産性の低さを、当社特別仕様加工され
た設備を導入、さらに加工ラインの見直しを図る
ことで改善する。

また、加工テストのデータ化、社内共有するこ
とで技術力の底上げを図り、より精度の高い製品
づくりに取り組む。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

小県精密株式会社（上田市）

ワイヤー放電、旋盤など金属加工技術を徹底追究。
超高精度部品からダーツまで難削材加工に自信。

ほとんどが一点もの

おがた
小県精密は金属加工メーカーとして創業し、2019年7月に40周年を迎えました。開発品・特注機械等の単品部品を中心に手がけ、先駆けてワイヤー放電加工機を導入するなど高精度なものづくりを追求し、独自の技術ノウハウを蓄積しています。



ワイヤー放電加工機で抜いた部品

「小さい部品を主体にほとんどが一点もの。工作機械のテーブルなど平面、平行、ピッチが高度に問われるものを多く手がけています。近年はロボットのアームや高精度のチャックなど、マシンのベースとなる三次元形状のアイテムが増えています」

同社の強みは、若手を中心とする現場社員（17名）が一人一台ずつNC加工機を任せられ、全員がプログラミングから操作できること。2代目となる中山英樹社長が社長に就任後、5～6年かけて若手人材の採用・育成に力を入れてきた成果です。

「今、20代の若手社員の動きが良い」と中山社長。「現在、5軸加工機を扱えるのは1人だけですが、来年は2～3人に覚えてもらう予定です。うちは一品料理なので毎日変化があり、精度向上や生産効率化を目指した技術の応用がきくようになると仕事がより楽しくなる。3年いて辞める若手社員はほとんどいません」。

超高精度ワイヤー放電加工技術



ものづくり補助金で導入したワイヤー放電加工機

平成28年度ものづくり補助金を活用して取り組んだのが、チタン・SUS材などの難削材を使った精密部品を加工するための超高精度ワイヤー放電加工技術と生産性の向上です。

ワイヤー放電加工機とは、工作物と極細のワイヤー電極と



ダーツ。金属部分に穴

の間の放電現象を利用して金属を加工する工作機械。二次元形状の金型や微細加工・精密加工などに利用されています。同社では高精度なワイヤー放電加工機の導入により蓄積してきた技術をさらに高め、精密・光学計測機器など従来の製品分野に加え、航空宇宙機器など新たな分野への対応を目指しています。

一方、高度な金属加工技術と中山社長の趣味を活かして取り組んでいるのがダーツ事業。タンゲステンなどの硬い金属を素材にダーツ部品で最も重要とされる「バレル」を開発・製造し、国内外のダーツマニアの人気を集めています。

「バレルの前側にワイヤーカットで穴を貫通させて軽量化し、さらに重心を変えることでより飛びやすくした。こだわりを持った製品づくりは



NC加工機に取り付けられた油除去ダクト

トッププロからも評価されています」と中山社長。ここには超高精度ワイヤー放電加工技術など、同社の金属加工技術をアピールしたいという思いもあるようです。



小県精密株式会社

代表 代表取締役 中山英樹
設立 1980（昭和55）年7月
資本金 1,000万円 従業員数 24名
本社 上田市中丸子上山3-43



TEL.0268-42-5600 FAX.0268-42-2071

URL.<http://www.ogata-s.co.jp/>

事業内容 開発品・特注機械等の単品部品を中心とする金属加工

株式会社オルゴール

Pick Up!

平成29年度

事業計画名

オルゴール『ドラム』製造工程の自動ライン化による効率化と曲目対応の円滑化実現

概要

当社は1997年、オルゴールの世界的シェアを誇った「(株)三協精機製作所」より独立。

低コスト化や中国製品の流通により、質より量としての需要が増加したことから、「200年以上続く素晴らしい工業技術と音色の継承」を経営理念に掲げ、上質なオーダーメイドオルゴールの製造に取り組んでいる。

本事業では重要な部品「ドラム」の製造工程自動ライン化により、曲目対応という特殊工程の効率化を行い市場拡大を目指す。

分類

<対象類型> ものづくり技術

精密加工

<事業類型> 一般型

成果

オルゴールの特殊部品である「ドラム」の特殊工程の自動ライン化を達成し、大幅な人的負荷の解消を実現でき効率化が図れた。

また、曲目対応は1曲ずつという単品製造が可能であり、世界では他に類を見ない自動化ラインといえる。

特殊工程の効率化実現により、「手作り量産」の販路開拓が可能となった。

「理想とする新市場開拓に向けた、Q・C・D・Sを追求したい」と語る柴垣社長の夢の実現に一步近づけることができた。



整列する加工完了ドラム



“音”を作り込む「調律」技能



整列する完成品

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社オルゴール（下諏訪町）

本物の音にこだわった「高品質オルゴール」を、手作り量産スタイルで広く世界のマーケットへ。



最終組立て、品質検査

高品質オルゴールをつくるために独立

株式会社オルゴールの柴垣幹男社長は、オルゴールの世界的シェアを誇る大手企業に27年間勤務した後、こだわりのものづくりを一から自分



オルゴールのドラム部分

でやりたいと1997年に独立しました。「200年以上続く素晴らしい工業技術と音色の継承」を経営方針に掲げ、後継者を育成しながら、音にこだわった品質の高いオルゴールづくりを続けています。独立するまで勤務していた会社とはアウトソーシングの形で協力しつつ、独自のものづくり路線を歩んでいます。会社設立10年目からはインターネット販売を始め、海外マーケットを意識した戦略を展開しています。

同社の一番の強みは、オルゴール編曲の技術です。日本のポップスやオリジナル曲はもとより、海外から珍しい音源が持ち込まれても、オルゴールで美しく奏でられるよう編曲できます。オルゴール編曲は、まさしく、音を楽しむオルゴールづくりの中核技術です。

またオルゴールづくりで重要な「ドラム」部分の製作は、金型からプレスする量産スタイルではなく、ソフトを使用して一台ずつ切り起こし加工を行っています。このため、少ない台数の発注から対応できる反面、熟練の手作業に頼る部分が多く、技術継承と生産性の面で課題がありました。

平和産業だからこそ大切に広めていきたい



熟練が要求される音程調整

「音にこだわった高品質オルゴールをもっと広めていきたい」と同社は平成29年度ものづくり補助金を活用。「ドラム」の切り起こしから研磨、完

成までをどこまで自動化できるかをテーマに挑戦しました。開発パートナーはオルゴール製作のノウハウを熟知したオリシス社。話し合いを重ね、フルオーダーの専用機を完成させました。これによって手作業の一部を自動化し、最終調整を人の手によって行うという、独自の「手作り量産」スタイルを確立。こだわり品質の維持と作業時間の短縮を両立させました。

こだわり品質のオルゴールづくりでは、人間の特殊技能が必要とされます。編曲作業や振動板の調律技能、最終の品質確認など、繊細な感性と熟練の技を持つ職人たちが同社の財産。この技をずっと継承していけるよう、人材育成にも力を入れていく考えです。

さらに手作り量産によって、販路拡大も期待できます。「オルゴールは平和な世の中の象徴」と柴垣社長。いま、豊かになりつつある東南アジア



ドラム加工を自動化した専用機

諸国へ向けて、外国語版WEBサイトの整備や英語対応スタッフの採用など、着々と海外への営業展開を準備中です。



株式会社オルゴール

代表 代表取締役社長 柴垣幹男
設立 1997（平成9）年4月
資本金 1,050万円 従業員数 10名
本社 諏訪郡下諏訪町湖浜6154-6



TEL.0266-27-0656 FAX.0266-28-4976

URL.https://www.musicboxs.jp/

事業内容 オルゴール製造、販売

有限会社ケーアンドケーメディカル

Pick Up!

平成25年度

事業計画名

長時間座っていても疲れづらく、蒸れない
椅子の開発

概要

特長は背骨と坐骨部分が凹状なため、痛み
や疲れを感じにくい椅子である。

この椅子は実用新案権（登録第3188287号）を
取得しており、デザイン性を高めた試作品づく
りを行うものである。

分類

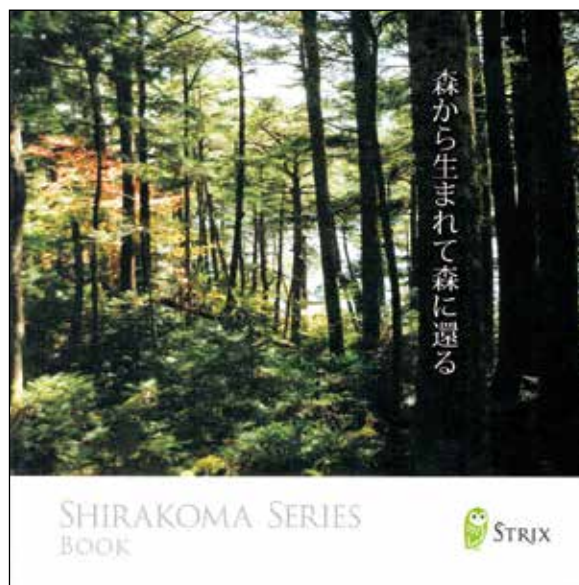
<対象類型> ものづくり技術
立体造形

<事業類型> 一般型
試作開発+設備投資

成果

座り心地と通気性に優れた椅子を4種類開発
し、試作品を製作した。

メインに開発した椅子は、背面と座面のクッ
ション部分が凹状になっている椅子である。
クッション材として「ボディドクター」や「高反
発素材」等を使用し、座り心地が良いことはも
ちろんのことであるが、通気性・耐久性・制菌
性にも優れた製品となった。



白駒シリーズカタログ



白駒の森



白駒の虹

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

有限会社ケーアンドケーメディカル（佐久市）

介護用品のサービスでも、椅子の開発製造でも、チャレンジ精神と情熱で、つねに新たな市場を拓く。



撥水性の実験

介護用品のレンタルから事業をスタート

「祖父母のいる三世代家族で育ったせいか、いつか介護関係のお手伝いができれば…という思いがあり、平成10年にいまの会社を立ち上げました」。そう話すのは、ケーアンドケーメディカルの市川伊知郎社長。「当時は、福祉用具のレンタル・販売を手がける会社がまだ少なく、また介護保険法が制定されたのも会社創業後の平成12年でした」。



初期に開発した椅子シリーズ



デザインのバリエーションを拡大

「会社設立の準備期間中、福祉用具プランナーの資格をとりましたが、その資格認定証のナンバーが2番でした」。市川社長は、当時フロンティア市場だった介護業界に飛び込み、これからはレンタル時代が来ると予測し、どんな介護用品を取扱うか、真剣に考え抜きました。

「圧倒的に機能が優れているものでなければ勝負できない。いろいろ調べて、福祉先進国スウェーデンから介護用ベッドや車椅子を仕入れ、病院や介護施設へ営業にまわりました」。狙いは見事の中。それからビジネスを徐々に軌道に乗せ、現在は多彩な介護用品・福祉用具のレンタル、販売を手がけ、年商約2.5億円の規模にまで成長させました。

椅子づくりを通して、みんなに喜んでもらう

同社は、平成25年度ものづくり補助金を活用し、「長時間座っていても疲れづらく、蒸れない椅子」の開発に着手しました。要介護者ではなく、一般ユーザーを対象にした椅子づくり。なぜ？という疑問がわきますが、そもそも椅子を開発しようと市川社長が思った背景には、次のようなエピソードがありました。

「ある介護施設のおばあさんと話をしていて、気づかされました。『思い出』って幸せと結びついている。思い出のモノが身近にあることが大切だな、と。そのとき、椅子が思い浮かんだんです。

毎日の暮らしに最も身近で施設に入所してからも、思い出に寄り添ってくれる椅子」。

市川社長は、座り心地の良い椅子づくりを目標に、素材やデザインなどあらゆる面で研究を重ねました。また長時間、快適に座っていただけるためには、座面が「蒸れない」ことも大きな課題でした。このような理想を目指して開発を進めていく中、STRIXという名前の事業部を立ち上げ、ここから生まれた製品群を白駒シリーズと命名。ブランディング戦略も同時に仕掛けたのです。

平成29年、ある展示会でこの椅子を出展したところ、有名テーマパーク直営ホテルの責任者から市川社長はじかに相談されます。「うちのホテルではプールサイドでも布製シートの椅子を使っている。濡れてもすぐ乾き、汚れに強く、カビない



刺繍用のマシン

ような椅子がつかれないか」と。市川社長は持ち前の情熱でアイデアを捻出し、共同開発パートナーを得て、何回もの試行錯誤を重ね、数カ月後、ホテル側の高度な要望に対して見事に応えました。喜んだホテル責任者から、同社はほかの高級ホテルの上層部を紹介され、さらにビジネスが広がりました。

「これから中小企業の生きる道は連携です。自分さえ良ければという発想ではダメ。地方の小さな会社でも凄いことができるはず。そして顧客、ユーザー、社員まで、喜ぶ人を広げていきたい」と市川社長は目を輝かせ、語ってくれました。



有限会社ケーアンドケーメディカル

代表 代表取締役 市川伊知郎
設立 1998（平成10）年10月
資本金 300万円 従業員数 13名
本社 佐久市臼田1935



TEL.0267-82-0239 FAX.0267-82-0026

URL.<http://strix-shirakoma.com/>

事業内容 介護用品のレンタル・販売。椅子等家具の製造・販売

株式会社シード・アドバンス

Pick Up!

平成29年度

事業計画名

環境対応型高効率超音波洗浄機の開発で
新たな市場シェアを獲得！

概要

現在、塗装前の工程である洗浄作業に、作業時間と生産コストが大幅にかかってしまっている。また大量の依頼はあるものの、キャパシティが無いため断らざるを得ない案件が多発している。

この課題を解決すべく、洗浄技術の高度化により当社の新たなサービスを確立し、リードタイム短縮と高品質化を実現することで付加価値向上と高収益を目指す。

分類

<対象類型> ものづくり技術

表面処理

<事業類型> 一般型

成果

補助事業の対象機械装置等を導入したことで、洗浄作業を行う環境が整った。

当社で洗浄テストを行い、仕上がり具合などをテストした。その結果、従来に比べて大型サイズの製品の洗浄がスピーディにかつ自動でできるようになり、また手作業と違って洗浄ムラが生じなくなった。

機械化したことで作業員の負担が減少し、薬品使用による人体への影響もなくなった。



平成24年度

事業計画名

小ロット・難塗装のニーズに挑戦する「塗装の110番」

概要

当社の競争力強化のため、最新のクリーンルーム型塗装システムを導入し、工程設計を実施することで、難易度が高く海外生産では不可能な、小ロットかつ特殊な塗装ニーズをターゲットに新市場獲得を目指す。

平成26年度

事業計画名

大型かつ屋外向け塗装製品の市場をリードするための高品質粉体塗装の開発

概要

現在、塗装技術の1つである粉体塗装は塗装面が「柚子肌」になり易いことが課題となっている。

そこでこれらの課題を解決するために、表面処理技術の産業機械が生産する最終製品の品質・高付加価値向上のニーズにより、従来の粉体塗装では実現不可能であった溶剤塗装並の仕上がりを実現させ、試作品を産業機器メーカーへ売り込むことを目指す。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社シード・アドバンス（松本市）

プラスチックから金属まで、こだわりの高品位塗装。
さらに未来を見つめ、生産性と環境性の両立を目指す。



金属製品は大型が多い

量産プラスチック製品から大型金属製品の塗装へ

同社の創業は1995年。日本のカメラ産業が隆盛を誇っていた時代で、当初はカメラレンズのコーティング塗装がメインでした。さらに周辺地域では家電製品の工場が多かったため、電気シェーバーやドライヤー、MDプレイヤーなど小型家電の塗装も手がけ、着実に業績を伸ばしていきました。



環境対応型超音波洗浄機

しかし、家電製品の生産拠点がアジア諸国にシフトするようになると、同社も大きな転換を迫られます。そして、海外へ流出しにくい分野として、これまで経験のなかった金属製品の塗装へ、2004年からシフトしました。

プラスチック製品は大ロットの量産品が多く、手の平サイズが中心。かたや医療機器等に使用される金属製品は、小ロットですがサイズは大型化。「ひと口に塗装といっても勝手は大きく違いました。しかし、プラスチック製品をきれいに仕上げる塗装技術が、この新分野でも当社の大きな強みになったのです」と百瀬社長は当時を振り返ります。それからの同社は、医療、通信、精密部品など金属製品の受注を着実に拡大していきます。特に、高い品質が要求される仕事を中心に、お客様からの評価を高め、一時は、金属塗装が売上の9割を占めました。現在は、量産ではない高級プラスチック製品の塗装の需要が高まり、金属7対プラスチック3の比率に落ち着きつつあります。

生産性能だけでなく環境性能も重視

百瀬社長は、こと金属製品の塗装に関しては、次のような課題があったと言います。



超音波洗浄機専用のチャラー

「メーカーから当社に運び込まれる金属製品は、加工の際のオイルが付着したままです。塗装の前には、このオイルを洗浄して、塗装面をきれいにしなければなりません。特に大型の金

属製品の場合は、手作業で対応せざるを得ず、大変な労力と時間がかかっていました」。

同社は平成29年度ものづくり補助金によって、大型の超音波洗浄機を導入。従来、手作業で4時間かかっていたオイル洗浄を約30分にまで短縮することができました。しかも、環境対応型のオリジナル仕様です。

「この超音波洗浄機は、生産性能と環境性能、ふたつとも両立させようとオーダーメイドで発注しました。当社のように薬品を扱う塗装の現場では、単に生産性を上げるだけではなく、人体や環境への配慮がとても大切です」。同社の工場を見学すると、すべての塗装現場にクリーンルームが整備されており、塗料の匂いが少ないことに驚かされます。

先代から経営を引き継いで5年目の百瀬社長。「いま、いくら環境性能にこだわっても、すぐに大きなメリットにはなりません。でも、長い目で見れば、安心な労働環境は雇用の安定につながり、メーカーは環境貢献をアピールできる製品を提供できます。これは、これからの塗装業界にとってもメリットになるのではないのでしょうか」。

若き経営者の言葉から、熱い情熱があふれていました。



難易度の高い塗装



クリーンルームの塗装作業



株式会社シード・アドバンス

代表 代表取締役 百瀬功一
設立 1995（平成7）年8月
資本金 3,000万円 従業員数 14名
本社 松本市大字笹賀6010番地1



TEL.0263-27-4474 FAX.0263-27-2815

URL.<http://www.seed-advance.jp/>

事業内容 一般塗装、精密部品特殊表面処理、金属製品製造

太陽工業株式会社

Pick Up!

平成28年度

事業計画名

高精度・恒温環境の高度化による鍛造金型加工プロセスの構築

概要

独自の多工程鍛造技術による高精度、高安定性、高歩留まり率を更に向上させ、金型加工精度±1μmを必要とする自動車部品の高度な要求を満足させるため、加工機械の高精度化と温度管理の高精密化を実現した恒温工場内における鍛造金型加工プロセスの構築

分類

<対象類型> ものづくり技術
精密加工
製造環境
測定計測
<事業類型> 第四次産業革命型

成果

本事業では、加工工場内の温度、湿度、気圧測定システムの導入、加工機械の稼働測定システムの導入を行ない、恒温環境の確立が実現した。

また、超精密ワイヤー放電加工機の選定と導入により、従来にくらべ飛躍的に加工精度が向上した。



展示ルームの一角と精密積層部品



平成24年度

事業計画名

自動車部品の生産性向上を実現するリニア駆動高速搬送装置の開発

概要

自動車部品の短納期・低コスト化にはプレス工程間の高速度な搬送手段が課題である。

そこでリニアモータ駆動の搬送装置を開発し、搬送速度を上げることで生産性を向上させ、コスト・納期を満足させた部品生産の拡大を図る。

平成25年度

事業計画名

医療用鉗子（かんし）部品の短納期・低コスト実現へプレス化技術の開発

概要

医療用鉗子は難削材で微細切削加工のため、長納期・高コストの課題がある。

本事業はこれら課題を解決する方法として、鍛造や剪断方法によるプレス化技術を開発し、本部品や他医療用部品へ適用させ、販路拡大を図る。

平成26年度

事業計画名

全剪断面を実現する自動車部品「高品質・低コスト化技術」の確立

概要

全剪断面を必要とする自動車部品は、プレス加工面で品質・コストの課題がある。

本事業はこれらの課題を解決する“高度な剪断技術の確立”を目指す。そして新分野事業の医療用部品や航空宇宙部品へ事業の拡大を図る。

平成27年度

事業計画名

高精度・低コストで工程内保証を実現する自動車用金型製作システム

概要

多工程を必要とする自動車部品製作には大型のマシニングセンタで工程内の精度保証が必要である。

これらの課題を解決する高精度・低コスト金型製作システムの確立を目指す。更に、成長分野事業の医療品や航空宇宙部品への事業拡大を図る。

平成29年度

事業計画名

高精度金型の製作技術を活用した新規事業“@teru”ブランドの立ち上げ

概要

高精度金型を外販するため、ワイヤー放電加工機のピッチ精度や金型製造体制に必要な多品種・小ロット・短納期で課題がある。

これらに対応する高精度金型・プレート“@teru”ブランド新規事業の外販体制を構築し、高精度金型の市場獲得を目指す。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

太陽工業株式会社（諏訪市）

日本有数の地下工場から生まれる、高精度ものづくりと技術革新への挑戦。

オーディオから自動車へ、ものづくりをシフト

太陽工業は、精密産業の集積地である諏訪で1959年に創業し、今年、60周年を迎えました。金型設計・製作、プレス加工、表面処理、組み立てまでの一貫製造体制を、1社だけではなく、独立させた子会社とともに太陽工業グループとして構築しています。



テクノロジーセンター輝の地下工場

創業の当初は、精密機器や弱電メーカーの機器を中心に手がけ、日本の高度成長やオーディオブームの一時代を支えました。

リーマンショック以降は、それまでメインに作っていた弱電メーカーの機器から、自動車メーカーの電装関連機器へと徐々にものづくりをシフトします。かつては1割に満たなかった自動車関連機器が今や7割を占めるほどになり、また医療分野の製品づくりでも着実に実績を上げています。

同社のいちばんの強みは、独自の技術開発力です。例えばパーツの強度アップが可能な冷間鍛造や材料に無駄がないトランスファープレス加工の独自開発など、技術革新に意欲的に取り組み、差別化を実現しています。

そうした技術開発の中心的な役割を担っているのが、同社の「テクノロジーセンター輝」。国内最大級の地下工場を持ち、その規模は床面積2,268㎡、高さ4.5m。定点による±0.3℃の温度管理（日実績）を達成しており、現在は温度管理±0.1℃を目指しています。平成28年度ものづくり補助金はこの地下工場において活用されました。

地下工場の環境が支える、高精度なものづくり



オペレーションの様子

「地下工場は年間を通して温度の変化が少なく、しかも、振動が小さいんです。精密加工にはとても適して

いる環境です」と同社研究開発グループの小

平裕也氏。しかし、この地下工場の環境がものづくりの精度にどれくらい影響しているのか、というデータがこれまではなかったそうです。

そこでこの地下工場内に78箇所の温度センサーによる24時間365日の温度監視を実施。さらに熱を放出する機械の稼働率を計測するとともに、高精度ワイヤー放電加工機による加工サンプルも測定しました。

「精度の高い金型をつくと、長く使えるのが大きなメリットです。ものによっては、10倍くらい耐久性がアップします。メンテナンスの頻度も確実に減ります」。

このような高精度を可能にする地下工場の存在が、@teru（あつてる）というブランド名のもと、超高精度ダイセット&プレートの販売につながりました。

現在でも同社は、部品としては大きめの手のひら



ショールームの製品展示

サイズの製品をつくっていますが、今後はさらに大型の製品や最先端の成長分野への進出を視野に入れています。



ショールームから1階工場を見学

より大きく、より広く、高精度なものづくりの展開を目指す同社の挑戦にますます期待がふくらみます。



太陽工業株式会社

代表 代表取締役社長 小平直史
設立 1959（昭和34）年3月
資本金 4億9,000万円
従業員数 230名
本社 諏訪市四賀107番地



TEL.0266-58-7000 FAX.0266-58-2601

URL.https://www.taiyo-ind.co.jp

事業内容 金型設計・製作、プレス加工

株式会社ダイワ工業

Pick Up!

平成25年度

事業計画名

パワー半導体 (インバータ回路) 向け高放熱性基板の開発

概要

パワー半導体分野は省エネ・小型化ニーズが強い。当社はLED分野で小型化を実用化させた開発実績があるが、通電量などが約100倍となる同分野への技術転用は未実現。当社体制を整備し、実用化させる

分類

<対象類型> ものづくり技術
接合・実装

<事業類型> 一般型
試作開発+設備投資

成果

弊社が独自開発した「DPGA基板」をパワー半導体分野に応用するために、24種類の基板を作成し実験を繰り返し行ってきましたが、「DPGA基板」の特徴であるバンプ組み込みにおいて、技術的な課題を克服することが困難でありました。

今回の補助事業活動において、温度低減に対する銅基板の更なる可能性が確認できたと共に、基板作成の困難さ、及びそれを達成するための努力と時間の必要性を学びました。

今回の結果を踏まえて、パワー半導体分野に対する銅基板確立を目指し、製造プロセスの見直し、バンプ設計基準の最適化に取り組みます。

これらの取り組みについて、特許出願を終えました。現在は、量産化に向けた評価用試作を繰り返しています。



平成26年度

事業計画名

3Dプリンターによりスルーホールを形成する加工技術の開発

概要

プリント基板におけるスルーホールの銅メッキ接続を精密穴明け加工及び3Dプリンターで実現させる革新的事業。

本技術は、短納期且つ低コストのほかに環境負荷低減にも寄与する。

平成27年度

事業計画名

LEDパッケージ向け一括銅インレイ基板の開発

概要

LEDパッケージにおいて普及を加速させるためには、放熱や価格が課題となっている。

これらの課題を解決する為、安価で放熱性の高いLEDパッケージ基板を開発・実用化し、LEDパッケージ基板の市場獲得を目指す。



好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社ダイワ工業（岡谷市）

世界にないオンリーワンの技術開発で、
プリント配線板のグローバル・スタンダードを目指す。

新技術を世界へ送り出すための会社

ダイワ工業は、1967年、金属プレス加工業からスタート。1982年からプリント配線板を手がけ、順調に業績を伸ばします。しかし新工場を建設した1991年頃より、バブル崩壊の影響もあり、厳しい冬の時代を迎えます。



独自開発DPGA基板

当時、アメリカのプリント基板メーカーに勤務していた吉村社長は、1997年のある日、突然、先代社長である父の病気を知らされ、事業継承者として日本に呼び戻されます。そうして28歳にして社長に就任。若きエンジニアの双肩に、従業員約50名の会社経営が委ねられました。

「日本でもアメリカと同様に、これからは新しい技術の開発や特許戦略がますます重要になる」と吉村社長は考えていました。経営の舵取り役として、オンリーワンの技術開発をめざし、1998年に画期的なビルドアップ工法「AGSP」を開発。その特許を取得し、海外の工場ともライセンス契約を結びました。

「世界的に知られる国内大手メーカーから、私たちの特許を数十億円で買って欲しいと独占権の話が持ち込まれました」。承諾すれば、ダイワ工業の経営が一挙にラクに安泰になる。けれど、吉村社長は、首を縦に振りませんでした。

「会社を救済するために、新技術を開発したのではない。新技術を世界へ送り出すために、会社の存続が必要だ。潰すわけにはいかない」。吉村社長のその信念は、それからずっと、ブレがありません。

日本発のデファクト・スタンダードを目指して

2011年、同社はまたも世界でオンリーワンの革新的な技術開発に成功します。高放熱基板「DPGA」。これまで「電気を伝える」のが基板の役割でしたが、それに加えて「熱を伝える」機能を独自の方法でプラス。特にLED分野の基板に

おいて、部品を熱ダメージから守り、小型化、長寿命化に貢献する技術として高く評価されました。さらに電気自動車を始め、パワー半導体（インバータ回路）分野での利用も大いに期待されました。



基板作成レーザープロッター



自動現像機

そこで、新分野参入に向けた試作品及びお客様を説得する検証データ作成のために、同社は平成25年度ものづくり補助金を活用。吉村社長は、このような取り組みの先に、日本のものづくりの未来を思い描いています。

「これからの日本は、世界を感動させられるものづくり、みんなが幸せになれるものづくりが求められています。もっと多くの仲間たちと連携し



プレス機による基板加工

たり、お客様を巻き込んだり、そういう仕掛けづくりを通して、日本発のデファクト・スタンダード誕生を目指したいですね」。



株式会社ダイワ工業

代表 代表取締役社長 吉村栄二
設立 1967（昭和42）年12月
資本金 9,500万円 従業員数 58名
本社 岡谷市神明町4-1-25



TEL.0266-22-5758 FAX.0266-23-7324

URL.<http://www.daiwa-kg.co.jp/>

事業内容 プリント配線板製造・開発・販売

楯木工製作所

Pick Up!

平成28年度

事業計画名

日本遺産「木曾路」の伝統技術を未来に繋げ世界に発信する

概要

「組子細工」製作工程における熟練職人不足や設備老朽化による生産効率低下に対し、レーザー加工機を導入し、技術承継、精度・生産効率の向上を図るとともに、新たな機能・デザインの新製品を試作開発し、顧客層開拓と販路拡大を図る。

分類

<対象類型> ものづくり技術
デザイン
精密加工
測定計測

<事業類型> 小規模型・設備投資のみ

成果

設計に係る熟練工の高度な技術・ノウハウがデジタルデータ化でき、またレーザー加工により熟練工以外でも安定した精度で生産できることが確認できました。

レーザー加工機の出力があまり大きくないこともあり板の薄さを追求した結果、鉋屑に組子細工の模様を彫ることに成功し今後の事業化に向けての大きな発見になりました。



施工事例



施工事例



施工事例

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

楯木工製作所（南木曾町）

本物の職人の技とレーザー加工の技を融合、木曾ヒノキや伝統工芸の魅力を世界へアピール。



レーザー加工機



レーザーで加工した組子細工の模様

技を継承しつつ、時代の流れに対応

昔からヒノキは高級な建築用木材として知られています。中でも、木曾ヒノキは、別格の存在として伊勢神宮の遷宮にも用いられてき



伝統と最新の技を融合 ペンダントライト

ました。冬の寒さが厳しい木曾谷で長い年月をかけて育ったヒノキは、年輪が詰まっております。とても良質で希少性があります。楯木工製作所は、地元の木曾ヒノキにこだわり、独創性豊かなものづくりを展開しています。

林業に携わる人が多い木曾谷の地で、先代は「曲げわっぱ」と称される、円筒形の米びつや弁当箱などの器を手がけ、昭和23年に創業しました。薄いヒノキの板をしなやかに曲げるのは職人の技。このような伝統の技を大切にしながらも、同社は、時代のニーズを捉えた様々なものづくりに挑戦してきました。

最初の転機は、昭和40年代のエレキ・ブームでした。当時、バンドで使うドラムの需要も非常に高まり、同社は「曲げわっぱ」の技術をドラムづくりに活かしたところ、受注が相次ぎました。さらにオーディオ・ブームが訪れると、伝統的な組子の技術をスピーカーグリルに活用しました。釘を一切使わず、小さくて薄い木片のパーツを一つずつ手作業で組み合わせてつくる伝統工芸「組子細工」。その繊細な模様は、ベトナム戦争で疲弊した在日米軍兵の心を癒やします。彼らがそのスピーカーをアメリカに持ち帰り、やがて世界中のオーディオファンから支持されるようになりました。そしてバブル期、住宅建築ブームで高級な和室が注目され始めると、同社は和室の組子欄間を手がけ、市場からの期待に応えました。

日本の伝統工芸を世界へ発信

「いま組子細工をはじめ伝統工芸の世界は職人が高齢化して、どこも若手がいなくて困っています」と楯高男代表。平成28年度ものづくり補助金でレーザー加工機を導入した背景にも、この技術

承継の課題がありました。実際に導入し、熟練工の技の一部が代替されるとともに、新たな可能性も確認できたそうです。同社の後継者であり、導入担当の楯敏彦氏は次のように語ります。

「組子細工の柄を一瞬でくり抜いたり、繊細な透かし模様を入れたり、レーザーにしかできないデザイン加工があります。当社に本物の職人の技があるからこそ、機械の技との組み合わせが生きる、と思いました」。

事例として、サッカーボール型のペンダントライトを見せてくれました。五角形と六角形を組み上げるのは熟練の技ですが、それら多角形の枠の中の模様を組子細工にしたり、板のレーザー加工にしたり、製品の選択肢の幅をデザイン的にも価格的にも広げたそうです。

「当社の伝統工芸の技術は、差別化が必要な施設関係者や個人のお客様から求められています。特に近年は海外からの問合せも多く、実は外国人旅行者向けのお土産も企画中です。もっとオリジナル製品の種類を増やして、世界に発信していきたいですね」。



ショールーム内の建具サンプル

若き後継者を中心にした、伝統の枠を越えたものづくりに、これからも注目です。



楯木工製作所

代表 楯 高男
創業 1948（昭和23）年
従業員数 4名
本 社 木曾郡南木曾町読書3291-2



TEL.0264-57-2300 FAX.0264-57-3321
URL.<http://tatemoku.jp/>

事業内容 木製建具、家具、木工製品、組子製品の製造、販売

有限会社淡水魚鯉西

Pick Up!

平成29年度

事業計画名

千曲川の伝統漁業、文化、環境の継承に向けたブラックバス料理の商品化

概要

千曲川からのウグイやアユといった原材料を今後も安定的に確保できるよう、在来魚の生存に悪影響を及ぼし相当数生息するブラックバスを活用した新商品開発に取り組み、消費者に提供する。

分類

<対象類型> 革新的サービス
独自性・独創性の発揮
<事業類型> 一般型

成果

千曲川に生息するアユやウグイを使った川魚料理や加工品を提供する弊社では、在来種を捕食し千曲川の生態系を崩す恐れのある外来魚、ブラックバスの生息数増加を懸念していた。

そこで、駆除のために捕獲したブラックバスを活用した商品開発に取り組むことで、千曲川の生態系の保全による安定した原材料の調達とともに、新たな商品の提供による収益の拡大を目指す。

設備導入により鮮度を保つことが可能となった上、調理方法に幅が出るため新たなメニューのレシピ研究を継続している。



鯉西本店 2F お食事処



鯉西本店正面



鮎塩焼

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

有限会社淡水魚鯉西（上田市）

千曲川の伝統的食文化と自然を守り、
“キャッチ&クッキング”で地域活性化を目指す。

「私が最後の砦」と自負しています

江戸時代から続くといわれる千曲川の初夏の風物詩、つけば漁。ハヤ(ウグイ)の産卵の習性を利用し、産卵しやすいようきれいな玉砂利を敷きつめた人工の産卵場所(産卵床)に集まるハヤを捕まえます。シーズンになると川沿いに「つけば小屋」が建ち、獲れたてのハヤの唐揚げや塩焼きを味わうことができます。



鯉西本店店内

淡waters魚鯉西は1978(昭和53)年、釣り好きだった先代社長が脱サラで創業。86年に法人化し、千曲川で獲れる川魚の加工品の製造・販売を行うとともに、本店とつけば小屋で料理を提供しています。

「かつてたくさんあった川魚専門店がどんどん廃業し、つけば小屋も減っていく中で始めた会社。周囲からは反対されましたが、先代が“他がやめれば独占企業になる”と言った通りになりました」

そう話すのは、先代と二人三脚で会社を盛り立ててきた西沢徳雄社長。「私が最後の砦」と自負し、県内はもとより全国のテレビ局の取材にも積極的に出演・対応するなど、千曲川の伝統的食文化と自然を元気にアピールしています。

商品は鯉の甘煮、鮎の甘露煮や塩焼きが特に人気で、地元はもとより、銀座NAGANOや都内有名百貨店の催事などでも販売。土産品や贈答品としても多く利用されています。また本店とつけば小屋(期間営業)での飲食事業も全売上げの半分を占めています。

商品

“キャッチ&クッキング”で地域が活性化



肉厚でおいしいブラックバスの塩焼き

もっとも悩みは、千曲川の生態系に悪影響を及ぼす特定外来種であるブラックバスの増加。釣り人に生きた

ままの持ち出しや再放流の禁止など、地域をあげて対策を講じていますが、なかなか効果が上がらないのが実情です。



スチームコンベクションオーブン

「ブラックバスはもともと食用。ならばと試しに塩焼きにして食べてみたら、おいしかった。身が豊富で食べ応えもある。これは何とかできるぞ、と(笑)」

そこで同社と地域(上田市、上小漁協、上田千曲高校など)が連携し、「キャッチ&クッキング(食べて減らそう)」を旗印に掲げた取り組みをスタートさせました。同社は平成29年度ものづくり補助金を活用し、安定した品質で大量調理ができる業務用調理器具(スチームコンベクションオーブン)などを導入。ブラックバスの天ぷら、唐揚げ、塩焼きなどの商品化と量産に取り組んでいます。

「“キャッチ&クッキング”で地域が活性化しつ



千曲川の風物詩、つけば小屋

つあり、全国のモデルケースにもなっています」と西沢社長。ラグビーW杯や東京五輪なども見据え、「これからが正念場」とさらに積極的な展開を目指しています。



有限会社淡水魚鯉西

代表 代表取締役 西沢徳雄
設立 1986(昭和61)年2月
資本金 500万円 従業員数 14名
本社 上田市天神1-9-19



TEL.0268-22-5124 FAX.0268-25-5124

URL.<http://www.koinishi.com/>

事業内容 川魚の加工品製造・販売、川魚料理店

株式会社中信高周波

Pick Up!

平成29年度

事業計画名

自動車部品の高度要求に応えるロウ付け
／熱処理ラインの構築

概要

現在、受注が増加している自動車オートマチックミッション部品について、顧客との共同開発を通じて、熱処理条件の更なる改善による品質安定と、検査等の自動化による生産性向上を実現し、独占的な受注拡大を図る。

分類

<対象類型> ものづくり技術
精密加工
接合・実装
測定計測

<事業類型> 一般型

成果

外観画像処理自動検査・搬送システム導入により、現在、受注が増加している自動車オートマチックミッション部品について、人的要因ミスの排除により品質向上及び安定化を実現、検査工程の自動化による省力化・生産性向上を実現できた。

今後独占的な受注拡大を図る体制が整った。



バッチ式浸炭炉ライン



外観画像処理自動検査・搬送システム



ロウ材自動塗布装置



真空焼入炉

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社中信高周波（松本市）

熱処理工程の自動化をいち早く実現。
困難とされる検査工程の省力化を目指す。

地域産業の起爆剤となる工場

中信高周波の技術である「熱処理」は、日本の産業発展を支えてきた重要なテクノロジーです。自動車などに使われる金属部品の多くは、



大型ロボットが稼働

適切な熱処理を施すことで、より強く、より長く、使える金属に生まれ変わります。わかりやすく言えば、「鍛冶屋」を近代化した技術。様々な分野で必要とされる熱処理は、地域の産業を興す起爆剤にもなります。同社の前身は、1971年に、地域の中小企業が熱処理の高度化・共同化を目的に設立した中信高周波化学工業協同組合です。

創業当初からの大きな課題は、前近代的な熱処理プロセスの自動化でした。高熱の炉を使う熱処理の現場は、人間にとって決して快適な環境ではありません。

「当初から、工場内の自動化を目指して、大学の先生と欧米視察をしたり、最先端の技術をいろいろ学んできました。人が最初に部品をセットすれば、あとは自動的に炉のところまで運んで、熱処理が終わったら、自動的に運び出す。炉の近くは無人。それが、私の夢だったんです」と唐沢政彦社長は語ります。そしてその夢は2007年の第7工場建設においてカタチとなります。モニタリングを含めて、熱処理工程の自動化無人化を実現したのです。ただ完成品の検査工程には人手が必要でした。

検査工程の自動化に挑戦

平成29年度ものづくり補助金は、この検査工程における省力化を推進するために活用されました。装置として導入したのは、外観画像処理自動検査・搬送システムです。自動的に製品の角度を変えながら、11台のカメラが61枚の角度で撮影。画像分析で不良品の可能性があれば、ラインからハジかれます。これまで2人がかりで1時間

かかっていた検査を、この装置を使えば人手いらずで50分。しかも24時間稼働させることも可能です。しかし、画像検査でハジかれた製品の最終チェックは目



外観画像処理自動検査・搬送システム

視で検査する必要があり、大幅な省力化は達成したものの、自動化には届きませんでした。

「人間がやると、眼が疲れてくるし、時間もかかります。やはり、ある程度の検査は機械にまかせたほうがいい。ただ、顕微鏡で見たり、厳密な検査は、どうしても人間でなければできません。ひとつでも不良品を出したらアウトですから。100%いいものを提供する。機械で検査したあとに更に人間がチェックする。お客様との信頼関係



目視による検査

を築くためには、品質管理がいちばん大事なんです」。地域とともに歩んできた自負と責任感が唐沢社長の言葉からにじみ出ていました。



株式会社中信高周波

代表 代表取締役 唐沢政彦
設立 1971（昭和46）年5月
資本金 2,600万円 従業員数 125名
本社 松本市笹賀5652番地118



TEL.0263-28-1500 FAX.0263-26-7600

URL.https://www.chushin-koshuha.co.jp/

事業内容 全体熱処理、表面熱処理、表面処理など

塚田理研工業株式会社

Pick Up!

平成24年度

事業計画名

真空成膜法による機能性及び加飾付加の方法の確立

概要

樹脂表面処理加工において、真空成膜装置を利用し、従来の湿気めっき、塗装では得られない機能（耐摩耗性、耐硬度、耐食性、摺動性、透過性等）と加飾（青色、赤色、金色、ピンク、虹色、黒色等）を付与した製品を開発し、かつ安定して市場に供給できるようにその性能を評価する。

分類

＜対象類型＞ ものづくり技術

＜事業類型＞ 設備投資のみ

成果

1. 樹脂めっき上にTINを成膜することで金色のハードコートを実現した。この技術により耐摩耗性に優れた金色のエンブレムを作ることができる。また車部品の外装に耐えうる耐食性を持つことを確認した。
2. 樹脂めっき上にTIO、CrOを成膜することで青色の加飾を実現した。この技術を使うことで虹色の加飾を検討することも可能となった。
3. 樹脂めっき上にCrCNを成膜することで黒色の加飾を実現した。この技術を使用することで質感の非常によい黒色加飾を実現できる。
4. 透明樹脂上にCr、Tiを成膜することでハードミラーを実現した。

これらの成果を既存顧客に提案すると共に、HP、新聞などでアピールして新規顧客獲得と新規マーケットを開拓する。



真空成膜前処理風景



ランダム制御対応全自動めっきライン

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

塚田理研工業株式会社（駒ヶ根市）

絶え間ない技術革新と地球環境との共生。
その両立を目指す表面処理加工のトップメーカー。

美しい色彩と豊かな輝きを放つ めっき部品

トヨタ自動車が開発する高級車ブランド、レクサスが2010年から12年にかけて世界500台限定で生産・販売したスーパーカー「レクサスLFA」。そのインテリア、エクステリアで美しい色彩と豊かな輝きを放つめっき部品を手がけたのが、塚田理研工業です。



レクサスLFAのインテリアで輝くめっき部品

同社は1963年、プラスチックめっきの専門工場として設立。66年には世界に先がけバレルによるプラスチックめっきの量産化に成功しました。その後、「金型→成形→めっき→塗装・印刷→組立」の一貫生産体制を確立。手がける製品はオーディオ、カメラ、家電、情報機器、自動車、航空宇宙などさまざまな分野に広がり、プリント配線板へのニッケルめっき、パラジウムめっき、金めっきでも高い実績を誇ります。

同社の特徴は、プラスチックのほか、金属に匹敵する高耐熱性と強度を持つエンジニアリングプラスチック（エンプラ）や軽合金など幅広い素材に、環境に配慮した三価クロムや、耐食性、耐磨耗性などすぐれた特性を持つイオンプレーティング（真空めっき）といった高度なめっきを駆使し、多彩な色づけが可能なこと。デザイナー向けに色調サンプル帳を用意しているのも同社ならではのサービス。

イオンプレーティングにおいては平成24年度ものづくり補助金を活用し、金色のハードコート、青色・黒色の加飾、ハーフミラーを実現。製品バリエーションをさらに広げました。

人にやさしく、地球を汚さない工場



バーコード制御でロボットが稼働する全自動めっきライン

「当社は人にやさしく、地球を汚さない工場です」と胸を張るのは、下島康保社長。「賞与・税金・内部留保・株主の利益4分割方式

や、家族主義を経営理念に掲げています。ここにおいて良かったと従業員が思える会社にしたかったから」。

社員が立ち仕事で疲れなようにとの配慮から工場内はすべて木の床。水や汚れとは無縁の工場内には全長120メートルの全自動めっきラインが稼働し、危険で汚い作業に社員が直接携わることはありません。また、めっきに不可欠の水はイオン交換式総合排水処理装置によって処理し、含まれるニッケル・銅・金などは高純度で回収・リサイクル。水は純水まで浄化し、その50%を再利用しています。どちらも1970年代初めから取り組んできたというのも驚きです。

また工場には大型のスクラバー（排ガス洗浄装置）を17台設置。汚れた空気を洗浄処理して外に出し、きれいな空気を取り入れてクリーンな環境を保っています。もちろん、めっき工場特有の臭いもほとんどありません。



ニッケル、銅、金などを高純度で回収

「宝の山は工場にある」と言う下島社長。令和元年、IoT化を積極的に進めるとともに、社内の“超合理化”を目指す新たな取り組みもスタートしました。



塚田理研工業株式会社

代表 代表取締役 下島康保
設立 1963（昭和38）年6月
資本金 3,750万円 従業員数 192名
本社 駒ヶ根市赤穂16397-5



TEL.0265-82-3256 FAX.0265-82-5349

URL.https://www.tukada-riken.co.jp/

事業内容 各種プラスチックめっき加工等

株式会社豊島屋

Pick Up!

平成25年度

事業計画名

米麴を使用した安心・安全な無添加甘酒の生産体制の高度化

概要

米麴由来の甘さと、無添加にこだわり、保存料を使用しない手造りの当社の甘酒は、すべてが手作業のため、高品質な商品を安定的に製造できる生産体制の構築が課題となっている。

本事業により、殺菌不良の大幅な改善と市場ニーズに対応できる生産体制を構築する。

分類

<対象類型> ものづくり技術
バイオ

<事業類型> 一般型
設備投資のみ

成果

本事業により、殺菌不良の大幅な改善と市場ニーズに対応できる生産体制の構築ができた。

簡易パストライザー、ピストン式充填機機械導入で、一回の生産数量、生産時間等の大幅な改善が見込めるようになった。

同様に、甘酒製造糖化装置により、安定的かつ安全に殺菌できるようになった。

冷蔵装置の導入により現在より長期間の販売体制が可能となった。

小さなお子様から年配の方まで幅広い世代に喜んでいただける無添加の甘酒を現在より4カ月長い期間提供できるようになった。



蔵の風景



甘酒製造糖化装置



ピストン式糖化装置

平成26年度

事業計画名

新たな製造技法を活用し、ふなくちの味わいを残した信州清酒の開発と製造の確立

概要

今まで酒蔵に足を運ばなければ飲むことのできなかった『ふなくち』特有のもろみ醗酵時に発生する微量の炭酸ガスを残し、かつ常温流通できるという機能を付加した日本酒を開発し、新たな日本酒ファン層の獲得を図る。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社豊島屋（岡谷市）

昔ながらの米麴を使う甘酒づくり。
手づくりの技、その機械化に挑戦。

米麴にこだわる老舗酒造の甘酒

慶応3年、豊島屋は生糸販売を手がけて創業。平成29年に150周年を迎えました。岡谷の地域に根ざし、雇用にも貢献している老舗企業です。現在は、清酒、石油、住宅機器と3つの部門で多角的に事業を展開しています。



甘酒のパッケージ

清酒部門は「神渡（みわた）り」というブランド名の日本酒で知られていますが、こだわりの甘酒づくりを追求するために、平成25年度ものづくり補助金を申請しました。

担当の林部長は、甘酒づくりには2種類あるといいます。「ひとつは、酒粕を溶かして、砂糖を入れて糖化させ、さらに食塩や酸味料などを入れてつくる方法。大手メーカーの大量生産に向いています。もうひとつは、米麴と米を使って自然に糖化発酵させ、水以外は入れず無添加でつくる方法。当社は、この昔ながらの製法によって、ほとんど手作業でつくっていましたが」。健康志向や発酵食品への人気が高まる中、同社の甘酒生産量には限界があり、その需要に対応できていない状況でした。

需要に応じて、手づくり工程を半自動化

同社は補助金を活用して、手作業だった甘酒づくりのプロセスを機械化する3つの装置を導入しました。まずは米麴と米を安定的に糖化させる甘酒製造糖化装置。次に、粒状の甘酒を柄杓と漏斗で充填していた、これまでの面倒な手作業をピストン式充填機が一手に引き受けます。そして、湯煎を使って殺菌していた工程には、ムダがなく均一に処理できる加熱殺菌装置を入れました。手作業をこうした機械に代用させ、品質の安定化



均一に処理できる加熱殺菌装置

をはかるとともに、生産数量や時間の大幅な改善を実現しました。一定の需要には応えたものの、甘酒づくりの完全な自動化には、まだ程遠いそうです。

「麴にゴミが入っていないか、目視で検査したり、人間でなければできない作業がまだ多く残っています。酒粕由来にすれば、その辺の管理はラクなんですが、やはり、米麴由来にこだわりたい」。米麴のもととなる酒米についても、同社は長野県産にこだわり、信頼できる農家とダイレクトに提携。生産者の顔が見えるよう独自の仕入れルートを確立しています。

「うちの甘酒は、赤ちゃんや妊産婦、またお年寄りまで安心してお飲みいただけます。粒の食感を残すことで米本来の旨みとコクを凝縮しています。飲めば、違いがわかります」と林部長は胸を張ります。平成30年度の第1回長野県甘酒鑑評会では、長野県知事賞を受賞。こだわりの甘酒は、いま、着実にファンを広げています。麴由来であるからこそ、美容や健康維持の面でも期待がかかります。岡谷の老舗酒造、神渡ブランドの甘酒づくりから、これからも目が離せません。



酒蔵のなか、明治時代からの歴史を感じる



手前：ピストン式充填機
奥：甘酒製造糖化装置



株式会社豊島屋

代表 代表取締役社長 林 新一郎
創業 1867（慶応3）年
資本金 1億円 従業員数 110名
本社 岡谷市本町3-9-1



TEL.0266-23-1123 FAX.0266-22-0787

URL.<http://www.kk-toshimaya.co.jp/>

事業内容 清酒・焼酎・甘酒の製造販売、石油製品全般の販売、住宅機器の販売など

株式会社TOSCOM

Pick Up!

平成26年度

事業計画名

市場ニーズに対応した革新的健康サポーターの種類拡充

概要

スポーツ人口の増加や高齢化が進み、日本における健康志向が高まっている。

本事業では生涯丈夫な体で過ごすことを目的とした、3次元シリコンテーピングサポーターの種類拡充、開発、生産体制強化を図る。

分類

- <対象類型> ものづくり技術
デザイン
立体造形
複合・新機能材料
- <事業類型> 試作開発+設備投資

成果

近年の高齢化社会と健康志向の高まりを応えていくため、長年培ってきた靴下のノウハウを応用し、快適安全に使用できるサポーターを開発、販売を開始した。

サポーターの市場には、編み組織を工夫したサポーターや、縫製方法を工夫したサポーターが多数存在しているが、日本スポーツ医療の第一人者である整形外科医吉松俊一先生監修のもと根本的に他社と異なる革新的サポーター3次元シリコンテーピングサポーター (HOLZAC：ホルザック) (特許申請中)を開発できた。



好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社TOSCOM（長野市）

靴下の製造技術をもとに健康サポーターを開発。
販売ルートも新規開拓し、信頼のブランド構築を目指す。



つま先かがり機

東京靴下からTOSCOMへ、 工場長から社長へ

株式会社TOSCOMの前身は、東京靴下株式会社の長野工場でした。疎開移転により、1944年に千曲市で操業開始。現在の長野市篠ノ井に移転したのが1970年。靴下メーカーとして、一時は長野と横須賀に工場を持ち、800名を擁するまでに成長しました。しかし、1973年のオイルショック、バブル崩壊、やがてアジア諸国の台頭が始まり、靴下づくりは、厳しい時代を迎えるようになります。



大型サイズ対応の編み機

「2006年当時、私は先代の父から工場長を引き継いでいましたが、東京本社の経営者から、この長野工場を買わないか、と話をもちかけられました」と北原俊社長は振り返ります。従業員約100名の生活への責任。靴下業界の将来への見通し。悩んだ末の2008年。銀行融資の目処も立ち、思い切って工場を買い受け、独立を決断。社名も心機一転TOSCOMに変更し、新たなスタートを切りました。

健康サポーターの信頼を育み、 長野県健康長寿に貢献



サポーターの独自ブランド



北原社長は工場長以前に商社マンの経験が長く、「これからのメーカーは、お客様から言われたモノをつくっているだけ

ではダメ。販売力や企画力を含めた、総合的な経営力が試される」と考えていました。そこで同社が満を持して開発したのがHOLZAC®(ホルザック)という自社ブランドの健康サポーターです。

開発のきっかけは、海外出張で多忙な日々を過ごしていた北原社長が、ある日、膝を痛めたことに始まります。地元の著名なスポーツ医療の医師に相談したところ、テーピングだけでピタリと痛みがなくなりました。このテーピング効果を同社の靴下づくりの技術で実現できないだろうか。同社は、医師の監修や長野県柔道整復師会の協力を得て、何回もの試行錯誤を重ね、2年間かけて開発に成功しました。

平成26年度ものづくり補助金では、この健康サポーターの大型サイズ需要に応えるべく、大型対応の編み機を導入しました。売上も順調に伸びています。

「いまの販売ルートは、全国の柔道整復師会の中でも製品を気に入っていただいた先生方からの販売が中心です。時間はかかっても、信頼関係を築き、しっかりとブランドを育てていきたい」と語るのは、この製品開発の責任者でもある北原統括部長です。

「世の中の膝や関節の痛みを少しでも解消して、その先に、腰の痛みまで解消できる製品の開発に挑戦したい。そして最終的には長野県の健康長寿に貢献できるようなブランドでありたいと思っています」。



仕上げ機



株式会社TOSCOM

代表 代表取締役社長 北原 俊
設立 2008(平成20)年2月
資本金 2,000万円 従業員数 73名
本社 長野市篠ノ井塩崎130-1



TEL.026-292-2140 FAX.026-292-6721

URL.<http://www.toscom-inc.co.jp/>

事業内容 靴下を中心としたニット製品の企画・製造・卸・販売

株式会社中善酒造店

Pick Up!

平成27年度

事業計画名

海外市場にチャレンジする味と香りが飛び抜けた個性派純米酒の開発

概要

海外での日本酒需要の高まりと信州を訪れる外国人の増加という好機を活かすべく、味と香りが飛び抜けた個性派純米酒を開発し、海外販路の拡大にチャレンジします。

分類

<対象類型> ものづくり技術
バイオ

<事業類型> 小規模型・設備投資のみ

成果

海外への販路拡大のため、ステンレス麹室の導入により個性派純米酒の開発を目指しました。

さらに麹室を有効利用するために木の甗の再利用や製麹のデータ収集により、個性派純米酒の製造が可能になりました。



平成29年度

事業計画名

木曾特産品「すんき」の乳酸菌を活用した甘酒の新商品開発

概要

最近の甘酒需要の高まりに応えるべく、弊社の150年以上の清酒製造で培った高い醸造技術を活かし、長野県木曾地方の特産品「すんき」に含まれる乳酸菌を活用した甘酒の新商品開発を行います。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社中善酒造店（木曾町）

酒米栽培、高品質な麴づくりから醸造まで一貫し、“思いが伝わる”酒造りを目指す。

木曾の人が誇れる酒でありたい

「木曾のナア～なかのりさん 木曾の御嶽ナンジャラホイ 夏でも寒いヨイヨイヨイ」と謡われる民謡「木曾節」。中乗りさんとは、木曾の柚人が伐り出した木材を木曾川の急流に流し尾張藩まで運ぶ際、木材の真ん中に乗り、器用に運んでいったいかだ乗りのことともいわれています。



「中乗りさん」の銘柄が並ぶ

中善酒造店は1865（慶応元）年創業。銘柄「中乗りさん」は1925（大正14）年、木曾節を通じて木曾の観光宣伝に尽力した当時の木曾福島町長の勧めでつけられました。

「中乗りさんが命がけで木を流したように、木曾の自然の中で良い酒を造り提供していこうという強い気持ちが込められています」と話すのは中澤芳晴社長の三男、南俊三常務取締役。地元では欠かせない酒として人気を集める一方、吟醸酒、純米酒といった特定名称酒の比率も高め、よりクオリティの高い酒造りを志向しています。08年からは南常務を中心に酒米の自家栽培にも着手。現在、長野県開発の酒米「信交酒545合（山恵錦）」と「ひとごち」を栽培し、さらに増やしていく計画です。

「うちの酒は素朴で、気取らず、人懐っこい、木曾の人間と同じようなイメージの酒。万人受けよりも、木曾の人が誇れる酒でありたいと思っています」

安定的に高品質な麴をつくるために

木曾の物産展には必ず出展するなど、地域と一体となった観光PR活動にも積極的に取り組む同社。2014（平成26）年9月27日発生した御嶽山噴火は、木曾観光はもとより同社にとっても大きなダメージとなりました。

「木曾を、そして会社をどうにかしなきゃいけない。焦りにも似た思いで、とにかく必死でした」

取り組んだのが、より高品質な麴を安定的に製造できるオールステンレス麴室の導入。「一麴、二もと酛、三造り」とい

われ、酒造りにおいて麴づくりは最も重要とされています。以前から麴の品質向上が必要と考えていたこともあり、平成27年度ものづくり補助金を申請し採択されました。

「より良い麴をつくれれば、間違いなくより品質の高い酒ができます。ステンレスは清潔な環境の中で温度管理、密閉度など細かく条件を整えられ、安定的に高品質な麴がつかれる。今はすべてそこで生まれた高品質な麴で醸しています」



ステンレス麴室



創業時からの蔵



蒸米器

自家栽培酒米で仕込んだ酒に「善吉」ブランドも加え、原料から一貫してできる酒蔵として“思いが伝わる”酒造りを目指しています。



株式会社中善酒造店

代表 代表取締役社長 中澤芳晴
創業 1865（慶応元）年10月
資本金 1,000万円 従業員数 8名
本社 木曾郡木曾町福島5990



TEL.0264-22-2112 FAX.0264-24-2130
URL.http://nakanorisan.com/

事業内容 酒造業

株式会社なかひら農場

Pick Up!

平成29年度

事業計画名

独自の加熱・冷却技術による「完全無添加100%ジュース」の試作・開発

概要

ますます高まっているお客様の「本物志向」「安全・安心志向」に対応するため、独自の加熱・冷却処理装置の導入と温度管理の高度化により、酸化防止のためのビタミンC添加や窒素ガス注入をしない「完全無添加100%ジュース」の試作・開発に取り組む。

分類

<対象類型> ものづくり技術
製造環境
<事業類型> 一般型

成果

試作したジュースは、外観、味覚、香味、風味、食感など官能的、品質的には従来品と遜色ないむしろ若干上回る程度の状態に仕上がった。

今後、賞味期限である1年6ヶ月内で製品を保管し、“酸化防止剤を添加しなくても、時間の経過による「褐変(褐色に変化)」が抑制されていること”を確認する取り組みを進め、クリアされていることが確認できれば販売を行う。



平成25年度

事業計画名

精密多次元曲面を用いたスクリュープレスの開発

概要

当社では、リンゴなどの果実を搾汁してジュースを作る場合に、味や新鮮味などを考慮して、従来から、スクリュー型のプレス装置(搾汁装置)を用いている。

スクリュー型プレス装置は、搾ったジュースの味の面では優位性が高いが、搾汁率や処理速度の面では、ベルトプレス等、他の方式の搾汁装置に対して劣っている。

近年、一般化してきている多軸金属加工技術を応用して、スクループレスの効率化を図る。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社なかひら農場（松川町）

無添加と搾りたてにこだわって、ジュースづくり。
地域と果樹栽培にこだわって、未来にチャレンジ。

果汁100%の良質なジュースを生産

なかひら農場の歴史は、戦後の農地開放で2ヘクタールの山林を開拓し、果樹を植えたことから始まります。1975年には、近くに松川インターができ、名古屋からの観光客を呼び込もうと観光農園をスタート。お客様がたくさん訪れ、その際に、台風などで傷がついた、売り物にならないリンゴを業務用ジューサーで絞り、お客様に提供したところ大好評。「もっと飲みたい、売って欲しい」という声が数多く寄せられ、後押しされるカタチで1991年に本格的なジュース工場を建設。同時に、なかひら農場を株式会社として法人化しました。



同社生産の果汁ジュース、野菜ジュース

「当初、リンゴジュースだけつくっていましたが、それだと稼働する季節が限られてしまいます。そこで手間を惜しまず、1年中工場を動かすために、春先は梅ジュース。夏ならブルーベリー、飯田の桃太郎トマト、梨、プルーン。そして秋からリンゴ。冬は三ヶ日みかんをジュースにしました」と中平義則社長。さらに海外にも眼を向け、インドのマンゴー、イランのザクロなどを輸入。いま、約60種類のジュースを製造しています。大手ジュース工場ではできない、小回りのきく対応で多品種少量生産。しかも濃縮還元ではなく、果汁100%の良質なジュースにこだわり、市場に提供しています。

果樹栽培の未来を見据え、次々にチャレンジ



加熱・冷却型酵素失活装置

平成29年度ものづくり補助金は、本物志向のお客様のニーズに応えるため、「完全無添加100%ジュース」の試作・開発に活用しまし

た。従来の「無添加」では酸化防止剤（ビタミンC）

を使用していましたが、これを使わずに「加熱・冷却型酵素失活装置」を導入して酸化によるジュースの褐色変化を抑制。搾りたてジュースの味わいを商品化しようという試みです。いま、試作品のデータ収集を重ね、安定した生産体制の構築を目指しています。同社の挑戦に市場からの期待が高まります。

「会社経営においても、常に毎年2歩進むよう心がけています。2歩進めば、たとえ時代の影響で1歩下がったとしても、必ず1歩は前進します」。中平社長のこの1歩の歩幅は大きく、驚かされます。例えば、ジュース加工用リンゴの新品種開発。2012年「なっぷる」、2015年「甘い夢」という品種をすでに種苗登録しており、「夢はフジを超える新品種」と語ります。

また、果樹栽培は、新規就農者が少なく、農家の高齢化や後継者不足という難題を抱えています。中平社長は「南信州りんご大学院」という名称で果樹農家の担い手育成に力を注ぎ、その課題解決に向けても確かな一歩を踏み出しています。



工場内の生産ライン



プレゼンルームから工場見学



株式会社なかひら農場

代表取締役社長 中平義則
設立 1991（平成3）年3月
資本金 1,000万円 従業員数 54名
本社 下伊那郡松川町大島3251
TEL.0265-36-3206 FAX.0265-36-5959



URL.<http://www.nakahirafarm.com/>

事業内容 りんごの生産販売、果汁ジュースの生産販売、観光農園

パワフル健康食品株式会社

Pick Up!

平成29年度

事業計画名

植物発酵原料のゼリー製品増産に不可欠な自動充填機の導入

概要

2015年農産物の乳酸菌発酵食品事業を開始し、独自の発酵食品の供給体制を確立したが、製品化面でスティックゼリーが通常生産能力を遥かに超える状況になってきており、自動充填機の導入により増産を図る。

分類

<対象類型> ものづくり技術
バイオ
<事業類型> 一般型

成果

新たな自動充填機の導入により、生産能力が50%アップし、製造原価の低減も図られた。アレルギー物質、異物混入リスクも低減し、品質保証対応が軽減された。



平成25年度

事業計画名

バイオ技術を用いた農産物の機能性植物発酵食品の製造設備導入

概要

植物性乳酸菌を用いて農産物を発酵処理するバイオ技術と当社の細胞壁破壊技術を活用することで、機能性成分を富化した植物発酵食品原料を製造し、まず、簡便で飲み込みが楽なスティック分包ゼリーとして販売する。

平成27年度

事業計画名

販路拡大に伴う乳酸菌発酵物の生産効率を上げる機械設備の導入

概要

新規事業の農産物の乳酸菌発酵工場が稼働し、まず地元産トマトを乳酸菌発酵させ、商品化して展示会に出品し好評を得たが、一方原料生産面では製造能力不足が課題となり、バイオリクターの培養時間の短縮を図る。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

パワフル健康食品株式会社（信濃町）

あらゆる健康食品の開発・製造を担う
健康食品の総合製造受託研究開発メーカー。

茸の生産・加工から機能性研究まで

健康の増進、体調の維持や病気の予防は、中高年にとって大きな関心事。健康・ダイエットなどに役立つ、さまざまな健康食品も年齢を問わず人気を集めています。



自社栽培する霊芝

パワフル健康食品は、茸の生産・加工から機能性研究まで一貫して行い、あらゆる健康食品の開発・製造を担う健康食品の総合製造受託研究開発メーカー。手がける商品は約300種類に上り、その8割が大手から中小まで企業へのOEMで占められています。

同社は1979（昭和54）年、中田福佳社長が世界で初めて霊芝の人工栽培に成功した京都大学の直井幸雄先生と出会い、霊芝栽培を始めたことに始まります。

さらに東京大学名誉教授の善本知孝博士の協力を得て、国内初の細胞壁を破壊し消化率、有効成分抽出ともに飛躍的に向上させる技術を開発し特許を取得。それをステップに各種特許の取得や、液体、ゼリーなど商品形態にあった生産体制の充実を図ってきました。また菌類薬理研究所（三重県津市）および三重大学、信州大学など、大学や研究機関との共同研究も積極的に進め成果を上げています。

「絶対安心」を目指して



ゼリーの専門製造工場

かつて地元信濃町で農業技術員として活躍した経験を持つ、中田社長。かねてからの「地元農産物を加工したい」という思いから、信州大学と共同で農産物の乳酸菌発酵の試作研究に着手。3年後の2015年、トマトの乳酸菌発酵食品「乳酸菌de発酵トマト」のスティックゼリーを開発しました。中田社長は

「発酵によって生では取れなかった有用物質が大量に取れるようになり、特許も出願しております」と胸を張ります。



トマトのゼリー専用自動充填機

同商品はテレビの通販番組で人気が高まり、「生産が追いつかない」状況に。同社はそれを解消するため平成29年度ものづくり補助金を活用し、トマトのゼリー専用に自動充填機を導入しました。

この設備投資には生産力アップに加え、もうひとつ目的がありました。「トマトアレルギーを持つ人への配慮です。設備はすべて洗浄を徹底していますが、より安全・安心のためトマト専用に使うことにしました」。

「食べ物を取らないと健康は保てない、というのが私の信条。健康食品はあくまで、食べて病気にならない身体をつくるためのもの。それが当社の絶対コンセプトです」と中田社長。そのため商品の安全性の研究・解明を徹底して行うとともに、生産体制においてもISO22000、健康補助食品GMPなどを取得しています。さらに工場の水環



「乳酸菌de発酵トマト」スティックゼリー

境や製造機械はもとより敷地全体をカバーするマイナスイオン化システムを導入するなど、「絶対安心」を目指す同社の取り組みは止むことがありません。



パワフル健康食品株式会社

代表 代表取締役社長 中田福佳
設立 1982（昭和57）年1月
資本金 3,165万円 従業員数 60名
本社 上水内郡信濃町平岡215-1



TEL.026-255-5581 FAX.026-255-6733

URL <https://www.pawafuru.co.jp/>

事業内容 茸の生産及び薬理研究、健康食品のOEM・PB・受託製造・加工・原料供給など

ヒットコンポジット株式会社

Pick Up!

平成26年度

事業計画名

高精細な木製立体加工の生産性の向上及び製品実現化に向けた試作開発

概要

最新設備を導入することにより量産化及び作業効率化を実現し、試作開発の効率化、品質、コスト、納期において競争優位をもつ製品の市場投入による売上げ拡大を実現すると共に、既存設備では製造できなかった高精細な木製立体加工の製品化と新市場参入を目指す。

分類

<対象類型> デザイン
情報処理
立体造形
<事業類型> 設備投資のみ

成果

高精細な異形物加工機3DターニングマシンとCAD/CAMソフトの導入により、製品化や試作開発の時間的効率化と品質向上及び最新設備による高精細かつ形状の安定化が図れた。



好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

ヒットコンポジット株式会社（箕輪町）

時代が変わっても、人々の嗜好が変わっても、自社の強みを活かして「夢を見られる」ものづくりを。

木製ルアーの自社ブランドを確立

1987年、同社はゴルフクラブのカーボンヘッドの研磨・塗装から組立までの仕事で創業し、順調に売上を伸ばしました。ところが周知の通り、バブルが崩壊。ゴルフ製品のものづくりがコストの安い海外へシフトするようになり、また国内のゴルフブームも衰退の一途をたどり始めていました。

そのような時代に同社はスポーツ業界の取引先から木製ルアーの存在を教わります。そして、それまで経験のない釣具業界でしたが、ゼロから木製ルアーづくりのノウハウを蓄積していこうと決断。2001年から、木製ルアーの製造へと大きく事業の舵を切ります。



加工機で削りたてのルアー

2003年、同社は、バスフィッシングのプロからアドバイスを受けながら、半年間の試行錯誤の末に新ルアーを開発。念願の自社ブランドを立ち上げます。そのブランド名は、「木」偏に「夢」と書いて「WooDream®（ウッドリーム）」。

「自分たちが夢見られるものを作らない限りは、使う人が夢を見られない。先代から常々そう言われていたこともあり、ブランド名はすぐに決まりました」と塩澤信之社長は当時を振り返ります。ところが満を持して製造販売を始めたルアーですが、その反響は、すぐには現れませんでした。関西方面の釣具屋から口コミで広まったり、バスプロがそのルアーを使って大会で賞を獲得したり、いくつかのブレイクポイントを経て、木製ルアーブランドとしての地位が徐々に築かれていきました。



導入した3D加工マシン

高精度加工で、製品ジャンルを拡大

現在、同社のルアーは、バスフィッシング用だけでなく、溪流釣り、海釣りとそのラインナップの幅を広げています。しかしルアーや釣具など趣

味の世界は、流行に左右されやすく、順調に見えても、先行きが予測できません。ほかの分野へ自社の強みを活かしたものづくりを展開することは、同社にとってつねに課題でした。

そんなとき、ある展示会で目にした3D-CADによるNC切削加工の機械に塩澤社長は大きな可能性を感じます。これまでの汎用切削加工の機械よりも高精度な加工ができる。後工程も楽になり効率化も実現できる。

塩澤社長はためらうことなく、平成26年度ものづくり補助金を申請し、この加工機を導入しました。

導入後、ルアーのお客様からは形が均一になったと評価され、その精度の高さをあらためて実感。さらに展示会に出展すれば、様々な分野から試作の依頼が発生するようになります。高級料亭の什器を手がける商社や仏具メーカーとのコラボ。そして幼児教育学科を擁する短期大学とは、複雑な形状をした木の遊具開発を進めています。いまの時代、人と環境にやさしい木製品が注目されているのです。



高精度に加工された複雑な形状の製品

「たとえば介護や看護の分野でも、木の温もりや手触りがもっと見直されるようになるはず」と塩澤社長は様々な分野の将来的な製品開発に確かな手応えを感じています。



ヒットコンポジット株式会社

代表 代表取締役社長 塩澤信之
設立 1987（昭和62）年12月
資本金 2,000万円 従業員数 6名
本社 上伊那郡箕輪町中箕輪10320-10
TEL.0265-79-9775 FAX.0265-79-9776
URL.http://hitcomposite.com/
事業内容 木製疑似餌・木製用品製造、販売



北陽建設株式会社

Pick Up!

平成25年度

事業計画名

バネによるエネルギー吸収システムを採用した新落石防護柵の開発

概要

現在道路脇に設置する落石防護柵は、経年劣化による強度低下が著しいものが多く災害時の緊急避難路のため更新が急がれている。

そこで課題があった既存の構造ではなく、高強度・長寿命でかつ低コストな新たな構造体の高度化に取り組み、落石防護柵事業の拡大を目指す。

分類

<対象類型> ものづくり技術
接合・実装

<事業類型> 一般型
試作開発+設備投資

成果

道路脇に発生する落石対策工として「環境負荷低減」「耐環境性」「高機能化、多機能化、長寿命化」を目的とし、バネによるエネルギー吸収システムを採用した新落石防護柵の試作を行った。

防護柵の性能（支柱、ネット、ロープ、バネ、アンカー）は実際に新防護柵を設置し落石の実証実験を行った。実験では想定エネルギー（100～200kJ）の落石に見立てたコンクリート塊を柵に衝突させたが、既存ブロック積みには衝撃による破壊やクラック等が一切見られなかった。この実験により、まずは既設擁壁の安定に寄与することが確認できた。

今後は、今回行われた実験により得られた歪みデータ等を柵形状に反映させ、実験を繰り返し行い、より低コストな柵形状や構造を確立し、早期の製品化に向け、販売ルートや協会の整備等を行っていく。



高所作業車を利用した削孔状況



小型クレーン及び高所作業車によるネット設置



TFバリア設置完了

平成26年度

事業計画名

高性能透水コンクリート用添加剤を活用した透水性モルタル吹付の開発

概要

従来の密閉型法面保護工であるモルタル吹付工は、湧水や吹付面の老朽化に伴うひび割れ面に水が浸入し、地山の浸食による空洞化や剥離が問題となっている。

この課題の解決のため、優れた透水性を発揮する添加剤を活用した透水性モルタル吹付工を開発し、モルタル吹付の長寿命化を図り、維持管理事業の拡大を目指す。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

北陽建設株式会社（大町市）

時代の変化やお客様のニーズを捉え、
新製品開発で土木の課題解決。



落石の実証実験を何度も実施

コンサルタントから施工まで一貫体制

昭和5年創業、北沢組から北陽建設に社名変更したのが昭和49年。建設業として長い歴史を持つ会社です。



グラウンドアンカーによる地すべり対策工事

同社の特徴は、土木工事部門とコンサルタント部門を持ち、総合的な視野で、土木建設業を展開しているところです。

土木工事部門では、道路や橋梁、砂防ダム工事はもちろんのこと、雪崩対策や地すべり対策など特殊工事の分野を得意としています。

コンサルタント部門では地表踏査・ボーリング調査・物理探査などさまざまな手法を駆使しつつ、地盤の状況を探り、地域防災の調査・設計も手がけています。

本社は大町市ですが、営業エリアは長野県全域にとどまらず、静岡県と岐阜県にそれぞれ2つの営業所を構え、広範囲に仕事を展開しています。

「長野県内の中小企業としては、コンサルタント業務から施工までを一貫して行う建設会社は数少ないと思います。特に我社の強みは、地すべりなどの防災に関わること。土石流センサーや防災に関する特殊な製品も扱っていますから、それを設置できるか打診されたり、防災の初動から声をかけられることも多いですね」と原滋俊社長は話します。さらに特殊工事では安全が第一優先ですから、時代によって要求される基準が変わることもあるそうです。たとえば道路脇に設置される落石防護柵の場合、近年の落石災害の実情より、従来の柵の高さ150cmから最低200cmへと防災基準が変更されました。しかも、ハイレベルな耐衝撃性や施工性が求められています。

落石を防ぐ柵に独自のアイデアを投入

平成25年度ものづくり補助金は、このような時代のニーズに応えるべく新たな落石防護柵の開発事業に活用されました。同社では開発に着手してから数多くのトライを積み重ね、4年という年月をかけて、新製品の開発に成功しました。要求基

準をすべてクリアするのはもちろんのこと、

ゴム緩衝材など独自のアイデアを盛り込み、「TFバリア」という製品名で売込みをかけています。開発リーダーを任された技術管理室の桜井哲弥課長は次のように話します。

「TFバリアはものづくり補助金と協力会社のあと押しもあり、ようやく完成にこぎつけました。差別化ポイントのひとつは、既存のブロック積擁壁を活かしながら、その前側に『くの字』型に支柱を設置する構造です。これによってスピーディな施工が実現できるとともに、その際の通行規制も最小限に抑えられ、お客様のニーズに確実に応えることができました」。業界誌の表紙に施工事例が取り上げられたり、実際に現場での評判も良好です。

「最近お客様からの要望が多数寄せられ、当社の可能性に対して期待されていると感じます。そういうニーズや課題に応えつつ、新たな開発も進めていきたいと思っています。今の時代、次の準備をしていかないと継続成長は見込めません。そして、



TFバリア完成（高山村 七味温泉入口）

（誰にも真似ができない）調査・設計から施工までという当社の強みを更に伸ばしていきたいですね」と原社長は熱く語りました。



北陽建設株式会社

代表 代表取締役社長 原 滋俊
設立 1974（昭和49）年3月
資本金 8,000万円 従業員数 171名
本社 大町市杜5377番地



TEL.0261-22-1155 FAX.0261-22-9562

URL.<http://www.hokuyo-net.co.jp/>

事業内容 総合建設業

松代金属株式会社

Pick Up!

平成27年度

事業計画名

IoTと曲げ加工ノウハウを融合させたスマートファクトリーの実現

概要

レジスター関連市場の需要拡大に対応するため、既存の曲げ加工ノウハウとIoTを融合させ、知識の標準化と技術のロボット化による高品質・高生産性なスマートファクトリーを実現し生産能力30%拡大を図る。



分類

<対象類型> ものづくり技術
精密加工

<事業類型> 高度生産性向上型・IoT

成果

既存の曲げ加工ノウハウとIoTを融合させ、知識の標準化と技術のロボット化による高品質・高生産性な工程を実現することで、事業該当工程の大幅な生産性向上を実現し、スマートファクトリーの実現に向けて前進した。



好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

松代金属株式会社（長野市）

キャッシュドローアでグローバル展開。
その技術ノウハウを活かして成長分野を目指す。

国内外主要メーカーから高く評価

小売店や飲食店など、その場でお客からお金の支払いを受ける事業者になくはないのがレジスター。商品の販売額を計算、記録する機器で、本体とともに



曲げ工程に導入したロボット

売上金を収納する引き出し（キャッシュドローア）が一体化しています。

松代金属はキャッシュドローアを中心にプレス・板金・組立を一貫して手がけ、国内はもとよりグローバルな市場で高い実績を誇ります。

「1945年創業当初は小型カメラを製造し輸出もしていたようですが、ほどなくしてキャッシュドローアにシフトしました」と芳川真一社長。現在、キャッシュドローアで国内3～4割のシェアを誇り、国内向けと海外向けがほぼ半々。海外はアメリカを中心に展開し、大手チェーン店でも使われています。

同社はかつて主要取引先だった大手メーカーから海外進出を要請された際、諸事情から固辞した結果、取引がなくなるという困難も経験。そんな中でも、さまざまな仕様にきめ細かく対応できる技術力と、社会情勢や環境変化にいち早く応える対応力による高品質な製品づくりで、国内外主要メーカー各社から高く評価され信頼を集めています。

高齢者・障害者の雇用にも力を入れる

悩みは小さい部品の加工中に事故が発生する危険性があること。芳川社長は「安全と社員の熟練



熟練工が手作業で

度は比例する。特に小さい精密部品は熟練工でないと難しい」と打ち明けます。

同社では平成27年度ものづくり補助金を活用し、曲げ工

程にロボットを導入。作業スピードは熟練工にかなわ



多種多様なキャッシュドローア製品

ないものの、安全の確保を実現し、結果的に増産にもつながりました。このようなIoTと蓄積してきた曲げ加工ノウハウを融合させたスマートファクトリーの実現により、キャッシュドローアをさらに極めつつ、医療や航空機産業などの成長分野にも積極的に技術を活かしていこうと考えています。

同社では以前から高齢者・障害者の雇用に力を入れ、若い社員に混じって高齢者や障害者の活躍が目立ちます。「技術ノウハウの継承を図るとともに、ロボット導入による作業平準化を進めることで、高齢者、障害者の活躍の場がさらに広がると期待しています」と芳川社長。今後定年の引き



高齢者・障害者も活躍する社内

上げ、それ以降の無期の継続雇用も検討しながら、高齢者、障害者を含む社員一人ひとりが安心して働ける環境づくりを目指しています。



松代金属株式会社

代表 代表取締役社長 芳川真一
創業 1945（昭和20）年2月
資本金 1,000万円 従業員数 42名
本社 長野市松代町西寺尾1368



TEL.026-278-2224 FAX.026-278-9257

URL.<http://www.matsushiro.com/>

事業内容 キャッシュドローアの製造・販売・輸出、プレス金型の整備及び製造・販売、プレス・板金部品、電気部品などの製造販売・輸出入業務

マテリス株式会社

Pick Up!

平成27年度

事業計画名

低糖質食品の量産化技術向上及び海外への販売事業拡大計画

概要

日本国内の豆腐等製造業者で廃棄処分となっているおからを乾燥し、その乾燥品を粉末化したものを、国内及び海外に向けて、日本独自の低糖質かつ食物繊維豊富な付加価値のある食品として提案していく事業。

分類

<対象類型> 革新的サービス
バイオ

<事業類型> 小規模型・設備投資のみ

成果

必要設備の導入により、低糖質食品粉末の量産体制が整った。

試作の結果、粉末製品200g入り袋の製造能力が50袋/h程度であったのに対し、150袋/hまでの能力にまでアップした。今後は既存の取引先に加え、菓子等の加工食品メーカーや、介護食・病院食マーケットへの参入も進めていきたいと考えている。



平成28年度

事業計画名

3Dプリンター及び複合材料向け樹脂粉末量産技術の開発事業計画

概要

粉碎難易度の高いPC樹脂や、LCP樹脂（芳香族ポリエステル）を、ペレット形状から低コストで粉碎し、三次元造形や複合材料用粉末原料としての供給拡大を実現する、技術開発事業計画

平成29年度

事業計画名

医療・自動車業界向け3次元造形用PP樹脂粉末の、量産プロセス開発

概要

近年3Dプリンターでも、原材料として利用されているPP樹脂（ポリプロピレン樹脂）粉末。新たな製法として医療・自動車業界等で注目されているが、材料コストが高く、まだ市場性は無い。

当社の開発したPP樹脂粉末量産技術で、大幅なコストダウンによる市場開拓を目指す。



好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

マテリス株式会社（塩尻市）

あらゆる素材を超微細に粉末化する技術を武器に「パウダーで未来を切り拓く」ベンチャー企業。



製品検査風景

30ミクロンの超微粒子加工を実現

手軽に健康・ダイエット効果が得られると最近話題の「おからパウダー」。中でも首都圏を中心に供給が間に合わないほどの好調が続く商品が、マテリスの「小麦粉みたいなおからパウダー」です。テレビの情報番組で取り上げられたこともあり、特に30～40代の女性から高い支持を得ています。



小麦粉みたいなおからパウダー

「Material (素材) Spirits (魂)」を略した造語を社名とする同社の創業は2014 (平成26) 年。ほどなく平成27年度ものづくり補助金で粉末軽量充填装置などを導入し、おからパウダーの量産化に取り組みました。その成果が早くも現れたかたちです。

奥原陽一社長は次のように話します。「高齢化社会、しかも日々の暮らしは忙しい。そんな時代に利便性の高い粉末材料は確実に売れると思いました。独立後いち早く乾燥おからの粉碎実験に取り組み、30ミクロンという超微粒子の加工を実現。少し時間はかかりましたが商品化できました。粉末おからは市場にたくさん出ていますが、これほどの微粒子のものは他にありません」。

食品以外の分野でも将来を見据えて

創業のきっかけは、かつて大手広告代理店の営業職だった奥原社長が「粉末事業」を始めた企業と出会い、その可能性に惚れ込んだこと。将来の独立を前提にその会社に転職し、8年間にわたり営業から製造まであらゆるノウハウを蓄積。独立にあたっては、より微細な粉末加工ができるオリジナル粉碎機的设计・開発・組立も自ら行い、受託、自社製品、どちらも製造できる体制づくりを進めてきました。



粉末計量充填機

最大の特徴は、グラファイト、金属、セラミックス、鉬石、貝殻、おから、お茶の葉等々、あらゆる素材を超微細粉末（パウダー）に加工できること。全国でも珍しい、有機、無機を問わず粉末材料を作る専門会社です。

奥原社長が目指しているのは、メディケアフーズ（介護食・医療食）及び災害時の非常食への展開。そのため食品専用工場を大町市に確保するなど準備を進め、さらに生産も含めた海外マーケットへの進出も検討しています。

一方、食品以外の分野でも将来を見据えた展開を推進。ものづくり補助金（平成28年度、平成29年度）を活用し、3Dプリンター及び複合材料向け樹脂粉末や、医療・自動車業界などに向けた3次元造形用PP（ポリプロピレン）樹脂粉末などの量産技術の開発を行っています。特に3次元造形では、大学との産学連携やベンチャー企業とのネットワークを深めるなど、さまざまな人、技術を巻き込んで研究を進め新たな可能性を探っています。



粉碎加工室内

同社は徹底的に粉末技術にこだわり、将来の上場を視野に挑戦を続けています。



マテリス株式会社

代表 代表取締役 奥原陽一
設立 2014 (平成26) 年9月
資本金 1,800万円 従業員数 6名
本社 塩尻市広丘野村49-1



TEL.0263-88-5115 FAX.0263-88-5448

URL.<http://www.materis.co.jp/>

事業内容 複合材料用パウダー及びコンパウンド用パウダーの製造・販売、自社製品の製造・販売、3次元造形向け材料開発の支援など

株式会社ミナミサワ

Pick Up!

平成24年度

事業計画名

省スペース型後付け自動水栓機器の開発

概要

手洗い用自動水栓は衛生面の改善が見込まれるほか、高齢者など手が不自由な人にとって有用であるが、スペースや配管状態に制約があるため設置できないケースがある。例えば介護施設における狭いトイレの小型手洗い器や公共施設のバックヤードなどが想定される。

大手企業はフロアスペース全体でリニューアルする市場を狙っているため、従前の水栓器具などをそのまま利用した「後付け型」の自動水栓には開発費用を投じていないし、価格競争も少ない。

この市場の獲得を目指す。

分類

<対象類型> ものづくり技術

<事業類型> 試作開発のみ

成果

既設の手動水栓の自動化は、衛生面や、節水等の省エネ性向上、高齢者などに有益であるが、既設のスペースや施工による制約があり施工時間やコスト上昇の問題を考慮、省スペースで後付け式自動水栓を目指し、リニューアル用の製品開発ができた。



セル生産の製造ライン



表彰・受賞経歴



専用部品、内製加工部品

平成28年度

事業計画名

水栓機器補修用製品のオーダーメイド・短納期供給サービスの事業開発

概要

既設の老朽化水栓機器の迅速な修繕・交換を実現するために、最新NC複合加工機を活用して多様な複雑形状の補修用部品をオーダーメイドで製作し、短納期で供給するサポート体制を確立する。

大手メーカーでは対応できない修繕用製品供給の「オンリーワン企業」を目指す。

平成29年度

事業計画名

安価で高性能かつ安全な小型オゾン水生成ユニット内蔵の水栓機器の開発

概要

水道水の低電圧電気分解により、殺菌力・洗浄力をもつオゾン水を生成する小型装置(ユニット)を試作し、高効率、安全なオゾン水による衛生、環境への寄与と洗剤、薬剤等の削減効果を有する環境配慮型の「高機能水栓器具」の開発を目指す。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社ミナミサワ（長野市）

「後付け」自動水栓という斬新なアイデアで、新たな市場をつくり、顧客ニーズを満たす。

不凍栓に代わる、新たな主軸商品

高度成長の1950年代、冬の寒さが厳しい長野県では、凍結による水道管の破裂が相次いでいました。「地域の悩みを何とかしよう」とミナミサワの先代が一念発起。不凍栓を中心に、水道部品の製造事業を1955年に興しました。当時、水道関連は、小さな水道部品まで許認可の対象であり、行政に保護される手堅い仕事でした。



平成24年度の開発成果「シャワリー」

ところが、先代から事業を引き継いだ南澤宏一社長は、1980年代以降、市場の自由化・規制緩和の波に直面します。「不凍栓は自由化される。何か新しいものをつくらなければ…」と真剣に模索します。その頃、日本各地で下水道が整備され、水洗トイレが普及し始め、駅やビルなど公共施設のトイレでは自動水栓があるいは現れたばかり。時代の流れを感じ取りながら、南澤社長の頭に、自動水栓装置の「後付け」という、これまで世の中にない斬新なアイデアが閃きました。

「もともと設置されていた公共トイレの便器を全て自動水栓式に変えるのは大変です。『後付け』にすれば、マイナスイライバーひとつ、5分もあれば、簡単に、安価に自動水栓に変えられます」。南澤社長が開発した「後付け」自動水栓装置は、新たな需要を生み出し、日本各地から発注が舞い込むようになりました。

南澤社長が開発した「後付け」自動水栓装置は、新たな需要を生み出し、日本各地から発注が舞い込むようになりました。



ショールームの展示商品

「困った」を探し、商品化につなげる

現在、不凍栓から完全撤退したミナミサワは、この「後付け」にこだわった自動水栓の商品づくりを展開しています。小便器用、大便器用、手洗い用、混合水栓用などバリエーションを徐々に拡

大。外観にもこだわった結果、権威のあるグッドデザイン賞を受賞した他、NAGANOものづくりエクセレンスにも認定されました。



平成28年度ものづくり補助金の導入装置

平成24年度ものづくり補助金を活用したのは、「省スペース型後付け自動水栓機器の開発」です。病院や介護施設など狭いトイレ内の手洗いを想定して開発に取り組み、「シャワリー」という名前で商品化。吐水口だけではなく、手かざしでも水を出せるのが特徴です。

ミナミサワのものづくりは、つねに現場から上がる声を大切にしています。「お客様が何を望んでいるのか。病院、学校、飲食店など、それぞれの現場には、まだまだニーズが隠れているはず。しかも、大手メーカーが手を出さないもの。『あったらいいな』程度ではダメ。『困った。あした欲しい』という切実なニーズを探して、ミナミサワ



女性中心の清潔な工場内の様子

ならではの商品ブランドをつくりたい」。南澤社長の力強い言葉に、創業から続く開発志向のDNAを感じました。



株式会社ミナミサワ

代表 代表取締役社長 南澤宏一
創業 1955（昭和30）年7月
資本金 1,008万円 従業員数 22名
本社 長野市中越1-2-22



TEL.026-244-1102 FAX.026-244-1507

URL.http://minamisawa.co.jp

事業内容 「後付け」自動水栓装置の企画・開発・製造・販売

有限会社吉澤物産

Pick Up!

平成26年度

事業計画名

省力設備導入による作業負担軽減と生産性向上で売上増加・利益向上の実現

概要

現在の製造工程を自動化して包装工程へ増員し、計量作業実施を行う。

これにより厳格な内容量に近づけて出荷し、売上増加につなげる。さらに、労働者の作業負担軽減で雇用改善及び定年対象者の長期雇用を目指す。

分類

- <対象類型> ものづくり技術
機械制御
<事業類型> 設備投資のみ

成果

重労働作業を自動化にして、労働者の作業負担軽減と小人化（包装作業へ配置転換）を行い、包装工程での計量作業（従来は省略）を実施して、厳格な内容量に近づけることで製品化率110%（前年同期比27年12月～28年6月）を実現した。



収穫済み搬送ライン（別棟次工程への搬送コンベア）



バナシメジ収穫と包装ライン



バナシメジカットバラの袋詰包装機

平成25年度

事業計画名

電気料金削減で生産拡大と品質向上に努め、売上増と雇用者の収入増を目指す

概要

現在、安定雇用するには、生産コストを抑え生産拡大が必要であり、電気料金削減が課題となっている。

そこで、これらの課題を解決するために、熱交換器システム導入で、安定雇用と競争力向上を目指す。

平成27年度

事業計画名

市場ニーズに合わせた業界初の革新的なマルチフレキシブル生産体制の確立

概要

市場ニーズに合わせ、リアルタイムに複数の生産・数量を自由自在に応える高度なマルチフレキシブル生産体制の構築と自動化ライン導入により、他社がマネの出来ない業界初の高度な生産とプロセスイノベーションを目指す。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

有限会社吉澤物産（千曲市）

キノコと人にやさしい環境づくりで、作業負担軽減と生産効率アップを実現。

ブナシメジで業界有数の売上高

松代は知る人ぞ知る「えのき茸発祥の地」。近隣の千曲市で吉澤物産は昭和35年にいち早くキノコづくりに着手しました。昭和38年には本格的なエノキダケ栽培



吉澤物産のブナシメジ商品

の会社として創業し、昭和年代はずっとエノキダケを栽培。平成元年からブナシメジ栽培に参入し、平成3年からはブナシメジだけを栽培するようになりました。エノキダケからブナシメジへと生産体制を大きく転換したのです。その理由のひとつはエノキダケが全国で量産されるようになり、価格競争が激しくなったこと。もうひとつの理由は、労働環境の面で、ブナシメジのほうが「人にやさしい」から。

「エノキダケの栽培では生育に必要な温度が4度から5度。かたやブナシメジは15度くらいですから、夏は涼しく冬は暖かい環境。働く人間にとっても働きやすい環境です」と吉澤恒好会長は話します。このような「人を大切にする」基本方針とその後の経営努力によって、いまやその生産量は年間1千トン以上。売上も3億5千万円を越えており、キノコ業界有数の企業として知られるようになりました。

しかも、これだけの売上規模でありながら社員数は25名。長く勤めている女性の社員が多く、平均年齢の高齢化も進む中、作業負担の軽減と生産性向上の両立が大きな課題となっていました。

省力化で人材を有効活用

今回、同社が平成26年度ものづくり補助金を活用したのは、キノコ工場における複数の省力化設備の導入でした。

同社の生産現場には、約10キログラムの栽培コンテナを積上げたり下ろしたり、といった体力の必要な作業シーンがあります。それが高齢者や女性の社員にとって少なからぬ負担となり、安定雇

用を阻害する要因でもありました。そこで、今回、数



省力化を実現したダンボール積み上げ機

種類の省力化機械をオーダーメイドで開発し、作業プロセスに投入。これによって、2人の人員が必要な作業でも1人でこなせるようになる等、省力化と効率化を大きく実現することができました。

「人が荷物を持たなくても機械が運んでくれる。導入前とあとでは、全然、体力の負担が違います」と補助事業の責任者でもある氷熊雅通副工場長は胸を張ります。さらに「この省力化による余剰人員を生産から包装工程に配置転換することで、厳密な計量実施が可能になり、これまでの製品ロスが大幅に減少しました」。これも当初の省力化計画の目標に掲げた通りです。

また、ものづくり補助金を受けたということで、キノコ業界で注目を集め、見学に訪れる方も増えたそうです。

「キノコ業界にはまだまだ改善の余地があります。当社は、小さいながらも最先端でありたいですね。大手には負けない手づくりのアイデアで勝負できればと思います。それと自社ブランドの確立も将来的に大きな課題です」と氷熊副工場長。同社は、競争力のさらなる向上を目指しています。



コンテナに入ったブナシメジ



有限会社吉澤物産

代表 代表取締役会長 吉澤恒好

創業 1963（昭和38）年

資本金 500万円

従業員数 28名

本社 千曲市大字土口510

TEL.026-272-0347 FAX.026-274-5107

事業内容 ブナシメジ培養・栽培・販売



資料編

補助事業の概要

補助事業名	平成24年度 ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金	平成25年度補正 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業																
事業の目的	ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等に要する経費の一部を補助することにより、ものづくり中小企業・小規模事業者の競争力強化を支援し、我が国製造業を支えるものづくり産業基盤の底上げを図るとともに、即効的な需要の喚起と好循環を促し、経済活性化を実現することを目的とする。	ものづくり・商業・サービスの分野で環境等の成長分野へ参入するなど、革新的な取組にチャレンジする中小企業・小規模事業者に対し、地方産業競争力協議会とも連携しつつ、試作品・新サービス開発、設備投資等を支援する。																
補助対象者	日本国内に本社及び開発拠点を有する中小企業者。本事業における中小企業者とは、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第2条第1項に規定する者をいいます。	日本国内に本社及び開発拠点を有する中小企業者。本事業における中小企業者とは、【ものづくり技術】で申請する者は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第2条第1項、【革新的サービス】で申請する者は「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」第2条第1項に規定する者をいいます。																
補助対象要件	ものづくり中小企業・小規模事業者であり、以下の要件をすべて満たす者 (1) 顧客ニーズにきめ細かく対応した競争力強化を行う事業であること (2) どのように他社と差別化し競争力を強化するかについての事業計画を提出し、認定支援機関に事業の実効性等が確認されていること (3) 「中小ものづくり高度化法」の特定ものづくり基盤技術を活用した事業であること	認定支援機関に事業計画の実効性が確認された中小企業・小規模事業者であり、以下の要件のいずれかを満たす者 【ものづくり技術】 「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用していること 【革新的サービス】 革新的なサービス提供等を行い、3～5年計画で「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成する計画であること																
事業類型等	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">「試作開発」 補助上限額 1,000万円</td> <td>① 小口化・短納期化型 グローバル競争が激化し、顧客ニーズが多様化する中、顧客からの多品種少量生産・短納期化のニーズに対応可能な体制を構築</td> </tr> <tr> <td>「試作開発＋テスト販売」 補助上限額 1,000万円</td> <td>② ワンストップ化型 複数の技術を組み合わせた一貫生産体制の導入などを通じて、顧客の幅広いニーズに迅速に対応可能な体制を構築</td> </tr> <tr> <td>「設備投資」 補助上限額 1,000万円</td> <td>③ サービス化型 長年培った知恵と経験を活用し、顧客のニーズに対して中小企業側から積極的な提案を行うなど、製品以外の付加価値をつけた形での商品提供が可能な体制を構築 ④ ニッチ分野特化型 潜在的なニーズがあるにもかかわらず、他社が気付かないまたは市場規模が小さいため参入しない隙間となっているニッチ分野について、ものづくり中小企業・小規模事業者の高い技術力と機動力・柔軟性を活かし、経営資源を集中して競争力を強化する体制を構築 ⑤ 生産プロセス強化型 新興国企業との競合や原材料価格の高騰などを背景に、低価格化のニーズに応えるべく、ものづくり中小企業・小規模事業者の柔軟性と技術力を活用して、従来の生産プロセスを見直し、生産性を向上させることで、品質を落とさずに低コスト製品に対抗しうる製品を生産</td> </tr> </table>	「試作開発」 補助上限額 1,000万円	① 小口化・短納期化型 グローバル競争が激化し、顧客ニーズが多様化する中、顧客からの多品種少量生産・短納期化のニーズに対応可能な体制を構築	「試作開発＋テスト販売」 補助上限額 1,000万円	② ワンストップ化型 複数の技術を組み合わせた一貫生産体制の導入などを通じて、顧客の幅広いニーズに迅速に対応可能な体制を構築	「設備投資」 補助上限額 1,000万円	③ サービス化型 長年培った知恵と経験を活用し、顧客のニーズに対して中小企業側から積極的な提案を行うなど、製品以外の付加価値をつけた形での商品提供が可能な体制を構築 ④ ニッチ分野特化型 潜在的なニーズがあるにもかかわらず、他社が気付かないまたは市場規模が小さいため参入しない隙間となっているニッチ分野について、ものづくり中小企業・小規模事業者の高い技術力と機動力・柔軟性を活かし、経営資源を集中して競争力を強化する体制を構築 ⑤ 生産プロセス強化型 新興国企業との競合や原材料価格の高騰などを背景に、低価格化のニーズに応えるべく、ものづくり中小企業・小規模事業者の柔軟性と技術力を活用して、従来の生産プロセスを見直し、生産性を向上させることで、品質を落とさずに低コスト製品に対抗しうる製品を生産	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%; text-align: center;">ものづくり技術 革新的サービス</td> </tr> <tr> <td>1. 成長分野型 補助上限額 1,500万円 設備投資^注が必要</td> <td>「成長分野」とは「環境・エネルギー」「健康・医療」「航空・宇宙」の3分野専ら、上記3分野のいずれかに関する試作品・生産プロセスの改善・新サービス開発に取り組む者とする。</td> </tr> <tr> <td>2. 一般型 補助上限額 1,000万円 設備投資^注が必要</td> <td>補助対象要件を満たす案件は、全て申請可能 「1. 成長分野型」「3. 小規模事業者型」に該当する申請も、一般型に申請可能だが、複数の申請はできない。</td> </tr> <tr> <td>3. 小規模事業者型 補助上限額 700万円 設備投資^注は不可</td> <td>「中小企業基本法」第2条第5項(昭和38年7月20日法律第154号)の「小規模事業者」に限る。おおむね常時使用する従業員の数が20人(商業又はサービス業に属する事業を主たる事業として営む者については、5人)以下の事業者</td> </tr> <tr> <td colspan="2">注) 設備投資とは専ら補助事業のために使用される機械・装置、工具・器具及び専用ソフトウェアの取得のための経費(「機械装置費」といいます)のうち、補助対象経費で単価50万円(税抜き)以上を計上する場合を指します。</td> </tr> </table>		ものづくり技術 革新的サービス	1. 成長分野型 補助上限額 1,500万円 設備投資 ^注 が必要	「成長分野」とは「環境・エネルギー」「健康・医療」「航空・宇宙」の3分野専ら、上記3分野のいずれかに関する試作品・生産プロセスの改善・新サービス開発に取り組む者とする。	2. 一般型 補助上限額 1,000万円 設備投資 ^注 が必要	補助対象要件を満たす案件は、全て申請可能 「1. 成長分野型」「3. 小規模事業者型」に該当する申請も、一般型に申請可能だが、複数の申請はできない。	3. 小規模事業者型 補助上限額 700万円 設備投資 ^注 は不可	「中小企業基本法」第2条第5項(昭和38年7月20日法律第154号)の「小規模事業者」に限る。おおむね常時使用する従業員の数が20人(商業又はサービス業に属する事業を主たる事業として営む者については、5人)以下の事業者	注) 設備投資とは専ら補助事業のために使用される機械・装置、工具・器具及び専用ソフトウェアの取得のための経費(「機械装置費」といいます)のうち、補助対象経費で単価50万円(税抜き)以上を計上する場合を指します。	
「試作開発」 補助上限額 1,000万円	① 小口化・短納期化型 グローバル競争が激化し、顧客ニーズが多様化する中、顧客からの多品種少量生産・短納期化のニーズに対応可能な体制を構築																	
「試作開発＋テスト販売」 補助上限額 1,000万円	② ワンストップ化型 複数の技術を組み合わせた一貫生産体制の導入などを通じて、顧客の幅広いニーズに迅速に対応可能な体制を構築																	
「設備投資」 補助上限額 1,000万円	③ サービス化型 長年培った知恵と経験を活用し、顧客のニーズに対して中小企業側から積極的な提案を行うなど、製品以外の付加価値をつけた形での商品提供が可能な体制を構築 ④ ニッチ分野特化型 潜在的なニーズがあるにもかかわらず、他社が気付かないまたは市場規模が小さいため参入しない隙間となっているニッチ分野について、ものづくり中小企業・小規模事業者の高い技術力と機動力・柔軟性を活かし、経営資源を集中して競争力を強化する体制を構築 ⑤ 生産プロセス強化型 新興国企業との競合や原材料価格の高騰などを背景に、低価格化のニーズに応えるべく、ものづくり中小企業・小規模事業者の柔軟性と技術力を活用して、従来の生産プロセスを見直し、生産性を向上させることで、品質を落とさずに低コスト製品に対抗しうる製品を生産																	
	ものづくり技術 革新的サービス																	
1. 成長分野型 補助上限額 1,500万円 設備投資 ^注 が必要	「成長分野」とは「環境・エネルギー」「健康・医療」「航空・宇宙」の3分野専ら、上記3分野のいずれかに関する試作品・生産プロセスの改善・新サービス開発に取り組む者とする。																	
2. 一般型 補助上限額 1,000万円 設備投資 ^注 が必要	補助対象要件を満たす案件は、全て申請可能 「1. 成長分野型」「3. 小規模事業者型」に該当する申請も、一般型に申請可能だが、複数の申請はできない。																	
3. 小規模事業者型 補助上限額 700万円 設備投資 ^注 は不可	「中小企業基本法」第2条第5項(昭和38年7月20日法律第154号)の「小規模事業者」に限る。おおむね常時使用する従業員の数が20人(商業又はサービス業に属する事業を主たる事業として営む者については、5人)以下の事業者																	
注) 設備投資とは専ら補助事業のために使用される機械・装置、工具・器具及び専用ソフトウェアの取得のための経費(「機械装置費」といいます)のうち、補助対象経費で単価50万円(税抜き)以上を計上する場合を指します。																		
補助下限額	100万円以上																	
補助率	補助対象経費の2/3以内																	
補助対象経費	原材料費、機械装置費、外注加工費、技術導入費、直接人件費、委託費、知的財産権等関連経費、専門家謝金、専門家旅費、運搬費、雑役務費																	

補助事業名	平成26年度補正 ものづくり・商業・サービス革新補助金			平成27年度補正 ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金	
事業の目的	国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的な設備投資やサービス・試作品の開発を行う中小企業を支援する。			国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等を支援する。	
補助対象者	日本国内に本社及び開発拠点を有する中小企業者。本事業における中小企業者とは、【ものづくり技術】で申請される方は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第2条第1項、【革新的サービス】、【共同設備投資】で申請される方は「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」第2条第1項に規定する者をいいます。				
補助対象要件	<p>認定支援機関に事業計画の実効性が確認された中小企業・小規模事業者であり、以下の要件のいずれかを満たす者</p> <p>【革新的サービス】 「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出等であり、3～5年計画で「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。</p> <p>【ものづくり技術】 「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した画期的な試作品の開発や生産プロセスの革新であること。</p> <p>【共同設備投資】 事業実施企業により構成される組合等（中小企業組合、共同出資会社又は社団法人）が事業管理者となり、複数の事業実施企業が共同し、設備投資により、革新的な試作品開発等やプロセスの改善に取り組むことで、事業実施企業全体の3～5年計画で「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。</p>			<p>認定支援機関に事業計画の実効性が確認された中小企業・小規模事業者であり、以下の要件のいずれかを満たす者</p> <p>【革新的サービス】 「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3～5年計画で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。</p> <p>【ものづくり技術】 「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させる計画であること。</p> <p>高度生産性向上型は上記に加え、「IoT等を用いた設備投資」（IoT等を用いた設備投資）「最新モデルを用いた設備投資」のいずれかを指します）を行い生産性を向上させ、「投資利益率」5%を達成する計画であること。</p>	
事業類型等	革新的サービス	ものづくり技術	共同設備投資	革新的サービス	ものづくり技術
	1. 一般型 補助上限額 1,000万円 設備投資 ^{注)} が必要	補助上限額 1,000万円	補助上限額 共同体で5,000万円 (500万円/社) 設備投資 ^{注)} が必要	1. 一般型 補助上限額：1,000万円 設備投資 ^{注)} が必要	「機械装置費」以外の経費については、総額で500万円（税抜き）までを補助上限額とします。
	2. コンパクト型 補助上限額 700万円 設備投資 ^{注)} 不可	設備投資 ^{注)} が必要	「機械装置費」以外の経費は、事業管理者の「直接人件費」を除き補助対象経費として認めません。	2. 小規模型 補助上限額：500万円 設備投資 ^{注)} 可能（必須ではない） 設備投資を行う場合は「設備投資のみ」、行わない場合は「試作開発等」となり、補助対象経費が異なります。	
				3. 高度生産性向上型 補助上限額 3,000万円 設備投資 ^{注)} が必要 「機械装置費」以外の経費については、総額で500万円（税抜き）までを補助上限額とします。	
補助下限額	100万円以上				
補助率	補助対象経費の2/3以内				
補助対象経費	機械装置費、原材料費、直接人件費、技術導入費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、運搬費、専門家経費、雑務費、クラウド利用費 設備投資のみの場合は、機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費が対象となります。			機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費 小規模型の「試作開発等」は、原材料費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、クラウド利用費も対象となります。	

注) 設備投資とは専ら補助事業のために使用される機械・装置、工具・器具及び専用ソフトウェアの取得のための経費（「機械装置費」といいます）のうち、補助対象経費で単価50万円(税抜き)以上を計上する場合を指します。

補助事業名	平成28年度補正 革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金		平成29年度補正 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金		
事業の目的	国際的な経済社会情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、経営力向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための中小企業・小規模事業者の設備投資等の一部を支援します。		足腰の強い経済を構築するため、日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者等が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の一部を支援します。		
補助対象者	日本国内に本社及び開発拠点を有する中小企業者。本事業における中小企業者とは、【ものづくり技術】で申請される方は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第2条第1項、【革新的サービス】、【共同設備投資】で申請される方は「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」第2条第1項に規定する者をいいます。		日本国内に本社及び実施場所を有する中小企業者および特定非営利活動法人 ^{注2)} 。本事業における中小企業者とは、【ものづくり技術】で申請される方は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第2条第1項、【革新的サービス】で申請される方は「中小企業等経営強化法」第2条第1項に規定する者をいいます。		
補助対象要件	認定支援機関に事業計画の実効性が確認された中小企業・小規模事業者であり、以下の要件のいずれかを満たす者 【革新的サービス】 「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3～5年計画で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。 【ものづくり技術】 「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させる計画であること。 第四次産業革命型は、上記に加え「IoT・AI・ロボットを用いた設備投資」を行うこと。		認定支援機関に事業計画の実効性が確認された中小企業・小規模事業者であり、以下の要件のいずれかを満たす者 【革新的サービス】 「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3～5年計画で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。 【ものづくり技術】 「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、3～5年計画で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成する計画であること。		
事業類型等	革新的サービス		ものづくり技術		
	1. 第四次産業革命型 補助上限額：3,000万円 設備投資 ^{注1)} が必要 「機械装置費」以外の経費については、総額で500万円（税抜き）までを補助上限額とします。		1. 企業間データ活用型 補助上限額：1,000万円/者 連携体は幹事企業を含めて10者まで。1者当たり200万円が追加され、連携体内で配分可能 補助率：2/3以内 設備投資 ^{注1)} が必要 「機械装置費」以外の経費については、総額で500万円（税抜き）までを補助上限額とします。		※生産性向上に資する専門家の活用がある場合は、補助上限額を30万円の増額が可能
	2. 一般型 補助上限額：1,000万円 設備投資 ^{注1)} が必要 「機械装置費」以外の経費については、総額で500万円（税抜き）までを補助上限額とします。		2. 一般型 補助上限額：1,000万円 補助率：1/2以内 (生産性向上特別措置法に基づく「先端設備等導入計画」の認定を取得した場合または平成29年12月22日以降に中小企業等経営強化法に基づく一定の要件を満たす「経営革新計画」を新たに申請し承認を受けた場合の補助率は2/3以内) 設備投資 ^{注1)} が必要 「機械装置費」以外の経費については、総額で500万円（税抜き）までを補助上限額とします。		
	3. 小規模型 設備投資のみ 補助上限額：500万円 設備投資 ^{注1)} が必要 右記により補助上限額を増額した場合は、「機械装置費」以外の経費については、総額で500万円（税抜き）までを補助上限額とします。		3. 小規模型 設備投資のみ 補助上限額：500万円 補助率：1/2以内 (小規模企業者・小規模事業者 ^{注3)} の補助率は2/3以内) 設備投資 ^{注1)} が必要		
試作開発等 補助上限額：500万円 設備投資 ^{注1)} 可能（必須ではない）		試作開発等 ^{注4)} 補助上限額：500万円 補助率：1/2以内 (小規模企業者の補助率：2/3以内) 設備投資 ^{注1)} 可能（必須ではない）			
補助下限額	100万円以上				
補助率	補助対象経費の2/3以内				
補助対象経費	機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費 小規模型の「試作開発等」は、原材料費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、クラウド利用費も対象となります。		機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費、クラウド利用費 小規模型の「試作開発等」は、原材料費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費も対象となります。		

注1) 設備投資とは専ら補助事業のために使用される機械・装置、工具・器具及び専用ソフトウェアの取得のための経費（「機械装置費」といいます）のうち、補助対象経費で単価50万円(税抜き)以上を計上する場合を指します。

注2) 2次公募から一定の要件を満たす特定非営利活動法人も対象になりましたが、誌面の都合上、説明を省略します。

注3) 小規模事業者は2次公募で追加

注4) 1次公募のみ対象

フォローアップ事業の概要

目 的	平成24年度から平成29年度までのものづくり補助金事業に取り組みました補助事業者に対し、事業化の進捗状況等を適切に把握するとともに、ものづくり補助金事業により導入した機械装置や試作開発した商品の販路開拓、販売促進に係わる各種の支援活動を行うこと	
対 象 者	「平成24年度補正ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」、「平成25年度補正中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」、「平成26年度補正ものづくり・商業・サービス革新補助金」、「平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」、「平成28年度補正革新的なものづくり・商業・サービス開発支援補助金」及び「平成29年度補正ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」(以下「ものづくり補助金事業」という)を実施した補助事業者	
実 施 期 間	平成29年4月1日～平成34年1月末までの5年間 ただし各事業年度ごと実施終了時期が異なります。平成24～26年度補正事業はそれぞれ事業化状況報告終了年度までになります。	
事 業 内 容	<p style="text-align: center;">事業計画</p> <p>1. 補助対象機械装置（試作品）等及び事業化進捗状況等の確認 (平成24～28年度補正)</p> <p>(1)平成30年度に現地確認を実施した補助事業者 機械装置（試作品）等の現況確認、事業化の進捗状況のヒアリングと事業化状況報告システムに正しく反映されているかどうかの確認及び販路開拓・販売促進などの支援希望の有無を確認する。</p> <p>(2)令和元年度に初めて現地確認を実施する補助事業者 (1)に加え、改ざん防止のため補助事業で使用した領収書への押印を行う。</p>	<p style="text-align: center;">長野県地域事務局(長野県中小企業団体中央会)の取組</p> <p>長野県地域事務局のサポーターが、平成24～28年度補正ものづくり補助金事業に取り組みました補助事業者を訪問し、左記の事項について現地調査による確認等を行います。 年度内に対象となる全補助事業者を訪問させていただく予定です。</p>
	<p>2. 成果事例集の作成、展示・商談会の開催 (平成24～29年度補正)</p> <p>(1)成果事例集の作成 ものづくり補助金活用事例や事業化成功事例などを集めた事例集を作成し、関係機関等に配布したうえで、ものづくり補助金事業での成果の周知を図る。</p> <p>(2)展示・商談会等の開催 展示・商談会等の開催・出展にあたっては、必ず商談の場を設けること（又はその機会があること）。開催場所は、来場者の利便性や集客等を勘案すること、他地域での開催、あるいは大きな成果が見込まれる特定の地域での開催・出展が可能である。 平成29年度補正事業の補助事業者が出展する場合は、すでに事業化を図っていること。</p>	<p>(1)成果事例集 平成24～29年度補正事業の成果を広く周知することを目的として、令和元年8月に「好機逸すべからず」Vol.5(ご覧いただいている冊子)を発行します。国会ホームページ(http://www.alps.or.jp/)のものづくり補助金ポータルサイトでPDF版をご覧いただくことができます。このポータルサイトでは、過去に発行したVol.1～Vol.4のPDF版もご覧いただけます。 掲 載 数：24事例 掲載費用：無料</p> <p>(2)展示・商談会 「高精度・難加工技術展2019／表面改質展2019」に共同出展し、平成24～29年度補正事業の成果をPRして多くのビジネスマッチングを目指します。 会場：パシフィコ横浜(横浜市西区みなとみらい) 会期：2019年9月4日(水)～6日(金) 長野県出展社数：20社(同時開催の4つの展示会全体で557社を予定) 出展費用：無料</p>



長野ものづくりホームページ

<p style="text-align: center;">事業内容</p>	<p>3. 長野県地域事務局独自の販路開拓・販売促進支援活動の実施 (平成24～29年度補正) 長野県地域事務局が独自の支援事業を実施する。</p>	<p>(1)信州フード銀座商談会 「新しい魅力発見！信州の食材」をテーマに、ものづくり補助金を活用した、ナショナルブランドにはない個性と魅力を備えた信州ならではの食品をはじめとした自慢の商品を、首都圏を中心とするバイヤーに提案する商談会です。 会場：銀座フェニックスプラザ2F フェニックスホール 東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館 会期：2019年10月18日(金) 出展社数：15社 出展費用：無料</p> <p>(2)長野ものづくりホームページ ものづくり補助金事業者のまとめサイト。企業情報、技術／製品／サービス情報、ものづくり補助金情報、担当者情報に加え、代表者の性格や趣味も登録されています。興味を惹かれる事業所や代表者を見つけたら、簡易SNS機能により、簡単にコンタクトできます。 ケース1：ものづくり補助金事業の成果の商談を進めたい、Win-Winの関係となる事業者を探したい。 ケース2：試作品の量産化をしたい、受け入れてくれる協力事業者を探したい。 ケース3：ものづくり補助金事業で導入した設備の稼働率を上げたい、ついては近くで事業者を探したい。 ものづくり補助金事業に取り組んだという共通事実を持つ中小企業・小規模事業者の経営者・担当者が、これらのケースのいずれについても、適切なパートナーを探し、簡易SNS機能を使ってコンタクトすることができます。 ものづくり補助金事業者同士のこのようなコミュニケーションだけでなく、長野県内外の企業・関係者等との情報交換やパートナーづくりのツールとしてもご利用いただけます。 開設：平成29年4月 https://n-mono.org/ 登録可能事業者：平成24～29年度補正ものづくり補助金事業者 登録費用：無料</p>
	<p>4. 全国事務局(全国中小企業団体中央会)が行う販路開拓・販売促進支援活動 (平成24～29年度補正) 全国事務局が支援事業を実施する。</p>	<p>(1)中小企業 新ものづくり・新サービス展 ものづくり補助金事業に取り組み、事業化段階1以上(平成29年度補正の場合は事業化が見込めること)の事業者が事業の成果をPRし、販路開拓、市場創出、企業間連携の実現、情報収集・交換などのビジネスチャンスの提供を受けて、事業化促進を図ることを目指します。 大阪会場 会場：インテックス大阪6号館A・Bゾーン (大阪市住之江区南港北) 会期：2019年11月6日(水)～8日(金) 長野県出展社数：9社(全体では431社を予定)</p> <p>東京会場 会場：東京ビッグサイト青梅展示棟Bホール (東京都江東区青梅) 会期：2019年12月4日(水)～6日(金) 長野県出展社数：18社(全体では551社を予定) 出展費用：無料(両会場とも)</p> <p>(2)ものづくり補助金事業関連サイト 平成24～27年度補正全国の成果事例、平成24～28年度補正ものづくり補助金事業の採択結果、平成31年3月に発刊した「グッドプラクティス集」等が掲載されています。 開設：平成29年10月 http://www.monodukuri-hojo.jp/</p>

平成24年度補正～平成29年度補正 ものづくり補助事業 採択事業者一覧

平成24年度補正分

(受付順。事業者名は発刊時、事業計画名は平成24年度採択時の申請内容を記載)
(Vol.1～5は当該事業者が掲載されている成果事例集の巻を示します。本会ホームページでもご覧いただけます)

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
1	榎山金型工業株式会社	金型への新しい加飾デザイン技術「D3テクスチャーR」の開発	
2	株式会社イングスシナノ	高性能中小型液晶パネルモジュール実装技術の開発	
3	東新精工株式会社	新型EGRクーラープレス部品の金型及び大型プレスの開発・実用化	
4	株式会社石原産業	非磁性・エリンバー特性を持つZr基金属ガラスのインサート 鋳造技術の開発	Vol.5
5	株式会社マイクロジェット	インクジェット式DNAチップ製造装置の試作開発	
6	渋江精密工業株式会社	半導体チップ吸着用シャフトの最適加工プロセスの試作開発	Vol.4
7	株式会社サイベックコーポレーション	表面テクスチャ鍛造金型を用いた歯科用CAD/CAM材の高度化研究開発	Vol.2
8	株式会社ライト光機製作所	「倍率クイック切り替え・照準パターン変化式」特殊性能ライフルスコープの開発	Vol.2
9	株式会社ちくま精機	次世代液晶パネル点灯検査用信号発生装置の開発・試作	Vol.1
10	吉田工業株式会社	金型寿命向上のための摩耗進捗管理技術開発	Vol.1
11	東洋精機工業株式会社	工作機械の高精度化・短納期化・内製化に対応する為の高精度平面研削盤導入	
12	アルティメイトテクノロジーズ株式会社	電子機器の開発期間短縮のためのシミュレーション技術の確立と事業化	
13	新和工機株式会社 ファーマックメディカル株式会社	フレキシブル性を有する整形外科用手術器械の開発と溶接技術の確立	
14	コーデンシDH株式会社	半導体ウエハー部品の両面測定装置開発	
15	多摩川精機株式会社	超小型衛星向け姿勢制御システム(姿勢制御系)の組み込みソフトウェアの開発	
16	有限会社米山金型製作所	鏡面加工品の磨きレス化	
17	株式会社小松精機工作所	マイクロテクスチャ機能表面を実現するプラズマ窒化金型工具の開発	Vol.3
18	株式会社オサチ	測定負担を低減した高精度動脈硬化検査装置の開発	
19	株式会社仙醸	一年を通じた「どぶろく」の製造・販売体制の構築	
20	アスザック株式会社	セラミックス研削加工における工具破壊ゼロ加工方法の開発	Vol.1
21	ミカドテクノス株式会社	真空・熱・加圧・光技術の複合化により凹凸面へ均一な加熱加圧が可能な装置の開発	
22	株式会社共進	冷間プレスによる塑性変形を用いた新たな金属部品接合方法の開発	Vol.2
23	大和電機工業株式会社	Sn、Sn合金めっきの加熱実装時に発生するボイドを抑制するためのめっきプロセスの開発	
24	株式会社フォワード	超硬材微細切削加工の実用化に向けての試作開発	
25	有限会社斉藤精工	最新鋭CNC旋盤の導入による多品種小ロット受注での高精度・超短納期対応強化	
26	太陽工業株式会社	自動車部品の生産性向上を実現するリニア駆動高速搬送装置の開発	Vol.5
27	株式会社協和精工	ブレーキ用新摩擦材料の開発と実用化	Vol.1
28	株式会社丸信製作所	高周波熱処理工程と研磨工程のワンライン化	Vol.1
29	株式会社スギムラ精工	板鍛造技術の高度化による歯車部品のプレス加工への工法転換	Vol.4
30	株式会社大東製作所	プラズマ溶射による多層・複合層の均一被膜の生成	
31	花井メディテック株式会社 (採択時：有限会社花井精機)	医療器メーカーからの試作(小口・短納期)対応対策事業	Vol.4
32	株式会社ミゾグチ	電子デバイス部品の接合におけるコスト低減のための代替材料を使用した部品の量産方法の確立	
33	株式会社SPIエンジニアリング	細穴検査装置の試作開発	
34	岡谷熱処理工業株式会社	高速度工具鋼の高度熱処理技術の試作開発	Vol.1
35	三和ロボティクス株式会社	試作から量産までのスピード供給を実現する生産管理システムICT化事業	
36	ナビオ株式会社	溶解ルツボ直接加熱方式を利用した溶解保持兼溶炉の開発	
37	株式会社デジタル・スパイス	アイススティック挿入機異物混入ゼロ化装置試作	
38	ナパック株式会社	CMC(カーボンマイクロコイル)を用いた触覚・近接センサー機構の開発	Vol.3
39	株式会社ミノス	高密度に配置されたプローブを有する高速な半導体集積回路検査装置の開発及び生産	
40	株式会社システムアドバンス	IC-Package用フォトマスクの短納期体制構築	
41	株式会社アルプスツール	工作機械用スピンドル事業	
42	株式会社松一	金属新素材に対する新しい研削研磨手法の開発による腕時計部品の実用化	
43	株式会社カサイテクノ	部品製造機器増設による生産プロセス強化事業	Vol.1
44	サイミックス株式会社	超小型赤外線センサー用ウェアレベルパッケージの試作開発	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
45	株式会社ニシムラ	レンズ洗浄技術の高度化による組立行程の効率化	
46	アスリートFA株式会社	ピエゾ素子を用いた「高精度・低荷重」電子部品実装装置の試作開発	Vol.4
47	株式会社ニチワ工業	金属セラミックスと耐衝撃吸収繊維板の開発	
48	株式会社ケントク	超高真空ターボ分子ポンプ用、ダイガスト製固定翼の高効率加工法の確立	
49	株式会社東陽	内視鏡下手術用鉗子等の高速・高能率切削加工技術の開発	Vol.1
50	ミナト光学工業株式会社	小型軽量の高精度1軸粗微動調整装置の開発	Vol.2
51	株式会社ダイヤ精機製作所	インライン型・微細ミーリング加工機の開発	Vol.3
52	株式会社河西精機製作所	CAM導入による携帯通信端末の検査用接触端子の試作対応力改善	
53	株式会社牛越製作所	Au基金属ガラス及びPt基金属ガラスのダイガストによるネットシェイプ成形技術の開発	
54	株式会社ミヤサカ工業	「自動車、変速機部品の研削工程での高精度化と不良ゼロ工程確立の試作開発」	
55	株式会社NEXAS(採択時：株式会社赤羽製作所)	CATIA V5導入により切削加工と測定の精度を確保して、航空機構造部品加工を行う	
56	株式会社テーケー	圧入プロジェクト接合による低コスト高信頼性の自動車部品の試作開発	
57	コーエー精機株式会社	新規参入(宇宙・航空機産業等含む)のための最先端技術レベルの向上。加工の蓄積による顧客対応力強化を目指した設備投資-NC複合旋盤導入	
58	有限会社デザイン アンド テクノロジー	低価格新プラズマ発生装置の試作開発	
59	株式会社長野三洋化成	100%再利用樹脂を用いた耐水性・耐久性に優れた環境型リサイクルボード提供事業	
60	株式会社日本点眼薬研究所	多ユニット液中異物・容器外観検査機の開発	
61	有限会社平出製作所	整備導入により生産効率を上げ受注拡大を図る。	
62	株式会社マルヒ	導水管理込型マイクロ発電機の小型化と内製化	Vol.1
63	株式会社LADVIK	エアバックバンドの国産化、開発	
64	株式会社サンクゼール	ワインのぶどう残渣を利活用した高機能食品の試作開発	
65	野村ユニソン株式会社	3次元ケーブル操作ロボットの高度化と実用化に向けた開発	Vol.4
66	株式会社ショーシン	スピードスプレー専用動力伝達装置の開発・生産	
67	株式会社長野サンコー	カシメ強度全数保証自動機の開発	
68	株式会社エー・アイ・エヌ	高齢者、障害者向け杖用スタンドライトの開発	
69	株式会社荻原製作所	家庭用燃料電池システム向け複合センサの開発	Vol.2
70	株式会社ミツルヤ製作所	再生発泡ポリエチレン樹脂製家具「リポス家具(リサイクルポリスチレン家具)の短納期化と他品種小ロット生産への対応	Vol.4
71	株式会社矢崎製作所 (採択時：有限会社矢崎製作所)	小ロット・短納期に向けた治工具システムの開発	
72	有限会社手嶋製作所	新発電システムの電極部品加工事業	
73	有限会社フィット	プラスチック非球面レンズを用いた広視野眼鏡	
74	株式会社ヤマザキアクティブ	鍛造・プレス加工技術向上による、「新開発ゆるみ止め座金の量産体制確立」にむけた試作開発	Vol.1
75	有限会社イタクラ	同時切削加工化による競争力アップ	
76	株式会社コミヤマ	大物加工品の加工原価低減による受注拡大	
77	株式会社ミスズ	諸外国との競争力強化を目的とした新たな生産プロセスの構築と、次世代を担う若い技術者の育成	
78	株式会社ミヤタ	塑性加工における工法改良に依る試作開発事業	
79	株式会社平出精密	極薄板精密板金加工における高精度歪計測装置の開発	
80	株式会社サンジェム	高精度デジタルマルチメータ用リニアリティ校正装置の開発	
81	有限会社デーデック	ばね製造の技術を活用した農業や家庭菜園における支柱締結部材の商品化	
82	飯山精器株式会社	切削加工での最新ITを活用したシステム開発による生産性向上や売上拡大	Vol.1
83	株式会社フロンティア	高耐圧プラスチックポンプの開発	Vol.1
84	株式会社駒ヶ根電化	次世代ハイブリッド車搭載抵抗器向けの新たな「めっき工法」の開発	
85	プラテック工業株式会社	測定技術高度化による金型競争力の向上	
86	アルファードesign株式会社	電子式ディスプレイを有する高効率スターリングエンジンの試作開発	
87	三共化成株式会社 (採択時：三共プラスチック工業株式会社)	生産性の良いFPC用狭ピッチコネクタ部品の試作開発	
88	有限会社桜企画	光造形によるインサート試作工法の開発	
89	株式会社松原二ツト	安曇野市特産「穂高天産糸」を活用したゴム地成型による試作品開発	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
90	長野精工株式会社	環境整備機械（乗用芝刈り機）のアルミ鋳造部品の特殊鋳造工法と部品加工技術の試作開発	
91	中村製作所株式会社	プレス加工に於ける生産革新に挑戦し、海外工区との大幅な競争力向上を図る為の生産プロセス開発。	
92	福源酒造株式会社	アルプス湧水・ひとつごち米を利用した低温醸造法による「吟醸発泡酒」の開発	
93	三全精工株式会社	自動車燃料系複数部品の一体化金属プレス加工技術の開発	
94	株式会社ダイシン	複合旋盤の導入による生産プロセスを強化した生産体制の実現	
95	株式会社カウベルエンジニアリング	NFCリーダー/ライタの開発	Vol.1
96	飯田精密株式会社	新規生産管理システムの導入による品質管理の向上、低コスト化、納期短縮の実現	
97	株式会社リバーセイコー	細径内視鏡による画像の鮮明化に資する試作機の開発	
98	株式会社宮坂ダイカスト	難易度高い大型インサートダイカスト部品の鋳造体制の確立	
99	株式会社和光電子	スクリーン印刷厚膜プロセス技術の高度化実現を目指す多重印刷技術の試作開発	
100	小野ゴム工業株式会社	食品業界向けの金属探知機に反応するゴムシート及び製品の開発と製造設備の増強	
101	株式会社アルゴル	顧客ニーズに対応する産業用低価格画像処理装置の組み込みソフトウェアの開発	
102	株式会社中外製作所	導電性繊維センサを使用した介護用睡眠状況モニタシステムの開発	
103	日本青銅株式会社	鉛等の有害物質を使わない、超耐磨耗自己潤滑性鋳物の開発	
104	株式会社南安精工	超小型・高性能コンプレッサー（マイクロポンプ）の開発及び実用化	Vol.1
105	株式会社アップルハイテック	高性能自動画像測定機導入による製品計測の合理化と品質管理能力の向上、納期短縮、コストダウンの実現	
106	株式会社小沼技研	平板型高温水蒸気電解セルの大型化試作	
107	豊田化工株式会社	インサートプラスチック成形加工の無人化	
108	株式会社キンポーメルテック	品質向上と生産性向上を兼ね備えたスタッド溶接工程の強化計画	
109	昭和樹脂工業株式会社	ディスポーザブル吸引器の製造工程改善計画	Vol.4
110	高島産業株式会社	確実で低コストな履歴・品質管理を行う医療機器製造システムの構築	Vol.3
111	株式会社ケー・アイ・エス	ハイブリッド・パネル（太陽光発電・集熱一体型パネル）の事業化	
112	株式会社NEXAS（採択時：株式会社エヌ・イー）	航空宇宙関連開発品の試作加工	Vol.1
113	レゾネッツ・エアフォルク株式会社 （採択時：レゾネッツ合同会社）	高品位音声の多チャンネル伝送装置の開発・製造・販売	
114	株式会社エヌ・ティー・エス	省エネ型ポリエステル電着塗料の開発	
115	株式会社エフプラス	新製品立上げ評価の迅速化および評価精度の向上	
116	株式会社フェイス	ワイヤレス給電技術の開発と商品化	
117	オリオン機械株式会社	真空ポンプの製造に必要な部品切削技術の高度化	Vol.2
118	株式会社ユニコン	生産管理・販売管理統合システムウェア導入による効率化と短納期化	
119	信州吉野電機株式会社	金属インサート成形による自動車センサー部品試作開発短納期化の体制構築	
120	浅南工業株式会社	3次元一気通貫システムによる防災用高効率ポンプユニットの開発	
121	株式会社MOLE'S ACT	熱間成型金型における拡散接合技術の高度化	
122	株式会社シムノン	金属箔レーザ加工の特異性研究と実用化開発	
123	株式会社おといち	マンモグラフィ画像石灰化部分強調化ツールの開発と事業化	
124	株式会社エグロ	多様な機械開発の能率向上と短納期化を実現する生産管理システムの構築	
125	株式会社ハマツール	特殊切削工具へ不滅印刷による普遍的識別方法の確立	
126	有限会社ミュートクノ	金型用パンチ、切削工具等の寸法精度向上の為の超精度測定機の導入	
127	有限会社大庭金型製作所	高精度金型の品質、生産性向上による高付加価値化の実現と成長分野での販路拡大	
128	日本装置開発株式会社	検査物固定型工業用CTスキャナの開発	Vol.1
129	株式会社マブチエスアンドティー	新インクジェットを用いた機能膜塗布装置の試作開発	
130	株式会社広田製作所	汎用的な組込みLinuxを活用したSSD評価試験システムの開発	Vol.4
131	信濃機工株式会社	高圧クーラント装置用スクリュウポンプの開発	Vol.1
132	有限会社ウインテック	F1向けエンジンの心臓部部品加工のための超高精度研削盤の導入	
133	有限会社ESアドバイザー	イオン交換樹脂の再生技術における高度化の試作開発	
134	リオン熱学株式会社	光触媒を使用した、環境物質の分解除去方法の確立と大型処理装置の開発、製造、販売	
135	松本スプリング株式会社	角形の絶縁銅線の精密曲げ加工の試作開発	Vol.2
136	株式会社三葉製作所	最新生産管理システム導入による、「生産性3割アップ」プロジェクト	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
137	株式会社シミズテクノ	精密板金用金型製作の低コスト・短納期化を目的としたMC専用クランプの開発と新研磨技術の導入	
138	株式会社石川製作所	手押し運搬車の安全ロック装置の開発	
139	有限会社ナツバタ製作所	長尺深穴切削における高精度加工技術の確立	Vol.1
140	株式会社マル井	高品質な加工わさび原料を適宜に供給する冷凍保管システムの開発	
141	株式会社ワカ製作所	世界初の可視光通信による超小型衛星に使用する高信頼性電源システムの開発	Vol.4
142	パーフェクトゲージ工業株式会社	デジタル出力を付与した、耐脈動小型アナログ圧力計の開発	
143	有限会社フォレスト	NC用特注アタッチメントの開発によるワンストップサービスの提供	
144	株式会社エスケー精工	航空機・宇宙関連の部品及び治具の受注対応に向けた高精度加工技術の獲得と短納期化の実現	Vol.3
145	株式会社ナンシン	電気鍛造による高精度大口径薄肉パイプの鍛造	
146	株式会社オオタ	他品種・小ロット化とリアルタイム見える化のプレス生産管理システムの開発	Vol.3
147	中村工業株式会社	バーコード導入による工程進捗管理及び原価管理システムの構築	Vol.1
148	株式会社宇敷製作所	高精度・複雑加工技術の習得と最新設備の導入で多品種少量生産・短納期化ニーズに対応可能な生産体制を構築	
149	東京精電株式会社	電力モニター装置の組込ソフトウェア開発、及び制御システムの試作研究開発	
150	日進精機株式会社	金型設計製作に関する熟練技術者への依存からデジタル化による納期短縮化	
151	株式会社丸眞製作所	水素雰囲気下における金属部品の脆化を防止する表面処理部品の試作開発	
152	Nikki Fron株式会社	長繊維熱可塑性プラスチックの成形加工サイクル短縮による量産化	Vol.2
153	イデアシステム株式会社	高速検索機能を組み込んだハイブリッドデジタルレコーダーシステムの試作開発	Vol.1
154	ゴコー電工株式会社	分割コアモータの超高出力等の技法開発と製品化	
155	有限会社スワコ精密工業	難削材加工の技術開発による光学・医療分野への進出	
156	株式会社西澤電機計器製作所	ロービジョン(弱視)患者の“視”生活を快適にする拡大読書器の開発	Vol.1
157	株式会社桜井製作所	プレス加工における小径絞り部品の内側バリ無側面穴加工順送金型の開発	
158	株式会社ナディック	卓上型微細パイプ横穴プレス加工機の開発	
159	中野スタンピング株式会社	先端加工設備導入による超短納期試作が対応可能な生産体制の構築	Vol.1
160	株式会社竹屋	大豆煮汁の水素発酵を利用したエネルギー変換システムの開発	
161	株式会社エプテック	抗菌・防かび・防藻昨日を付加した無電解ニッケルめっき皮膜の開発	
162	長野鍛工株式会社	熱間+冷間複合鍛造工法による小ロット高精度鍛造品の生産技術の確立	
163	株式会社八光	液状シリコン成形における多品種生産方式の試作・開発・商品化	
164	株式会社小松製作所	小水力向けポンプ逆転水車の低コスト・高効率化に関する開発事業	
165	ミマキ電子部品株式会社	小型画像認識装置の開発	Vol.1
166	株式会社カンノ	アルミニウム合金製造品種の多様化	
167	塚田理研工業株式会社	真空成膜法による機能性及び加飾付加の方法の確立	Vol.5
168	株式会社ソーデナガノ	複雑多様な金属片へのチップ接合モンジュール品の試作開発	
169	オリオン精工株式会社	薄肉ステンレスパイプ冷却器の溶接技術開発・確立と設備投資	
170	株式会社メクトロン	マテリアルフローコスト会計(MFCA)プロセスを見える化する生産管理システムの開発	
171	株式会社長鍛豊田製作所	エンジンバルブ鍛造用加熱装置の高度化による超多品種小ロット生産ラインの構築	
172	信光工業株式会社	省エネ環境配慮型・多機能対応試作開発ラインの導入	Vol.1
173	オリジンバイオテクノロジー株式会社	液体培養菌糸植菌装置の開発	
174	株式会社ミナミサワ	省スペース型後付け自動水栓機器の開発	Vol.5
175	ジェーシーシーエンジニアリング株式会社	高速トップビューパッケージ受発光素子検査装置の開発	
176	サン工業株式会社	車載オートマチック機構部品への高機能アルマイト処理試作開発	
177	株式会社みやま	金属の樹脂への代替によるスーパーエンプラ自動車部品の試作開発	
178	多摩川テクノクリエイション株式会社	ボーイング737MAX搭載LVDTの試作開発と高精度自動巻線機の開発	
179	株式会社オーク電子	LED曲面発光型防犯灯の開発	
180	株式会社サーキットデザイン	小型動物用GPS首輪の開発	Vol.1
181	有限会社シナノ精密	受託加工品の高精度、短納期化に対する対策の強化	
182	有限会社ファインフォーミング	アルミ鑄造鍛造法における小口化、短納期化に対応できる金型鑄造プロセスの構築	
183	中央印刷株式会社	アルミ蒸着コールドホログラム箔による偽造防止印刷の開発	
184	株式会社オリジナルマインド	セミプロ向け低価格CNC工作機械シリーズの開発	
185	株式会社日邦バルブ	エネルギー損失を半減した水道用逆流防止器の事業化	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
186	株式会社ニューオーディオ	高出力発光ダイオード向けの耐光性・耐熱性に優れた高機能放熱材の試作開発	
187	株式会社小松プレジジョン	プレス化への工法転換を可能とする精密圧縮プレス加工技術の確立とこの技術利用による事業拡大	
188	有限会社高橋製作所	マイコンガスメーター用新構造小型感震器の開発	
189	株式会社セリオテック	高トルク駆動伝達小径シャフト連結部の構造強化部品量産化にむけた開発	
190	株式会社アコース	超小型通気式活動量計及び健康管理システムの開発	
191	株式会社スカイワークス	ロジックICを用いた新しいタイプの水位計・浸水計の開発	
192	株式会社三鷹金属化工所	アルミ素材への高耐食性ノンクロム化成被膜の開発	
193	有限会社丸源鋸工場	新型目立て機による切れ味と丈夫さを兼ね備えた高性能鋸の開発	
194	きそミクロ株式会社	貫通穴付ガラスウエハー基板の位置決め機能付特殊加工装置の開発・実用化	
195	株式会社サワイ	新・生産管理システム開発・構築による国際競争力 強靱化 と 差別化 を実現	Vol.1
196	サンエシステムズ株式会社	製品含有化学物質のJIS化に沿ったエビデンス管理システムの研究・開発	
197	信越明星株式会社	流水解凍タイプ茹で冷凍そばの開発にかかる事業計画	Vol.1
198	株式会社CMC総合研究所	カーボンマイクロコイル(CMC)を塗布した高機能繊維製品の試作開発	
199	有限会社久保田工作所	非磁性材の研削加工における高精度微細加工技術の開発	
200	株式会社アクセス	人々に安全安心を提供する『見守りシステム』の開発と新たな『見守り手法』の確立	
201	澤田産業株式会社	長野事業所精密高速切断ライン導入プロジェクト	
202	マリモ電子工業株式会社	HTML5を使用したWeb計測装置の製品試作開発	Vol.2
203	株式会社カミイナ	最新アパレルCAD・CAMの活用による、衣服縫製品の「多品種少量生産及び短納期化」への対応力強化	
204	有限会社中山ステンレス	板金加工品の面取りブラシの研究開発と設備の導入	
205	カインエレクトロニクス株式会社	プリント基板加工用極小径ドリルの自動研磨装置の試作開発	
206	株式会社ネハシ	ワイヤカット放電加工機導入によるプレス加工部品の短納期立上げ	
207	株式会社玉村本店	自家栽培ホップを活用したビールの生産力強化	
208	株式会社ハヤシ	多品種小ロット短納期の幅広い受注に応えるための、ローダー付NC旋盤導入	
209	有限会社フジ精密工業	3次元設計による金型標準化と図面簡略(3次元図面の開発)でリードタイムを削減する。	
210	株式会社佐々木工業	高精度ベンディングマシン導入による厚板長尺の一括板金加工システム構築	Vol.4
211	株式会社イトウテック	自動弁バルブ部品の溶接品質・生産能力向上のためのシステム開発	
212	株式会社ピーエムオフィスエー	3Dレーザースキャナー測量並びに3Dプリンターを活用したプラスチックキット開発	Vol.1
213	株式会社彩世	ラインマン(Lineman)商品化プロジェクト(高均一光輝度レーザラインジェネレーター)	
214	株式会社シンセイツール (採択時:株式会社NYツール)	大型特殊切削工具の高精度製作技術の開発と、既存商品の高精度化。	
215	安曇野本多通信工業株式会社	高性能3次元測定器による金型技術力の向上	
216	有限会社南安鐵工所	高速プラズマ鋼板切断機導入による短納期対応強化と競争力強化	
217	シスマック技研有限会社	複合加工技術の高度化によるステアリング用特殊ボスユニットの試作開発	
218	有限会社宮山電子製作所	実装マウント工程の生産性・精度向上を実現する専用治具開発及び最新マウンター導入	
219	株式会社エヌ・ピー・シー	微細精密金属プレス製品の生産工程効率化による価格競争力強化と受注拡大	Vol.1
220	株式会社高崎製作所	プレス部品自走式外観検査装置の開発	Vol.1
221	有限会社プロセスクリエーション	外科手術用特殊メス及び生体親和性向上人工歯根の製作のためのレーザー加工技術の開発	
222	株式会社ミハマ	高機能クランプの試作開発と、多品種・少量生産・カンバン納入に対応可能な生産管理システムの開発導入	
223	ハード技研工業株式会社	極薄金属材料コイル材の低ひずみ化熱処理技術と表面処理加工技術の開発	
224	株式会社伸和精工	板鍛造技術の高度化による超精密軸受切削部品のプレス加工技術の開発	
225	株式会社シナノ	デザインの優れた歩行杖の加飾工程の開発と設備の最適化	Vol.1
226	株式会社浜島精機	旋盤とマシニングセンターでの高精度共通治具運用システムの開発と運用	Vol.1
227	オリオンワイヤリング株式会社	塗装工程の生産性/品質向上を図る付着塗料剥離機開発及び新型焼付炉導入	
228	日本電熱株式会社	小型移動式 冷却・加熱装置(ニュークックチル)の新規開発	
229	日野製薬株式会社	ブドウ種子等の抗酸化物質を配合した機能性集積型健康食品の開発	
230	立信精機株式会社	漁業定置網用の同期点灯フラッシュライトの製品開発	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
231	株式会社山崎屋木工製作所	生産システム構築と部材開発による、20%のコストカット実現への高断熱性木製サッシ開発事業	Vol.3
232	大永工業株式会社	セルフ・クリンチング・スペーサー圧入作業時間短縮のための試作開発	
233	丸金樹脂パイプ株式会社 (採択時：丸金パイプ株式会社)	ポリエチレン管プレファブ加工商品の品質安定と普及促進計画	
234	株式会社マイクロネット	ANC(能動騒音制御)装置の小型・省スペース化の試作開発	
235	株式会社ワークソリューション	プラズマと紫外線を併用した簡易殺菌装置の試作開発	
236	株式会社荻窪金型製作所	刃物形状の測定と加工条件の最適化による微細切削加工技術の確立	
237	株式会社ジェナジー	スパッタリング用Auターゲットの結晶粒制御技術確立及びその量産化	
238	株式会社矢沢光学	医療機器用光学レンズ面精度向上試作開発	
239	株式会社大久保西の茶屋	手打ちそばの風味を生かした自然食、美味しい冷凍生ソバの試作・開発	
240	湖北工業株式会社	切削加工部品の「小口・短納期化、低コストへの新工法」開発	
241	有限会社プライムシステムズ	モバイル型汎用計測器制御機器の試作・開発	
242	二光光学株式会社	高精度サファイア製品の試作、開発	
243	株式会社アルプス鋼	大型異形状溶接加工物・大物非鉄加工物の高精度・短納期加工技術の確立	
244	芙蓉酒造株式会社	高原野菜由来ミネラル豊富な高機能新リキュール開発と関連生産設備整備	
245	株式会社山岸製作所	高精度・難削材加工技術の習得と最新設備の導入による短納期・変種変量生産体制の構築	Vol.1
246	久保田容器工業株式会社	スチール製18リットル再生缶量産設備の能力強化	Vol.4
247	中島工業有限会社	超極薄板材を高品質化のための旋削を応用した新加工法開発	
248	山清電気株式会社	高齢化社会に向けたハイブリッド式コードレス温熱ヘルスケア機器の開発	Vol.3
249	有限会社滝沢工研	上下駆動リンク機構開発と応用市場販路開拓	
250	有限会社オノガワ精機	同時5軸加工による航空機用複雑形状部品の迅速作成技術の開発	
251	有限会社アイテック	グラファイト電極の放電加工によるプラスチック金型の工法の確立	
252	株式会社ミクロン精工	『インフィールド研削盤による高精度部品加工の多品種少量生産』	
253	株式会社マスターマインド	円筒形容器側面全周に直接印刷するプリンタの試作開発	Vol.1
254	ハーバー電子株式会社	小型フィルムコンデンサの溶射及び溶接技術の高度化による製品コストの低減	
255	株式会社進和製作所	パルプを原料とする射出成型品の開発(PIM成形)	
256	株式会社東京電機	地滑り計測用高深度ひずみセンサーの開発と生産プロセスの構築	
257	株式会社エーアイテック	車載電子部品の低高温検査装置用省エネ型熱風発生機(CO ₂ ヒートポンプ)の開発	Vol.2
258	白鳥ガジェット製造株式会社	絶対数納品に対応する計数機アタッチメントの試作開発	
259	有限会社ハイメック	液晶ディスプレイ製造に必須な配向露光工程を2倍以上の高いエネルギー効率でフィルムに転写する機能を持った光学エンジンの開発	
260	株式会社エスイー工業	下請脱却のための製品開発：「連続割れ事故」を100%防ぐ、注射剤反転機構の試作開発	
261	有限会社エフ・クリエート	高効率小容量ソーラーパネル充電システムの試作開発	
262	プロスク株式会社	アミューズメント顧客よりの短納期化及び小Lot化要求を満たす設計・開発システムの実現	
263	株式会社タカモリ	EV&HEV向け高効率材の積層金型の試作開発	
264	カイン工業株式会社	上下駆動をガイドする高精度・長寿命摺動部品の試作開発	
265	松川光学有限会社	光学(医療機器・理科教材)メーカー等からの要求による試作及び少ロット・短納期対応事業化の推進	
266	株式会社スター精機	低コスト・短納期対応のための複合切削加工技術の開発	
267	株式会社タカギセイコー	眼科で使用する新しいスリットランプマイクロスコープとその付属品の開発	Vol.1
268	セラテックジャパン株式会社	パワーエレクトロニクス用セラミック基板の高精度加工技術の開発	Vol.3
269	武重本家酒造株式会社	低アルコール濁酒の効率的な火入れ方法の確立	
270	有限会社サンプラスチック	海外とのコスト競争に耐えうる成形ラインの開発	
271	株式会社キャドソン	微小な精密部品の低コスト生産を実現する冷間鍛造技術の試作開発	
272	有限会社浅間精機	円筒・万能研削盤導入により、金型高精度化・高品質化の実現をし、有力市場を獲得する。	
273	株式会社ハルピンフーズ	『四年仕込み発酵味噌だれ』の製造期間短縮と製造原価低減のためのプロセス開発	
274	株式会社BMEユニバーサル	義足・歩行支援スーツへの適用を目指し、人への親和性の高い膝関節継手の試作開発	
275	株式会社協和設備	FPシステム(フレアプレハブシステム)導入による配管工法の高付加価値化	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
276	株式会社サンリエ	高精度ベンディングマシン導入による金属プレス試作製品の短納期化	
277	株式会社精工舎(採択時：精工舎)	自動車メーカー向け複雑形状部品の高速・高精度化による試作開発。	
278	GAST JAPAN株式会社	プラスチックへの高機能コーティングにおける先端工法の開発	Vol.2
279	株式会社松本製作所	建設用機械部品に係る試作立上げから量産までの期間短縮化	
280	有限会社五味精工	高精度化・複雑形状化・短納期化を実現する切削加工技術の高度化	
281	株式会社イツミ	衣料仕上プレスの加圧コテ型の機械加工化	Vol.1
282	株式会社日誠イーティーシー	車載モーター用ステーターの巻線とはんだ付けの自動化及び連動化	Vol.1
283	シナノカメラ工業株式会社	新たな実装プロセス開発による、競争力強化と即効的需要喚起への取組	Vol.4
284	アスザックフーズ株式会社	高齢者に優しく美味しい、非常食にも活用可能な食品の開発	
285	株式会社シード・アドバンス	小ロット・難塗装のニーズに挑戦する「塗装の110番」	Vol.5
286	有限会社プロテック	歯科用の補綴物を機械を用いて加工する計画	
287	株式会社アルカディア	鉄道駅ホーム可動柵扉および省力化システムの開発計画	
288	有限会社山田精機製作所	軸受け機器製品検査における新技術導入での自動車部品不具合低減の実現	
289	株式会社飯沼ゲーシ製作所	スマートフォン、タブレットPC用カバーガラス製造装置の試作開発	
290	みやま工業有限会社	アルミダイカスト新鑄造技術 低温低圧鑄造の構築	
291	合資会社山万加島屋商店	味噌作りの一貫した製造ライン構築による新製品・新サービスの開発	
292	株式会社タキワ	「新材料供給装置導入による生産プロセス強化」	
293	株式会社クラフト小松	受注の多品種小口化、短納期化ニーズへの対応のための設備改善	
294	有限会社近藤鉄工	製函品に適用する溶接ロボット応用技術の開発とそれに伴う生産工程の改革	
295	株式会社ツバサ	セラミック等難削材の加工精度の高度化	
296	株式会社アビックス	公共施設向け案内表示LED内照式ピクトグラムの事業化	
297	株式会社高和製作所	日本ブランドの次世代型鋳物製薪ストーブの開発	
298	株式会社世界最速試作センター	先端三角折り機能付全自動トレットペーパーホルダーの商品開発	
299	コトヒラ工業株式会社	クリーン化機器用の高機能樹脂ノズル開発と商品化による事業拡大	Vol.2
300	大澤酒造株式会社	アルコール清酒の新作製造に関わる冷蔵庫化と新圧搾機導入	
301	株式会社信越工機	3D CAD CAM CAE導入による省エネ建材切断切削加工用特注機械製造業のNEWビジネスプラン開発実証を行う	
302	有限会社二光精機製作所	医療器部品の信頼性向上のための難削材における深穴加工技術の開発	
303	株式会社乾光精機製作所	高輝度LED曲面発光照明器の試作開発(意匠権登録予定)	
304	株式会社つばくろ電機	金属加工部品表面仕上げ(バフ研磨)自動化装置の開発	Vol.1
305	小松工業株式会社	冷間鍛造加工における連続加工を可能とする『3次元サーボトランスファー加工方式』の開発	
306	株式会社柳原製作所	3Dプリンター活用による金型製作時間の短縮とオリジナル金型の開発	
307	三立電機株式会社	設備導入によるPT板ユニット試作製造の短納期・低コストプロセスの確立	
308	鈴木プレス工業株式会社	高精度ワイヤーカット放電加工機導入による「板鍛造部品」の国内外のシェア拡大	
309	宮坂ゴム株式会社	コリ緩和商品の低コスト化に向けた試作開発	
310	株式会社小松製作所	油圧ショベルのフレームハウス溶接工程の削減と一体化の試作開発で低価格化を実現	Vol.1
311	株式会社光和	放電加工機導入による金型製作短納期化と付加価値向上の実現	
312	有限会社八剣技研	医療機器分野の部品加工における、難削材の微細且つ高精度な加工技術の高度化	
313	株式会社ユウワ	狭ピッチコネクタ成形品の成形機連動画像検査機の開発	
314	有限会社GENCORPORATION	災害遭難支援用二重反転型ヘリコプタの開発	
315	フィット工業株式会社	建築・金物用切り板及び太陽光フレーム関連分野へ参入する生産体制の構築	
316	日機工業株式会社	歯科用インプラントの開発改良による医療機器事業の拡充	
317	株式会社シンエイ・ハイテック	エンコーダーセンサーモジュールの開発	
318	有限会社中澤製作所	介護用上半身不安定な人向け歩行補助(リハビリ)装置の開発	
319	有限会社古川製作所	工業用ランプの口金をコスト削減する新しいプロセス	
320	有限会社小林精工	5軸加工機を軸とした短納期化システムによる微細金型部品の試作開発	
321	株式会社マイクロ化学	きのかキャップ自動組立て製造装置の開発	
322	有限会社多田プレジジョン	高精度放電加工機導入による医療機器部品の形状複雑化、短納期の対応強化	Vol.1
323	株式会社ピーエーイー	新製品開発における時間短縮と開発精度向上のための体制づくり。	
324	アタゴシステム株式会社	土壌汚染原位置浄化用の樹脂製薬剤投入管の試作開発	
325	株式会社関一精機	3Dモデルからの直接変換によるNCプログラム作成システムの開発	Vol.1

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
326	株式会社山田製作所	地域の防災力の底上げにつながる新たな消火設備の開発	
327	有限会社カイセイ	薄肉形状加工品の高精度化、低コスト化、短納期化の実現	
328	有限会社福沢製作所	複合旋盤導入による加工精度の向上と生産性のアップ	
329	ウインテック株式会社	ロボット活用による製品の自動整列を行う生産プロセス強化事業	
330	有限会社ニシキ精機	多品種少量の難削材製品での「短納期」実現による競争力強化への取組	
331	株式会社協電社	成長分野である医療・工業分野への新製品開発による新規参入事業	
332	株式会社小野酒造店	日本酒の国際化に対応した火入れ酒の高品質化による新しい市場の開拓	
333	有限会社キットウ	「両頭側面フライス盤を用いたリードタイムの圧縮と小ロット・短納期生産の実現」	
334	株式会社プロノハーツ	中小企業の設計製造現場で利用可能なカスタマイズ型3Dプリンタの開発	
335	株式会社カスケード資源研究	発酵技術による難分解性バイオマス資源「リグニン」の低分子化成功と試作品の開発	
336	株式会社高島計器	新しい市場に応えた、高性能高圧ガス圧力計の開発	
337	株式会社吉野電機	3D複雑形状金属部品の低価格化に応える冷間鍛造工法の試作品開発	
338	株式会社安曇野漬物	酵素の働きと高圧殺菌との組み合わせで、漬物で新しい需要を掘り起こす。	
339	有限会社テクノロジーサービス	小型軽量の多自由度関節力学試験装置の開発	
340	株式会社ジェルモ	超高性能ハンダ印刷機を導入し電子部品・デバイスの超高密度実装を実現する	
341	辰野光学株式会社	アルカリ電解水を用いたガラス素材に対する切削研磨技術の高度化	
342	株式会社ホシバ	多種少量製品の架棒溶接作業における組み方と溶接作業の開発	
343	株式会社サンテム	光学機器性能向上の為に光反射現象を抑える事が出来る絞り羽根の開発	
344	株式会社ダイエンジニアリング	電気制御式真空ダイカストシステムの試作開発	
345	株式会社キョウユウ技研	高速道路等工事・事故処理作業者の2次災害防止用、後方警戒装置の開発	
346	有限会社山岸製作所	ワイヤーカット放電加工機・3次元CAD導入による金属プレス金型製作の生産効率向上・短納期化・低コストを実現する生産体制の構築	
347	有限会社伸和工作	増大する超精密短納期試作要求に対応する高速加工機の導入と高水準の切削加工技術を組み合わせた高効率・短納期生産体制の確立	
348	日邦電機株式会社	超軽量・小型DCブラシレスモータの開発	
349	インダストリーネットワーク株式会社	老朽化した建造物の検査等に資する壁面走行ロボット2号機の試作開発	
350	関本CAPA株式会社	精密砂型鋳造法を用いた金型試作鋳物の代替品開発	
351	株式会社ダイワテック	地中熱・太陽熱・空気熱のハイブリッド農業用ヒートポンプの開発	
352	株式会社オーイーエス	車載部品のはんだ付け工程におけるボイドレス化製品の試作・開発	
353	有限会社武村精機	大型・高精度CCTVレンズ鏡枠の低コスト化・短納期化の実現	
354	株式会社赤羽電具製作所	自動実装可能なアキシャル型・超高抵抗・耐高電圧抵抗器の開発	
355	榎山工業株式会社	新機構ベーン式ドライ真空ポンプの開発	
356	有限会社デンタルクラフト	歯科技工工程のデジタル化によるもの(金冠)づくりの高度化	
357	チヨダエレクトリック株式会社	有機ELの貼り合わせ工程の高生産効率に対応する真空オープンの研究開発	
358	有限会社金森軽合金	受注拡大に向けた生産プロセスの効率化と資源エネルギーの再利用	
359	株式会社マイクロ発條	自動車向け高度化加工技術開発による精密スプリング製造	Vol.1
360	カンリウ工業株式会社	新たな米粉製粉技術の開発による小型製粉機の事業化	Vol.1

平成25年度補正分

(受付順。事業者名は発刊時、事業計画名は平成25年度採択時の申請内容を記載)
(Vol.1～5は当該事業者が掲載されている成果事例集の巻を示します。本会ホームページでもご覧いただけます)

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
1	信越明星株式会社	手打ちに近い食感の生そば製造を実現するための真空ミキサー導入事業計画	Vol.1
2	株式会社川辺製作所	金属歯車の知見を応用した（環境配慮型）プラスチック歯車の新規開発	
3	株式会社マイクロジェット	インクジェット式1細胞スポッター装置の試作開発	
4	株式会社サイベックコーポレーション	燃料電池用金属セパレータの自動外観検査装置に係る開発	Vol.2
5	株式会社ダイシン	パーツフィード用コントローラの開発	
6	岡谷熱処理工業株式会社	PVDコーティングと電子ビーム照射による革新的金属表面処理技術の試作開発	Vol.1
7	株式会社玉村本店	自家栽培米美山錦をつかったビールの販売強化にともなう充填設備導入	
8	株式会社SPIエンジニアリング	スマホ対応wifi内視鏡カメラの開発	
9	カイシン工業株式会社	コンピューター制御NC（CNC）自動旋盤加工機導入による高度技術の確立と新事業の創出	
10	オリオン機械株式会社	水素ステーション用プレクール熱交換器の設備導入による試作開発	Vol.2
11	七笑酒造株式会社	川下ニーズに対応する特定名称酒の温度管理技術高度化のための設備投資	
12	株式会社イツミ	小ロット化の為に板金加工機の導入による医療介護用ベッドマットレス洗濯乾燥機の開発	Vol.1
13	株式会社東陽	「歯科用インプラントの高精度・高効率加工技術の開発」	Vol.1
14	株式会社セルコ	高密度コイルの自動巻線機（連結型）開発と工程削減による新工法の開発	
15	株式会社荻原製作所	家庭用燃料電池システムに於ける定期交換不要な水処理装置の開発	Vol.2
16	きそミクロ株式会社	蛍光染料による光合成促進植物育成資材設備ラインの試作開発	
17	信濃化学工業株式会社	熱硬化性プラスチック製食器の生産の自動化	Vol.2
18	日本装置開発株式会社	量産製造ライン全量検査用高速X線CTスキャナを試作開発	Vol.1
19	株式会社大東製作所	自社開発材「冷間用マンガン系ステンレス」の実用化と特許出願	
20	久保田容器工業株式会社	ドラム缶再生設備の能力強化	Vol.4
21	株式会社アンドー	UAV（小型無人航空機）に搭載可能なレーザー計測装置の開発	Vol.2
22	株式会社インクスシナノ	次世代ディスプレイにおける3次元曲面貼り合わせ実装技術の開発	
23	株式会社南安精工	精密加工部品の製作リードタイム短縮と複雑形状対応の実現	Vol.1
24	飯山精器株式会社	「CAMとCNC三次元測定機導入による複合加工の高効率生産で受注を拡大する」	Vol.1
25	株式会社セリオテック	生産性向上及び製造能力増強を図るための二次加工機新規開発・導入	
26	有限会社米山金型製作所	医療系超微細形状試作への挑戦と試作対応の迅速化	
27	株式会社ヒラバヤシ	「有機溶剤使用ゼロ洗浄設備開発による低負荷環境作業の実現」	Vol.1
28	長谷金属工業株式会社	レンズ筐体のピンホール問題を解消するためのダイカスト製造プロセスの改善	
29	コトヒラ工業株式会社	熱電変換モジュール耐久試験機の開発と事業拡大に向けた設備導入	Vol.2
30	ミサキ工業株式会社（採択時：有限会社ミサキ工業）	深絞りケース（圧力容器）のリーク不良外観検査装置の開発	
31	株式会社日誠イーティーシー	次世代自動車ノイズ対策用の大容量チョークコイル製造装置の開発導入	Vol.1
32	アルティメイトテクノロジー株式会社	小型船舶向け全方位カメラ搭載の高機能レコードシステムの開発	
33	有限会社テクノパック	包装材のオールプラスチック化による3Rの推進と生産性・低コストの実現	
34	株式会社エーアイテック	自動車用ECUの低高温検査装置における冷熱風制御の最適化による高度化	Vol.2
35	アスザックフーズ株式会社	真空凍結乾燥製品の市場拡販のための真空凍結乾燥装置及び技術の開発	
36	株式会社アジャイルシステム	産学連携「先導的技術」による木造住宅腐朽予知モニタリングシステムの開発	
37	株式会社長野野食料	付加価値の高い冷凍漬物によるクールジャパン戦略	
38	株式会社長野セラミックス	A重油と溶存水素水の混合液の燃焼による化石燃料燃焼装置の開発	
39	アイテック株式会社	バッテリーレス無線センサーを使用した高齢者見守り機器の開発	
40	株式会社ライト光機製作所	抗がん剤による副作用軽減をはかる冷却装置・冷却シートの開発	Vol.2
41	株式会社タカノ	高性能溶接機導入による、医療機器用アルミニウム精密板金難溶接加工技術の革新	Vol.2
42	株式会社ピーエムオフィスエー	構造変更及びフィルム貼付により強度を増した雪かきの開発	Vol.1
43	有限会社中村金型製作所	世界最高水準の「車両前照灯用LED冷却部品型」製作方法改善	
44	株式会社石原産業	自動車メーカー向け精密複雑形状部品の量産事業拡大	Vol.5
45	株式会社シナノ	インクジェットプリンターを活用した曲面印刷システムの確立	Vol.1
46	三和ロボティクス株式会社	精密切削加工におけるエッジ品質向上に資するバリレス加工技術の構築	
47	株式会社牛越製作所	橋円振動切削による超精密微細加工のシステム構築	
48	株式会社みすずコーポレーション	油揚の試作環境整備と高付加価値油揚開発	Vol.2

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
49	ハーバー電子株式会社	小型フィルムコンデンサの材料変更と製造工程の高度化によるコストダウン	
50	株式会社星光技研	超音波噴霧器の腐食対策および消耗品交換構造・高効率化改良	
51	有限会社セルバ	次世代型電力量計メーター部品に対する錫めっき装置の開発	
52	株式会社中外製作所	『居宅用高齢者見守りホンの開発』	
53	株式会社JMC (採択時:株式会社ジェイ・エム・シー)	非接触測定機を活用したマグネシウム砂型鋳造の高精度・短納期化プロセスの開発	
54	株式会社スギムラ精工	超硬金型部品の内製化による板鍛造技術の高度化と量産の安定化	Vol.4
55	野村ユニソン株式会社	省エネ改善及び生産性向上を実現する中空鍛造生産ラインの構築	Vol.4
56	大和電機工業株式会社	世界初の医療機器向けニッケルレス無電解めっきプロセスの開発	
57	株式会社永田製作所	内視鏡用極小レンズ加工時に使用する超微細治工具の試作開発	
58	株式会社サワキ	複合加工技術の高度化による低コスト・リードタイム短縮の実現	
59	花井メディテック株式会社 (採択時:有限会社花井精機)	医療器部品の試作から量産への一貫した生産体制と品質保証体制の確立	Vol.4
60	株式会社エクセル	省電力、小型化、高品質な赤外線SMDLED基板の実装方法の開発	
61	株式会社八光電機	鋳込みヒーターでの信頼性の高い検査方法と、高品質の製造システムの構築	
62	旭松食品株式会社	納豆菌を使用した発酵おからの家畜飼料への有効利用	Vol.2
63	株式会社飯島精機 (採択時:有限会社飯島精機)	マシニングセンター導入による高効率プレス試作技術の開発	
64	株式会社コスミック恵歯研	CAD/CAM設備による新たな歯科補綴物の生産方式の導入	
65	日本ミクロン株式会社	航空機分野を含む、近距離無線通信向け部品内蔵デバイスの開発	
66	松本スプリング株式会社	スパイラル状構造用補強金具の生産工程自動化による生産性アップと精度向上	Vol.2
67	アスザック株式会社	パイコン製法によるコンクリート2次製品自動化製造設備の導入	Vol.1
68	株式会社LADVIK	目視検査の課題解決へ、ホースランプ自動外観検査装置の開発	
69	有限会社ケーアンドケーメディカル	長時間座っていても疲れづらく、蒸れない椅子の開発	Vol.5
70	巴協栄リネン株式会社	医療関連サービスマーク認定取得による医療機関寝具類洗濯事業の拡大	
71	ナノファーム株式会社	超高压プロセスを用いてナノ分散化したガラス水性遮熱剤の試作	
72	株式会社ジェルモ	最新鋭リフロー装置を導入し、生産性向上と環境負荷低減を実現する。	
73	イー・ジーシステム株式会社	顧客の要望する機械設計 (CADとCAE) ツールと回路解析ツール導入	
74	株式会社志賀精工	車載用IGBTパワーモジュール部品のプレス化によりコスト低減等を図る。	
75	株式会社リョーシン	小型・軽量の着型身体冷却装置の開発	
76	株式会社旭	3Dプリンター導入による金型製作の短納期化・コストダウン	
77	有限会社インフィデント	歯科用CAD/CAM導入による最先端新素材技工物の品質・生産性の向上	
78	株式会社ミヤタ	プレス機械加工からスピニング機械加工にすることにより、自動車エアバッグ部品の生産効率化と低コスト化の実現。	
79	株式会社eco・カンパニー	液状化対策としての、環境に極めて優しいecoな地盤改良工法の導入	
80	夏目光学株式会社	航空宇宙分野に使用される脆性材料の精密研削加工の高度化	Vol.1
81	株式会社マスタ	最新複合旋盤導入と技術者養成による高精度・短納期・試作生産体制の確立	
82	株式会社中野屋ステンレス	高速チップソーの導入による加工技術の高度化と高効率・短納期生産体制の確立	Vol.4
83	有限会社喜多屋醸造店	納豆菌を用いた高機能、高品質な低食塩味噌の製造プロセスの開発	
84	高島産業株式会社	量産用の高精度3次元レーザ加工機による医療機器の事業化	Vol.3
85	株式会社エヌ・ティー・エス	ワンコート可能な無機系耐水・難燃性コーティング剤の開発	
86	株式会社共進	次世代自動車の二次電池における新たな電極部品接合方法の開発	Vol.2
87	平澤電機株式会社	5軸加工機用CAMの並列運用による生産性の改善	
88	株式会社プリンティアナカヤマ	製本機能付最新デジタル印刷機導入による小ロット冊子超短納期生産体制の確立	
89	株式会社イズモヘルス	インソプレングム製カテーテルの開発	
90	光葉スチール株式会社	新素材鋼板の使用による高耐食 (防錆) 鋼製家具の開発、製造構築	
91	長野システム開発株式会社	訪日外国人旅行者向けサービスコンテンツを搭載したホテルシステムの開発	
92	山京インテック株式会社	最新の複合加工機導入による航空宇宙部品加工の効率化と品質安定化	Vol.3
93	株式会社丸信製作所	多軸複合数値制御旋盤によるロッカーアームシャフトラインの品質向上と統合化	Vol.1
94	サンエシステムズ株式会社	ISOに準拠した生産部品承認プロセス管理システムの試作・開発	
95	株式会社ワカ製作所	人工衛星用セミリジッドケーブル国内唯一の生産体制構築	Vol.4
96	株式会社共栄測量設計社	多関節角度センサーを用いた配管位置計測システムの試作・検証	
97	アルファデザイン株式会社	多ヘッド一括本接合装置のための4軸高精度制御ヘッドユニットの開発	
98	株式会社コシナ	次世代高機能・高性能レンズ評価のためのMTF測定機の開発	Vol.3

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
99	株式会社タク技研	メタルマスク製造専用ソフトの開発と設計支援サービスの提供	Vol.1
100	株式会社長鍛豊田製作所	次世代エンジン用エンジンバルブの耐摩耗合金溶接技術の確立	
101	長野鍛工株式会社	先端設備導入による低燃費エンジン用難削部品加工の自動化	
102	株式会社オルツ	薄紙デジタル印刷による3,000ページ超の本の印刷・製本	
103	株式会社アクセス	安心して点滴を受け、施すことができる輸液監視システムの開発	
104	有限会社スワコ精密工業	高機能洗浄機導入による切削加工品の品質向上と環境汚染防止	
105	株式会社テレビ信州エンタープライズ	ナローキャスト放送システム（送出及び受信装置）の新規開発	
106	株式会社イクシス	立体造形で作った試作品を、実用部品へ応用展開する技術の導入と実用化	
107	ミナト光学工業株式会社	精密位置決め装置の製造工程改善による納期の大幅短縮実現と市場拡大獲得	Vol.2
108	ミマキ電子部品株式会社	深紫外LEDの開発	Vol.1
109	伴野酒造株式会社	低アルコール純米“濁り酒”の開発による新しい日本酒ファンの開拓	
110	株式会社キザキ	リハビリ訓練用の水中ウォーキングボールの試作開発及び設備導入	Vol.2
111	有限会社大西製粉	信州産「丸抜き」そばの実の製造ノウハウ確立による量産体制の構築	Vol.1
112	多摩川マイクロテック株式会社	航空機用センサ・モータ及びアクチュエータ内蔵の多段歯車加工技術の事業	
113	株式会社山岸製作所	複雑形状な鋳造・鍛造部品のNC旋盤加工技術の確立と新規受注の拡大	Vol.1
114	株式会社ズー	調剤薬局内外で適切な服薬指導を行うタブレット型薬歴管理システムの構築	
115	有限会社エフ・アンド・エフ	パーソナルユーザー用「書籍の自動読み取り機」の開発及び試作	
116	NiKki Fron株式会社	PTFEダイヤフラムの成形技術改良に伴う機能及び、製造技術向上	Vol.2
117	イデアシステム株式会社	手軽に幅広い環境で利用できる移乗・移動を補助する福祉用具の試作開発	Vol.1
118	株式会社ハヤシ	多品種少量生産のコストで海外に勝つ。廉価な装置+独自の工夫で自動化に挑む	
119	株式会社ケントク	ターボ分子ポンプ部品の試作、量産加工用複合加工機の導入	
120	若穂紙器有限会社	軽くて丈夫なダンボールの特性を生かした新事業	
121	株式会社シュタール	門形プレートミル機の調達、加工改善による納期短縮、高精度、コスト低減の実現	
122	株式会社明工精機	金型型枠表面加工における高精度・高品質化のための加工技術の確立	
123	有限会社花岡光学	高級一眼レフデジタルカメラにおける高精度・高品質な交換レンズ鏡筒の製造プロセスの構築	
124	株式会社西飯田酒造店	花から分離された酵母を使用し個性的な酒類を製造し提供する。	
125	長窯株式会社	大型光電子増倍管用ガラス新規開発ならびに量産体制構築	Vol.2
126	株式会社ホクタン	農業事業者向けソーラーシェアリング及びICTシステムの開発	
127	株式会社マツキ	通年製造型「本来のところてん」（生天）の製造プロセス開発	
128	株式会社江口技研（探採時：江口技研）	顧客ニーズを満たす「異形状円筒研削盤導入」による「一貫生産体制」の構築	
129	宮坂醸造株式会社	水質環境に影響されない“ブランド銘柄・清酒製造技術”の開発	Vol.2
130	株式会社ニチワ工業	新用途向け色材開発用分析機器設備導入及び分析手法の開発	
131	株式会社カヤマ	多結晶ダイヤモンド特殊工具の内製化による自動車部品試作品の短納期化	
132	株式会社信州KornuKopia（コルヌコピア）	製品の保存性の向上と機能性の研究によるブランド化事業	
133	株式会社西軽精機	自動車エンジン圧力センサー用外筒ケース量産化	Vol.3
134	株式会社三田精機	ポピンコイルの巻線技術確立による生産力強化と新規事業展開	
135	伸和テクノス株式会社	飛躍的に革新する試作品加工納期・コスト管理等の生産プロセス構築	
136	有限会社双葉製作所	光学部品の内径ローレット加工における革新的加工方式の開発	
137	株式会社メディック	金型用入駒の高精度内外周カット加工・短納期加工技術の確立	
138	株式会社マイナック	服飾用新素材開発（タテ編み、3層、2層構造）と新素材を使ったオリジナル製品の試作	
139	三経樹脂工業株式会社	「金属・プラスチック一体成形」による畜産用部品の自動生産システムの試作開発・構築	
140	化興株式会社	自社開発新工法PE（ポリエチレン）ライニングの自動溶接機導入による作業時間・作業工程の短縮による効率化。	
141	長野吉田工業株式会社	多色・異形状プラスチック製品対応画像検査機器の開発・導入	
142	有限会社エコナ	粉体制御システムの導入による、高生産性廃消火器薬剤回収工程の確立	
143	オルガン針株式会社	超硬製精密金型の開発によるファインニット用メリヤス針の競争力向上	Vol.2
144	株式会社マウント	4K映像制作で信州の魅力をアピールする「新・映像制作事業計画」。	
145	株式会社豊島屋	米麴を使用した安心・安全な無添加甘酒の生産体制の高度化	Vol.5
146	日進精機株式会社	プレス金型製造技術、加工技術とインサート成形一貫製造技術開発	
147	有限会社深井製作所	画像寸法測定器導入による極小端子の高精度連続自動圧着技術の確立	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
148	有限会社助屋グループ	固形型濃縮スープ「Kキューブ」の開発・商品化	
149	カシシエレクトロニクス株式会社	スポット溶接痕を極小化させる溶接技術の試作開発	
150	日成機工株式会社	関節疾病患者向け人工関節の高精度加工技術の高度化	
151	株式会社広田ケミカル	成形・加工一括受注による次世代長尺3D樹脂切削加工技術の確立	
152	株式会社デリックくちくま	管理栄養士による病態栄養食・介護予防食等の食事療法用宅配事業	
153	株式会社ヨウホク	高性能板金設備導入により、低コストと短納期対応力を強化し受注を拡大する。	
154	越川工業株式会社	LNG船大口径ステンレスバルブ鋳物生産用大型高周波溶解炉導入	
155	日本プラパレット株式会社	航空貨物向け 超軽量プラスチック製パレットの開発	
156	有限会社原製作所	3Dスキャナ用高精度レンズの設置と3DCAD導入による設計データ作成方法の開発	Vol.4
157	新和工機株式会社	整形外科用手術器械の高精度及び短納期の実現	
158	ネクストリンクス株式会社	業績見通し予測型 リアルタイム業績管理システムの開発及びサービス提供	
159	株式会社NEXAS(採択時:株式会社赤羽製作所)	航空機構造部品加工を高効率・安定品質で進める為の三つの取組み。	
160	日本電熱株式会社	過熱水蒸気による簡便な洗浄・殺菌装置の開発	
161	有限会社シャンベルク・ヤマ	美容・エステ・貸衣袋のワンストップによるプライダルサービスの開発	
162	株式会社デリカ	堆肥散布機の特注品を短納期で製品化する全体最適化生産管理システムの試作開発	Vol.2
163	株式会社ロクハ精工	光学系部品等の高速・高能率切削加工技術の開発	
164	株式会社富士精機製作所	キャブレタ用部品の洗浄工程における増産対応と低コスト化	
165	株式会社倉科鐵工所	高速プラズマ切断機の導入による建設金物の生産能力向上及び代替エネルギー向けフレーム製作の新規事業分野への事業確立	Vol.2
166	株式会社小松製作所	パワーリハビリ機器部品における新工法の試作開発による事業の拡大	Vol.1
167	有限会社サンライズ	インクジェット印刷とインクの瞬時硬化（UV硬化）技術の導入による新事業の創出	
168	有限会社イケダエンジニアリング	独自の内作治具を活用した高精度深穴加工技術の向上と販路拡大	
169	株式会社サンクゼール	ワインのぶどう残渣を利用した高齢化対応健康ジェラートの開発	
170	有限会社アプローチ	工作機械用トランス製造における平角銅線の自動巻線技術の確立	
171	株式会社ウェブノート	長野県の魅力発信！ビュー技術活用、次世代集客WEB展開事業	
172	八幡屋産業株式会社	鋳物製品バリ取りプロセスの自動化及び治具の開発・販売	
173	有限会社フィット	ヘッドマウントディスプレイを用いた広視野眼鏡	
174	八ヶ根工業株式会社	多様化する超硬製測定工具の安定供給	
175	飯田精密株式会社	5軸加工機の導入による航空宇宙関連顧客要求への対応と売上げ・利益の向上	
176	日精電機株式会社	3D CADによる設計効率向上及びハイブリッド小型成形機による部品高精度化	
177	株式会社マイダス	パワーインダクタの製造技術確立に向けた革新的な成形機の開発	
178	株式会社エヌ・ピー・シー	プレス試作技術開発による新規開発品の短納期対応力強化	Vol.1
179	有限会社プライムシステムズ	アナログ・デジタル回路混載システム向け計測制御システムの試作開発	
180	有限会社エイチ・オー・エス	新型矯正装置の開発と製品化	
181	株式会社イズミ	3Dプリンターの導入に依る工期短縮およびコストダウン	
182	フジテックス株式会社	超精密検査治具の製造と新たな穴あけ加工技術の開発	
183	有限会社ニシキ精機	高精度・微細切削加工技術開発に伴う効率的生産システムの確立	
184	日本化材株式会社	食品添加物を主とする有機酸の混合技術を改良して重金属を含まない金属表面処理剤の開発	
185	有限会社金井精密	超小型医療精密部品加工における、高品質・低コスト実現の加工技術の開発	
186	株式会社アドライズ	積層造形機導入による小型で軽量の昇降扉用ギヤボックスの試作開発	
187	有限会社木羽製作所	一貫生産体制の確立による短納期、低コスト化の実現と技術者の育成。	
188	アカネ工業株式会社	三次元測定システムを活用した加工技術の改善と高度化による顧客要求の高精度加工エリアの拡大	
189	カザマエンジニアリング株式会社	医療機器用姿勢制御装置の試作開発	
190	アイキョー有限会社	高精度・高品質な鏡枠完成部品の付加価値増加と製造プロセスの構築	
191	コジマ工業有限会社	精密溶接加工の充実とコスト競争力の向上	
192	カ石化工株式会社	自動車部品加工の事業拡大を目指した量産型無電解ニッケルめっき技術と装置の開発	Vol.2
193	株式会社ホクト精工	プラスチック金型の設計製作のシステム化と人材育成による技術構築	
194	有限会社平林精機	難削材の精密加工技術の確立によるコスト削減と油圧部品の市場獲得	
195	株式会社レドトン	回転均し機を用いた、オフセット切断砥石製造方法の開発	
196	株式会社アットランド	クラウドによる中小規模ホテル・旅館向け業務管理システムの開発	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
197	株式会社矢沢光学	軟硝材光学レンズの研磨加工工程確立	
198	株式会社メック	ダイカスト部品の画像処理応用による外観検査技術の確立	
199	株式会社日本シールボンド	高機能医療用注射針の量産事業化	
200	東京精電株式会社	高性能高機能 交流安定化電源装置の試作開発	
201	株式会社塚田メディカル・リサーチ	透析患者の医療情報管理を目的とした電子透折手帳の開発とクラウドシステムサービスの構築	
202	有限会社丸山クリーニング店	老人介護施設における介護の現場負担改善のための洗濯業務開発	
203	株式会社徳武製作所	工業用ライン生産技術を導入した病理検体染色機の試作開発	
204	株式会社オサチ	高精度で簡便に中心血圧を測定する血圧脈波検査装置の試作開発	
205	有限会社アキ精工	航空分野が求める複雑形状部品や難加工材の加工技術確立と高度化	
206	有限会社マルイ産業	業界初の暗黙知を形式知化した生産ライン導入による「ヘリ無し畳」の流通拡大事業	
207	マルコメ株式会社	大豆（穀類）の乾燥粉末化設備の開発と実用化	
208	株式会社桜井製作所	小径絞り部品における製品板厚以下バリ無し穴加工技術の開発	
209	株式会社松本微生物研究所	メタン発酵消化液の高温好気発酵型有機液肥化装置の試作開発	
210	マイクロコントロールシステムズ株式会社	配光制御可能なLEDランプを活用したモノポール型街路灯の試作開発	
211	有限会社ラジエル	オーダーカーテン市場の垂直統合化による、新たな付加価値の創造	
212	サンケン工業株式会社	曲げ・溶接工程の見直しによるコストダウン、短納期体制の構築	
213	三全精工株式会社	最新型ワイヤー放電加工機の導入と新生産保全システムの開発	
214	株式会社カミジョウパック	真空圧空成形機の導入による、生産プロセスの強化及び品質の向上、短納期ニーズへの対応体制の確立。	Vol.4
215	中野プラスチック工業株式会社	車載コネクタの高精度化への対応と品質監視システムの構築	Vol.2
216	有限会社三和興機	CNC旋盤加工機導入による加工技術の高度化と工程の最適化	
217	株式会社ワイドデンタル (探採時：有限会社ワイドデンタル松本)	CAD/CAMと自動研磨機による歯科補綴物の品質向上、製作時間短縮及び新素材加工実現化	
218	株式会社アート・プランニング	立体形状印刷を用いた施設向けオリジナルサインの開発と製造。	
219	黒澤酒造株式会社	麹（こうじ）の製造工程の改善による日本酒の品質向上と国内外への販路拡大	
220	株式会社ガリレオ	太陽光発電の効率及び安定性向上を可能とする製品の開発とサービス提供	
221	株式会社エンドレスプロジェクト	すり合わせ装置導入によるレース用高付加価値ブレーキパッドの商品化	Vol.2
222	株式会社協同電工	SMDタワー導入による画期的部品管理の構築	
223	太陽工業株式会社	医療用鉗子（かんし）部品の短納期・低コスト実現へプレス化技術の開発	Vol.5
224	南信州菓子工房株式会社	6次産業化に寄与するために真空濃縮技術を応用した有機JAS規格に適合する国産半生ドライフルーツの試作ライン確立と商品開発事業の展開	
225	本多通信工業株式会社	多品種少量生産を支える、新しいコンセプトのカセット金型の開発	
226	信州吉野電機株式会社	医療機器向け精密金属加工品生産体制の構築	
227	有限会社宮城商店	おいしくて手軽な「(新) 乾燥漬物」の製造および販売	Vol.2
228	株式会社タキワ工業	高速マシニング導入により納期短縮、コストダウンを実現する。	
229	宮坂ゴム株式会社	パワーモジュール導電部に用いる印刷用導電性塗料の試作開発	
230	株式会社綿谷製作所	軸物内面研磨技術のシステム化と新鋭専用機導入	
231	有限会社野溝製作所	自社開発工具を用いた医療機器用超精密部品の工法開発及び設備導入	Vol.1
232	株式会社ヤマト	切削部品洗浄の高度化・効率化による収益性向上と受注拡大	
233	エコシンフォニー株式会社	小型差圧吸引混合方式、次亜塩素酸水成装置の試作開発	
234	株式会社サーキットデザイン	動物位置検知に特化したソフトウェア受信機システムの開発	Vol.1
235	吉田工業株式会社	鋳物仕上工程用NC制御型多軸加工機導入による複雑立体鋳物製品の高度化	Vol.1
236	有限会社小笠原商店	天然寒天製造設備の新鋭化と産学公連携による新商品・新販路開発	
237	株式会社ちの技研	業界初ピアフィル複合電気めっき技術の確立による高機能プリント配線板の開発	
238	株式会社サトー	ニットの弱点をカバーした新たな編機導入による新編地開発	
239	ゴコー電工株式会社	高性能トルクモータ製造における“新試験システム”の開発	
240	藤原印刷株式会社	書籍の電子化技術の新工法開発による新サービスの提供。	
241	株式会社前田鉄工所	機械加工と溶接技術で製作した高性能伝熱管を用いる熱交換器の開発	
242	信濃ワイン株式会社	瓶内二次発酵方式のスパークリングワイン製造設備導入とコンコード種ブドウでの製品化	Vol.3
243	株式会社シーピーアール	物流資材の軽量化のための新規試作開発	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
244	有限会社南信テック	高収率・低廃棄量を目的とした多機能搾汁機の試作・開発	
245	株式会社平出精密	精密鍛金技術を使ったテーラードブランキング材加工技術の開発	
246	北陽建設株式会社	パネによるエネルギー吸収システムを採用した新落石防護柵の開発	Vol.5
247	多摩川テクノクリエイション株式会社	航空機搭載用装置のシミュレーション高度化と手法開発	
248	プラテック工業株式会社	IT技術を活用短納期プラスチック金型の設計製作プロセスの開発	
249	パッシングポイント	ガード付マルチコプターを活用した新しい橋梁点検サービス	
250	ベストプラ株式会社	低強度なフィルム類を高品質・低コスト・短納期化のニーズに応える再生プラスチックペレットの試作開発	
251	有限会社辰野日立加工所	生産性向上の決め手、「バリなしドリル」の量産化を実施する設備導入	
252	株式会社駒ヶ根電化	特定顧客の多様な高品質製品に対応した亜鉛複合めっきバレル自動ラインの新設	
253	株式会社伸和精工	ワイヤカット放電加工機導入による超精密角絞り用プレス金型の製作	
254	株式会社タイドー	木工用マシニングセンター導入による生産性向上とこだわり家具事業の展開	
255	株式会社エスケー精工	医療用機械装置専用のアルミ加工設備の導入による超精密加工技術の開発と提供	Vol.3
256	マイクロテック株式会社	レーザー光源を利用した表面散乱光方式濁度計の試作開発	
257	株式会社ダイワ工業	パワー半導体（インバータ回路）向け高放熱性基板の開発	Vol.5
258	セルフア長野株式会社	高密度実装用新型ポイントフラックス塗布機の開発	
259	株式会社コシブ精密	フォトリソ技術を応用活用した3Dパターン化による新規製品開発	
260	岡谷精密工業株式会社	水晶デバイス製品における気密封止用超小型金属キャップの試作開発	
261	ナノテック合同会社	可搬式災害用ソーラー浄水システムの開発	
262	有限会社吉澤物産（探採時：有限会社吉沢物産）	電気料金削減で生産拡大と品質向上に努め、売上増と雇用者の収入増を目指す	Vol.5
263	trackwork株式会社	熟練職人の知識・技術を継承し、熟成肉の製造・食肉加工品の開発を核とした事業	
264	株式会社医学生物学研究所	細胞内動的分子挙動観察用プローブ試薬・キットの開発	
265	株式会社ハナオカエンジニアリング	機能を付加した大型立型複合機導入と、加工改善による収益向上	
266	株式会社カウベルエンジニアリング	基板・完成品検査装置の開発・製品化	Vol.1
267	有限会社宮坂精工所	ステンレス材高精度薄肉加工技術の開発	
268	プラズマ電子株式会社	産業機器用プラズマの状態を把握する連続計測装置の試作開発	
269	有限会社buono	パン製造工程における二次発酵室の増設による製品品質の安定化	
270	株式会社フジ技研	3Dレーザースキャナの導入による点検・診断技術の開発	
271	株式会社タキワ	収益向上と納期短縮を目指した金型製造工法改善と市場獲得	
272	有限会社ESアドバイザー	水処理用粒状活性炭の再生技術の開発と事業化	
273	セラテックジャパン株式会社	高精度表面形状測定機の導入によるパワーデバイス用基板の研磨技術開発	Vol.3
274	株式会社ナイトー	次世代自動車用電装モジュールのコストダウンと高精度化を実現するプレス金型の実用化	
275	株式会社スター精機	新工法開発によるコストダウンの実現	
276	株式会社竹村製作所	不凍水抜栓の構造変更による生産工程の効率化と製品の高品質化	Vol.4
277	株式会社アメック	高機能シートの高透明度、薄型化、厚さの均一性等を実現する金型加工技術の確立	
278	株式会社ナンシン	機能性マイクロチューブの試作開発およびその製造技術の開発	
279	有限会社ウインテック	高精度測定器導入による全行程・全数保証のための効率的検査システムの確立	
280	株式会社メイクワン	UVインクをガラスに凹凸を付けて印刷し、立体的に見せる新しい印刷技術の開発	
281	大共化成工業有限会社	発泡ビーズを使用した寒冷地・軟地盤の土地造成時の下地材の試作品開発	
282	株式会社エグロ	高速主軸を開発するための回転試験装置と測定装置の設備と運用	
283	株式会社サンリエ	バルブ開閉機能を付加した医療・産業用 超小型マイクロポンプの試作・開発	
284	マリモ電子工業株式会社	ADSを使用した高速基板設計技術確立による高周波計測装置の開発	Vol.2
285	伊東産業株式会社	太陽光パネルを電源とした圧縮空気動力による防潮堤の自動開閉装置の開発	
286	株式会社協和	X線検査装置導入による高信頼性評価技術と12層基板新実装量産体制確立	
287	株式会社南信精機製作所	業界初。振動モーター向け整流子のセグメント抜け防止対策としての円筒カシメ工法	
288	有限会社西澤研磨	次世代に必要とされる樹脂部品の研磨技術開発	
289	有限会社堀川工業	多種多様な機械部品加工における短納期対応、製造技術の革新	
290	湖北工業株式会社	熟練技術と複合旋盤の融合による旋盤精密加工の新たな生産プロセスの確立	
291	株式会社マイクロネット	生活空間の静音要望に応える能動騒音制御装置の試作開発	
292	株式会社ヤマザキアクティブ	航空宇宙産業参入のための「特殊金属製ゆるみ止めボルト加工技術」の試作開発	Vol.1
293	有限会社小池精工	次世代自動車関連部品の高精度化に寄与するプレス型の技術開発	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
294	株式会社バイタル	超小型軽量の瞬間式温水自動水栓の試作開発	
295	信越ハーネス株式会社	次世代自動車向けワイヤーハーネスに関する技術開発	
296	株式会社KEC	小型部品供給機と小型ロボットを組合わせた生産装置製造の事業化	
297	株式会社広田製作所	大容量磁気ディスクの高速/高品質データコピー技術の開発	Vol.4
298	有限会社中信紙工	精細な立体段ボール製品実現のためのレーザー加工機と3D-CADの設備導入	
299	株式会社エスシープラスチック	機能性透明樹脂を用いた複雑形状部品の成形技術の高度化	
300	GAST JAPAN株式会社	高硬度金属材料を使った医療医薬関連部品の開発	Vol.2
301	株式会社永田製作所	品質と作業効率向上に寄与する、光学レンズ用洗浄治具の試作開発	
302	シナノカメラ工業株式会社	次世代自動車ECU向け部品実装に関する技術開発	Vol.4
303	有限会社アムス	難削自動車部品の工程及び治具改善等の高度化により40%コストダウンの達成	
304	有限会社芳川紙器	医療検査機器の海外輸送に対する梱包設計の精度の向上とサンプル製作の短期化	
305	株式会社トーキン	QRコード対応型高速システム切断機導入による高精度切断と生産管理の合理化	
306	レゾネツ・エアフォルク株式会社 (採択時：レゾネツ株式会社)	無線及び移動体通信網を使った高品位音声伝送装置の開発と試作	
307	株式会社アグリスタくましろ	『市田柿』をお客様へ早く・美味しく届ける為の生産工程の改善	
308	エムケーカシヤマ株式会社	プレス金型用部品のメンテナンス作業の効率化と汎用化の推進事業	Vol.2
309	有限会社川手製作所	超高精度真円度加工技術の開発による加工技術の高度化と生産性の高い短納期生産体制の実現	Vol.2
310	株式会社タカギセイコー	眼科医療機器製造における競争力向上の為の革新的な生産管理システムの導入	Vol.1
311	株式会社浜島精機	航空宇宙部品受注拡大に向けた加工時間短縮と精度向上による競争力強化	Vol.1
312	株式会社大和生物研究所	クマ笹抽出効率の向上と水の再利用による原価低減および商品安全性のための製造環境整備	
313	有限会社松本電子工業	高密度両面実装の高品質化・短納期化に対応するハンダ印刷治具開発及び実装設備導入	
314	株式会社久保田製作所	円筒研削盤導入による短納期・低コスト・超精密・高精度の金属加工の実現	
315	有限会社古川製作所	ロボットを多角的に利用した、多様な航空機部品生産システムの構築	
316	有限会社センタープロセス	難削材加工の製造プロセス改革による競争力の強化、構築	
317	株式会社湯川酒造店	清酒の輸出拡大・品質向上の為、高度な温度制御を行う加熱殺菌技術の開発	Vol.2
318	株式会社ミツギ	航空機次世代エンジン実験用部品の試作開発及び設備導入	Vol.2
319	カネテック株式会社	受注拡大を目的とした、高効率切削加工技術と最新機械及び治具研究の融合	Vol.2
320	有限会社矢城	地域特産品のハケ岳西麓産「玄そば」を活用した「どうぶきそばパスタ」の開発・販売拡大事業	
321	アタゴシステム株式会社	世界初の果汁搾り機「CAJYUTTA」(カジュッタ)自動機の試作開発	
322	株式会社コーヨーテクノス	超高精密の検査治具作製のため、超微細の穴あけ加工が可能な加工機の導入	
323	有限会社タケイ工機製作所	高精度精密切削加工技術の改善、高度化による油圧部品の市場獲得	
324	伸和コントロールズ株式会社	燃料電池車向け水素ステーション用高精度・高効率冷却装置の開発	
325	株式会社ロータスプロモーション	炭酸泉生成システム(T2sys)の新規販売ルートの開拓	
326	株式会社八幡屋儀五郎	七味唐辛子の素材・地産食材を使用した自社ブランド喫茶・飲食施設の開業。	Vol.2
327	有限会社ナツバタ製作所	次世代自動車の部品加工を想定した応力低減切削加工技術の確立。	Vol.1
328	有限会社スワニー	デジタルモールド(射出成形特殊樹脂型)の事業化に向けた研究開発	
329	有限会社フジ製作所	工程削減による試作・量産部品のリードタイム短縮・低コスト体制の構築	
330	有限会社マックス	医療機器(内視鏡)生産設備構成部品の高精度「内R加工」技術の確立	
331	武蔵野通工株式会社	医用トランスに於けるフェライトコアの最適エアギャップ形成プロセスの開発	
332	株式会社アシエ	両頭側面フライス盤導入と加工プロセスの改善による高精度・短納期の実現とコストの削減	
333	株式会社丸山製作所	高精度実装機導入による試作から量産への高度化生産ラインの構築	
334	大信州酒造株式会社	新タイプのリキュールの製造環境改善と生産性アップによる販路拡大	Vol.3
335	有限会社測地	最新技術測量機械を使った三次元点群位置データの提供	
336	ミクロン精工株式会社	多軸加工機による半導体モールドパッケージ装置部品の生産性向上	
337	株式会社フォワード	超硬材微細切削加工の低コスト化に向けての新加工法開発	
338	有限会社佐藤製作所	低公害型ローコスト材料(再生砂)を使用した鋳物製造用中子の試作造型	
339	株式会社ノースウエスト	雪山を走破しきる極限雪上車の開発、試作、事業化	
340	有限会社一光精機	設備導入による大型製造装置用部品における研削加工生産能力向上事業	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
341	多摩川精機株式会社	小型磁気軸受を使用した長寿命リアクションホイールの試作開発	
342	株式会社アップルハイテック	航空宇宙関連顧客要求に対応するための5軸加工機導入と売り上げ増加・利益向上	
343	株式会社リニアック	CNC旋盤導入による短納期対応と価格競争力強化並びに新規受注の獲得	
344	浅間化学企業組合	トナーカートリッジの成形と組立を一体化した一貫生産体制の再構築	Vol.1
345	有限会社カワテ	NC設備導入による生産体制の高度化、高精度化、短納期化の実現	
346	新增澤工業株式会社	生糸製造工程に於ける革新的省力化機械の試作開発	
347	株式会社リソー技研	太陽電池パネル製造用設備の超音波半田付け装置・開発について	
348	昭和樹脂工業株式会社	家庭用医療機器（ポータブル電動吸引器）の開発による事業拡大	Vol.4
349	株式会社長野大崎製作所	樹脂成形品の高機能化、低価格化を実現する異材質成形技術の開発	
350	株式会社三葉製作所	ユーザーの次世代製品を支える、革新的構造の押出成形機ヘッドの実用化	
351	株式会社CPM	リレーコアの高清浄化のためのコンタミ制御と除去装置の開発と導入	
352	株式会社東亜	自動化技術を活用した加工プロセスの確立による医療機器部品の生産能力向上事業	
353	株式会社プリオール	製造（裁断）工程の自動化と管理システムの構築による生産性向上、および新商品開発	
354	有限会社愛光電子	航空宇宙用プリント基板組立工場内の適切な環境作りのための設備導入	
355	株式会社中部テクノ	高精度プレス金型および高速プレス加工用金型の加工技術の確立	
356	株式会社寿バイオ	高品質バイオディーゼル燃料製造設備導入により再生エネルギーの地産地消に取り組む	
357	株式会社協和精工	医療機器向け安全装置用特殊ブレーキの量産化による海外受注拡大	Vol.1
358	株式会社ミサワ金属工業（探採時：有限会社ミサワ金属工業）	人工衛星用部品の難加工材加工に伴う高性能化、複雑形状化対応	
359	株式会社ユニコン	航空宇宙用特殊材使用歯車部品の高速・高能率切削加工技術の開発	
360	株式会社ヒーテック	精密加工部品の熱処理変形を無くすための加工プロセスの構築	
361	伊那食品工業株式会社	天然物由来のポリオンコンプレックスポリマーの開発及び製造技術の確立	
362	株式会社インフィニティ	美容サロン向け「経営・集客支援システム」事業の強化	
363	株式会社イシワタグラフィックス	機能性クリアファイルの少量生産即時納品サービスの構築	
364	株式会社乾光精機製作所	航空宇宙分野で使用される難削材・自由曲面加工の高度化	
365	有限会社多田プレジジョン	5軸マシニングセンタ導入による金型と高精度加工部品の生産能力強化	Vol.1
366	株式会社ヒューテック	下水道マンホール内の自動撮影及び図化作成システムの開発（通称：無事故君）	Vol.2
367	大栄産業株式会社	木製看板における新工法の試作開発による環境配慮型看板市場の開拓	
368	株式会社土屋酒造店	生酒の通年輸出を実現する保存技術開発とそのための設備導入	
369	株式会社竹屋	新製麺法による新しい味噌の商品化とその技術を用いた新食材開発	
370	株式会社ピーエーイー	最新切削設備導入による「航空・宇宙」部品加工の事業拡大	
371	パワフル健康食品株式会社	バイオ技術を用いた農産物の機能性植物発酵食品の製造設備導入	Vol.5
372	北信地域材加工事業協同組合	工務店の住宅建設現場での騒音・ゴミ処理の軽減、および人材不足等への支援	Vol.1
373	アイビーテクノクリエイション株式会社	複合加工機とCAM導入による工程短縮及び新分野への展開	
374	日邦電機株式会社	ダイレクトドライブを可能にする超薄型ハイパワーモータの開発と専用製造ラインの構築	
375	有限会社諏訪ニチアイ精工	高速回転・高送り切削法による異形状多面体の高精度・高能率加工技術の確立	
376	有限会社ユーズテック	航空機部品の市場コスト対応と受注から量産のリードタイム短縮に向けた生産プロセス改善事業	
377	株式会社アイン	光通信向けモジュール用基板の製造プロセス改革	
378	株式会社信州セラミックス	ホルムアルデヒドを分解する空気清浄機フィルターの試作開発と事業化	
379	株式会社なかひら農場	精密多次元曲面を用いたスクリュープレスの開発	Vol.5
380	有限会社タイム社	3Dスキャナーと写真測量用ラジコンを活用した3次元図面作成サービス	
381	株式会社山口電機	水封式真空ポンプ用部品の設備投資による生産性向上事業	
382	ユニプリント株式会社	高感度画像検査装置の導入による、製本加工の品質安定と信頼性の見える化で市場拡大	
383	有限会社シンワ工機	産業用ロボットの小型化に伴う切削加工品の薄肉細長形状への対応	
384	株式会社シミズテクノ	洗浄工程の自動化を実現する専用インライン洗浄機の試作開発	
385	有限会社ハイツシステム	タブレット機器を利用した、産業システム向けカスタマイズ可能な操作・監視端末の開発	
386	株式会社仙醸	どぶろく製造における加熱殺菌工程の高度化	
387	ラブジャパンブランド株式会社	伝統的帯地・着物地を活用したインテリア用品などリメイク商品の試作・開発	
388	株式会社角口酒造店	「フレッシュローテーション生酒」の開発と製造システムの構築	
389	株式会社オノウエ印刷	異形印刷物の型抜き加工機導入による新事業展開と受注拡大	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
390	株式会社Aizaki (採択時:株式会社相崎電機製作所)	3D加工情報連動型検査システムの導入によるコストダウンと受注拡大	Vol.5
391	株式会社サワイ	大物部品の高速研削化並びに超精密平坦精度技術開発と量産化	Vol.1
392	有限会社ケー・アンド・エフコンピュータサービス	3Dスキャナによる3Dプリンタ向けデータのプリプロダクションサービス開発	
393	有限会社丸井伊藤商店	高品質な米麴の製造工程の高度化と地域産品を活用した甘酒ジュレの新商品開発	
394	伊那食品株式会社	消費者により安心・安全な食品を提供するための新設備の開発・導入	
395	株式会社ユタカ	圧力調整器本体加工の工程集約による高精度化とコスト競争力強化	
396	不二越機械工業株式会社	硬質材料等の高荷重・高速による研磨装置の開発	Vol.4
397	キャンテクノロジー株式会社	高速かつバリなし切削によるチタンの低コスト加工技術の確立	
398	須坂新聞株式会社	ローカル新聞社が行う新たなメディアによる情報提供・広告サービス	

平成26年度補正分

(受付順。事業者名は発刊時、事業計画名は平成26年度採択時の申請内容を記載)
(Vol.1～5は当該事業者が掲載されている成果事例集の巻を示します。本会ホームページでもご覧いただけます)

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
1	信越明星株式会社	機械麺の弱点を克服し食感改善した冷凍信州そばを実現するための製麺機導入事業計画	Vol.1
2	株式会社荻原製作所	燃料電池を用いた産業車両のセルスタック冷却用水処理装置の開発	Vol.2
3	株式会社イングスシナノ	近未来ディスプレイに必要とされる高度実装技術および装置開発	
4	株式会社西軽精機	医療機器部品高度精密洗浄体制確立	Vol.3
5	株式会社やまへい	機能性を高めた新たな野菜漬物の試作と加工技術確立による商品開発	
6	株式会社ヤハタ精工	医療機器部品における高精度金型の試作開発	
7	昭和樹脂工業株式会社	ブロー成形機導入による医薬品用小型容器成形技術の確立	Vol.4
8	株式会社明神工業	革新的高耐圧コイル巻き線自動機の開発	
9	東新精工株式会社	次世代家庭用燃料電池の熱交換機用プレス部品の試作開発	
10	東京モートロニクス株式会社	先端産業向けモータに対応した着磁ヨークの高精度・高密度化の実現	Vol.4
11	アルティメイトテクノロジーズ株式会社	ウェアラブルデバイス向けマルチセンサー付超小型カメラモジュールの開発	
12	株式会社ズー	ゲーム制作における、開発コスト削減を実現するゲーム内ステージ自動生成ソフトウェア試作版の開発	
13	エア・ウォーター・マツハ株式会社	高品質ゴム製シール材の低コスト検査システム開発	
14	喜久水酒造株式会社	消費者ニーズに対応した低アル・発泡性酒類の開発	Vol.3
15	株式会社岡沢製作所	フィルター業界における弊社独自の「高品質・低コスト」ブランドの構築と競争力強化	
16	コトヒラ工業株式会社	価格性能比と信頼性に優れた電解次亜水生成装置の開発と事業拡大	Vol.2
17	株式会社信州セラミックス	セラミック複合材を繊維へ加工する為の簡易加工装置の試作開発と事業化	
18	株式会社シナノ	3Dプリンターを活用した杖等の握り部の試作・評価プロセスの確立	Vol.1
19	株式会社永田製作所	球面加工を可能とするレンズ皿加工専用旋盤の開発	
20	株式会社カワムラ精器	三次元測定機導入による、QCDと組織力の改善及び競争力の強化	
21	有限会社イチコー	スライドヒンジユニット製造における新構造・長寿命金型開発	
22	GAST JAPAN株式会社	土壌微生物の検査に用いる、多点マイクロ培養プレートの開発	Vol.2
23	有限会社登内光学	光学レンズの革新的製造プロセスを実現する自動機械装置の試作開発	
24	合同会社信越バイオエナジー	廃菌床を原料とするバイオコークスの燃焼に最適なボイラーの開発	
25	株式会社小宮山土木	コンクリート構造物の耐震補強用資材ヘッドバーの高機能製品開発と増産	
26	有限会社茅野工業	原価低減・品質の源流保証を実現する多品種小ロット部品の高度化	
27	株式会社SYNAX	検査工程の高精度化による高速・高精度ハンドラーの試作開発	
28	長野精工株式会社	小型ディーゼルエンジン用燃料噴射ポンプ構成部品のカムシャフト加工・計測技術（設備）の開発	
29	上田プラスチック株式会社	成形工程、検査工程、整列ストック工程における工程集合と自動化	
30	宮坂醸造株式会社	シャンパンに対抗する“スパークリング清酒高品質化技術”の確立	Vol.2
31	有限会社伊藤テント装飾店	縫製技術の高度化により70%のコスト低減と、安心・安全な製品の提供	
32	有限会社保坂工業	レーザー溶接機導入による高精度・高信頼性・高品位溶接技術の確立。	
33	山清電気株式会社	省エネを可能にした凍結防止・融雪ヒーター用出力可変温度コントローラーの開発	Vol.3
34	株式会社三葉製作所	押出成形機最重要部品のCAD/CAM化による生産性23%アップ	
35	株式会社ミスズ工業	小型水素ステーション用セパレータの超高精度極細孔加工技術開発	
36	株式会社竹村製作所	水質評価サービスを加えた水処理装置の包括提案による顧客満足度向上	Vol.4
37	有限会社協和精機製作所	薄肉難形状に対する生産性の高い新加工法の開発と競争力ある製造プロセスの構築	
38	株式会社ハタ研削	航空機等の光通信用途に使われる小型軽量高信頼の光コネクタの開発	
39	セラテックジャパン株式会社	非接触式3次元測定機の導入と高脆材料の高精度多穴加工技術の開発	Vol.3
40	株式会社つばくろ電機	設計プロセスの高度化による自動化、省力化生産設備の納期半減体制の確立	Vol.1
41	株式会社松本製作所	真空ポンプ部品加工参入のための超精密切削加工技術確立	
42	コムバックシステム株式会社	段ボール生産機の大幅な生産性向上と品質競争力向上のライン構築	Vol.4
43	岡谷熱処理工業株式会社	高性能金属熱処理炉の導入による、製品の品質向上と電力の大幅削減	Vol.1
44	株式会社ミハマ	等速ジョイント用高性能クランプの開発と高効率生産設備の開発	
45	株式会社ライト光機製作所	世界最高の「高透過率・原色再現性」を実現したライフルスコープの開発	Vol.2
46	株式会社ハヤシ	複合加工機導入による高精度・高効率な加工体制の再構築	
47	株式会社山岸製作所	船舶用大型部品の高精度加工への取り組み	Vol.1

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
48	株式会社南安精工	腕時計自動針組付け及び針高さ調整機能付き自動組立機の開発	Vol.1
49	株式会社サイベックコーポレーション	サービスロボット用歯車部品の高精度化及び低コスト化技術の研究開発	Vol.2
50	株式会社みすず精工	機関係締結部品での量産計画においてコストおよび工数削減を実現するための製造設備ライン構築	
51	株式会社日誠イーティーシー	高効率モーターに使用される高密度コイル製造装置の開発導入	Vol.1
52	長野竹内ハガネ株式会社	研削加工方法の高度化によりダイス鋼の、高精度、低コスト、簡易加工化技術の確立。	
53	三映電子工業株式会社	レーザー光を用いた平角エナメル銅線皮膜の高精度剥離技術の開発	
54	株式会社ダイナ楽器	高機能設備導入と熟練加工技術の融合によるエレキギター高度化事業	
55	株式会社オフィスP'dj	農産物直売所が複数農家の出荷計画を正確に把握できるシステムの開発	
56	株式会社牛越製作所	精密小物部品の多品種中量生産用自動化システムの構築	
57	ダンクセキ株式会社	プロ・ハイアマチュア向け高精度オンデマンド写真集作成サービスの構築	
58	アルファデザイン株式会社	天吊多関節ロボットベースユニットの開発	
59	株式会社しなの工業	高精密旋盤導入による医療・健康関連顧客要求への対応と売上・利益の向上	
60	株式会社ジェー.ピー.イー.	果物の表皮の色測定装置（試作機）の開発と事業化への検討	Vol.3
61	株式会社島田製作所	プレス加工技術高度化のための高度測定設備の導入	
62	株式会社協和	ウェアラブル機器向け小型・軽量・高密度実装電子部品商品化	
63	味澤製絲株式会社	製糸残渣の蛹を活用した冬虫夏草量産に関する技術開発	
64	株式会社桜井製作所	SUS304ステンレス材の“非磁性・高精度絞り製品”の試作開発	
65	有限会社小池精工	プレス加工でのリードタイム短縮とコストダウンを目指す技術開発	
66	株式会社遠藤酒造場	業界初、夏季に超音波で活性にごり酒を生産し日本酒の消費拡大を図る	
67	長野オートメーション株式会社	自動車等の円筒部品内面の高速高精度な検査装置の試作開発・市場開拓	
68	オリオン機械株式会社	原発作業・感染症医療対策用の新温調防護服開発のための設備導入	Vol.2
69	株式会社バイタル	小型高性能なラッチングソレノイド式電磁弁の試作・開発	
70	エス・ピー・エアー株式会社	空圧機器の切削加工のコンタミ（残留異物）除去システムの構築	
71	三和ロボティクス株式会社	人と工作機械の生産性を向上するフレキシブル製造システムの構築	
72	株式会社グットアップ	ホームページの改善点が誰でも、一目で、直観的に分かるアクセス解析ツールの開発	
73	株式会社共進	次世代自動車の電動型制御ブレーキ小型化に係るガイド部品接合方法の開発	Vol.2
74	株式会社シンセイ	スマートフォン向け光学部品のレーザー加工及びめっき加工の高度化	
75	株式会社理学	導電性ポリマーの高導電化と高効率製造技術の試作開発	
76	株式会社ワカ製作所	世界初、JAXA規格による宇宙用同軸ケーブルアセンブリの開発。	Vol.4
77	株式会社中央測量	UAV（無人航空機）を用いた空中撮影による三次元測量・解析	
78	株式会社湯川酒造店	四季醸造による生産拡大および低コスト化を目指す、清酒製造設備の高度化	Vol.2
79	株式会社五味製作所	ロッカー錠のコストダウンを目的とした、シリンダー部プラスチック化の試作開発	
80	有限会社野口製袋所	高性能製袋機の導入による生産性向上とエコ封筒の積極営業による受注拡大	
81	吉田工業株式会社	3D砂型プリンター製アルミ鋳物の高度化による機械強度予測と新製品の応用	Vol.1
82	有限会社いわい	主食がつつり団子と包餡バラエティ串団子によるIROHAブランド確立	
83	大和電機工業株式会社	業界初の次世代半導体向けジンケートレス無電解UBMプロセスの開発	
84	株式会社LADVIK	多様な試作に対応可能な新複合フォーミング機械の開発	
85	豊実精工株式会社	クローム超微粒子被膜処理の性能向上・工期短縮のための生産プロセス改良	
86	ありがとう製麺株式会社	お鍋ひとつで安心・簡単調理、健康に役立つ食塩・かん水不使用麺の開発	
87	プラトー株式会社	自動車のパワーウィンドーレギュレータの軽量化と低コスト化	
88	株式会社栄光製作所	高速5軸ミーリングセンター導入と高速用極細切削工具開発による安定量産技術の確立	
89	有限会社稲月製作所	生産プロセスの革新による生産性および品質の向上	
90	株式会社飯島精機（採択時：有限会社飯島精機）	基板検査用超精密コンタクトプローブの試作開発	
91	高島産業株式会社	卓上多機能加工機マルチプロ新機種開発による販売領域の拡大化	Vol.3
92	日本装置開発株式会社	光改質デバイスを利用した光合成増進・植物育成農業資材の設備開発と実証	Vol.1
93	本多通信工業株式会社	SDカードの次世代規格（UHS-II）に対応したソケット製造設備の稼働安定性確保と稼働率向上	
94	山本屋花店	麹の酵素力価を高める製造技術の開発及び自社商品の高付加価値化	
95	有限会社野中製作所	航空宇宙部品の受注拡大に向けた、生産リードタイム短縮による競争力強化	
96	カイン工業株式会社	パレットチェンジャーを備えた横型マシニング加工機導入による高品質加工技術の確立と新事業の創出	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
97	山京インテック株式会社	航空宇宙部品ラインの拡張に向けた超薄肉形状加工設備の導入	Vol.3
98	株式会社中外製作所	赤外線アレイセンサを利用した高齢者見守りセンサの開発	
99	株式会社コシナ	レンズ加工工程における高精度面形状測定システムの構築	Vol.3
100	有限会社ニシキ精機	高精度微細切削加工に伴う洗浄工程の品質改善と効率化への取組	
101	有限会社新川	自動旋盤導入による産業機械関連顧客要求への対応と加工製品の高度化	
102	株式会社みのり建設	廃棄物の効率的な堆肥化を可能にする高性能攪拌機の開発	
103	有限会社中澤鑄造所	鋳物の精度向上と加工レスを達成し、新商品開発等新規市場への拡大を図る	
104	日本青銅株式会社	省エネ省資源化を実現する高度精錬機能を有する鑄造ラインの構築	
105	株式会社イツミ	小回り開発生産システムの確立による省エネ型衣類乾燥機の開発	Vol.1
106	株式会社同志舎	木工ネットワークを構築し海外生産を国内生産に切り替える生産革新事業	
107	株式会社大東製作所	特許名「ボールねじ用ナット及びボールねじ」の実用化の試作	
108	飯田チーゼル株式会社	電熱油化装置によるバイオマスの液化燃料製造技術開発実証	
109	株式会社科学技術開発センター	県下初の環境負荷物質における自動迅速分析と低コスト分析の確立	
110	株式会社バイオテック	「有機栽培手法を革新し適正流通を実現するYM完熟堆肥の製造」	
111	株式会社信栄食品	食物（小麦）アレルギー対象者でも食することができる「グルテンフリー米粉餃子」の製造と事業の拡大	
112	太陽工業株式会社	全剪断面を実現する自動車部品「高品質・低コスト化技術」の確立	Vol.5
113	株式会社丸宝計器	シリアルナンバー印字の自動化装置導入による生産プロセスの効率化	
114	有限会社金森軽合金	砂型造型作業における生産性の向上と製造環境の改善	
115	アタゴシステム株式会社	多品種少量加工用ローコスト無人加工システムの試作開発	
116	株式会社CPM	保磁力制御技術の確立による高精度車載リレーコアの事業の拡大	
117	株式会社竹内製作所	アルミ薄肉材加工時の熱変形防止技術の高度化を達成し事業の拡大を図る。	
118	株式会社マルモ青木味噌醤油醸造場	みその新規海外需要に応えるための専用充填包装機の導入	Vol.3
119	湖北工業株式会社	3軸マシニングセンタを簡易五面加工機化する新工法の開発	
120	株式会社モリカワ（採択時：森川産業株式会社）	冷凍空調機器に用いる弁類の新冷媒対応のための高圧化製品開発	
121	マイクロコントロールシステムズ株式会社	ガス発電の熱と排ガスを再利用する半田付け装置の試作開発	
122	有限会社多田プレジジョン	冷却性能向上による新型プラスチック金型ならびに難加工材加工の生産性向上	Vol.1
123	株式会社協和精工	サービスロボット向け世界初直径10mm（小径）ブレーキ開発	Vol.1
124	株式会社nittoh（採択時：日東光学株式会社）	高精度ポリシングマシン導入によるガラスモールドレンズ鏡面駒の鏡面仕上げ技術の開発	
125	株式会社アイカム	ローコスト、短時間作業、簡略化を可能にした金型部品製造	
126	有限会社春日自動車工業所	板金塗装工程の改善による付加価値の向上と差別化の実現	
127	有限会社平林	次世代表面処理と生産性向上・環境負荷軽減を実現する塗装設備の導入	
128	株式会社ピーエーイー	「ロボットによる工程自動化システムの自社開発によるコスト競争力・品質管理強化」	
129	八ヶ岳食工房合同会社	信州産の素材にこだわった世界初酒麴、味噌麴を使った麴菌生ハムの開発	
130	株式会社プロノハーツ	3Dレーザースキャナを導入して、工場全体の3D化を行う革新的なサービスの実現	
131	株式会社オックスラボ （採択時：株式会社オービーティ）	安心・安全を実現するウェアラブルLTE魚眼カメラの試作開発	
132	有限会社米山金型製作所	超精密彫り放電加工機導入による精密金型部品の更なる高精度化	
133	有限会社日本インテック	タッピングセンタに取り付ける遠隔手動制御型切削液ノズルの開発	
134	平和特殊鋼材株式会社	大型プレート鋼材の短納期化と高精度化を実現する加工手法の確立	
135	ヘルツ株式会社	極厚ハニカム定盤用折り曲げ板金製作機械装置導入による競争力強化と顧客ニーズの実現。	
136	株式会社キガサワ	高残存価値軽自動車の販売による顧客との生涯取引の実現	
137	カネテック株式会社	高速切削技術と最新機械の融合により生産量増加で受注拡大を目指す	Vol.2
138	三立電機株式会社	プリント基板製造工程における、新規工程統合プロセスの開発	
139	有限会社伸和工作	幾何公差指示部等難計測部の自動測定システムの構築による生産ネックの解消と事業拡大	
140	株式会社イトウパーツ工業	重要製品の受注拡大に向けた新工法開発及び設備導入	
141	みのわテック株式会社（採択時：株式会社矢島製作所）	高性能カメラ鏡筒における加工技術の高度化と生産プロセスの最適化	
142	西和テキスタイルプリント株式会社	昇華転写専用縫製品（Tシャツ等）を従来にない<高品質>で<高効率>に転写加工する	
143	株式会社オオタ	自動車部品軽量化に寄与する高強度材料に対応可能な高精度プレス金型製作の短納期化	Vol.3

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
144	株式会社サイコムテクノロジー	離設検知と徘徊抑止機能を有する施設内見守りシステムの試作開発	
145	株式会社タカギセイコー	顧客にとって真の使いやすさを追求した眼科医療機器の製造を目指して	Vol.1
146	太陽精工株式会社	非軟化曲げ技術による熱可塑性樹脂板の加工製品の開発と量産化	
147	株式会社ヤマト	少量樹脂インサート小物部品の技術力向上による品質改善と収益性向上	
148	株式会社エスケー精工	産業用ロボットの高精度複雑形状部品の無人化加工技術の確立	Vol.3
149	ハーバー電子株式会社	小ロット多品種生産ラインの導入（小型フィルムコンデンサ超大型素子含む）	
150	天竜丸澤株式会社	油圧機器向 部品加工技術及び生産性向上	
151	株式会社松本精密	炭素繊維複合材用金型 製作コストの50%低減と40%の日程短縮技術の確立。	
152	多摩川テクノクリエーション株式会社	小型高出力電子機器の高精度熱流体シミュレーション技術開発	
153	株式会社駒ヶ根電化	めっき使用水リサイクル装置増強による水インフラシステム高度化	
154	株式会社エヌ・ティー・エス	世界初の透明・難燃性コーティング剤の開発	
155	株式会社エプテック	第2世代高温超伝導線材に対応した銅めっき皮膜の開発について	
156	有限会社ジャパンマグネット	ブラシレスモータの高耐久性を図る革新的なマグネットロータ開発	
157	アイキョー有限会社	高精度・高品質な交換レンズ鏡筒・鏡枠の切削加工の能力向上と品質保証体制の確立	
158	NiKki Fron株式会社	10倍のフレックスライフを有するPFA成形体の製造方法確立	Vol.2
159	株式会社マイクロジェット	MEMS技術を用いた極小カラーコードマーキング用インクジェットヘッドの開発	
160	有限会社中村金型製作所	世界最高水準のダイキャスト冷却部品型の製作技術の確立。	
161	株式会社オクト	IC検査治具における精密加工技術の確立によるコスト削減と市場獲得	
162	株式会社ミスズ	鏡面研削加工技術を軸とした医療機器分野向け高付加価値製品の提供	
163	ガイア・エヌピー株式会社	高度化原料及び生産設備を利用した市場競争力を有する粹練固形石鹸の開発・試作	
164	有限会社アムス	低周波振動切削による難加工品の高精度、安定生産とコスト低減の達成。	
165	有限会社金井精密	加工工程見直しで大幅コスト低減を実現して医療関連部品受注促進	
166	有限会社辰野目立加工所	究極の高精度の穴加工が可能になる、超硬総型リーマを短納期で製造する。	
167	株式会社田中機器製作所	洗浄装置における洗浄液循環経路のステンレス板金化	
168	タカヤマケミカル株式会社	クリーンシューズ用「クリーンドライシステム」の導入	
169	株式会社ニッター	4K8K高画質TV市場参入に向けたガラス研磨加工技術開発	
170	株式会社ヨウホク	精密板金およびパイプ加工部品のバリ取り工程を効率化し、自社商品のコスト改善と価格競争力の強化で、受注を拡大する。	
171	日邦電機株式会社	パイブレーションモータの開発に伴う「新工法採用専用製造ライン」の構築	
172	株式会社唐沢	精密電子コネクタ用プレス金型部品の試作開発	
173	二光株式会社	「超高品質レンズ」の「短納期」「低コスト」の実現	
174	若林醸造株式会社	植物性乳酸菌を使用した新感覚アルコール飲料の開発と生産体制構築	Vol.3
175	多摩川モータトロニクス株式会社	空間安定装置システム内蔵のダイレクトドライブモータ及び角度センサ加工技術の革新事業	
176	株式会社日向製作所	EL発光式避難用誘導標識の試作開発	
177	窪田建設株式会社	乾式吹付工法を用いたコンクリート維持補修分野への革新的サービスの事業展開	
178	シスマック技研有限会社	放電テーパ加工技術導入による金型・治工具の高精度化・短納期化の実現	
179	株式会社みやま	PPS樹脂加工金型の高精度化によるFCV部品の軽量化	
180	佐久の花酒造株式会社	日本酒の麹製造工程の高度化による「三季醸造の確立」及び「品質・生産性向上」	
181	不二越機械工業株式会社	ミニマルファブに供給する0.5" ウェハ高効率製造ラインの構築	Vol.4
182	株式会社山田製作所	新たな消火設備の生産体制の整備及び新市場開拓による経営革新の実現	
183	ミマキ電子部品株式会社	3D外観検査装置による高密度実装基板の外観検査の確立	
184	サン工業株式会社	次世代自動車コネクタ向け耐摩耗性及び高電導性に優れた長寿命銀複合合金めっきの開発	
185	有限会社五味精工	特殊鋼材の切削加工手法の改善による高精度化・短納期化事業	
186	株式会社クラフト	航空機部品の量産体制に向けた高精度マシニングセンタの導入計画	
187	日本ミクロン株式会社	検査装置用ピン付きプリント配線基板の生産システム開発	
188	久保田製菓有限会社	柔らかくて不定形な餅菓子の革新的なピロー個包装システムの構築	
189	有限会社吉澤物産（採択時：有限会社吉澤物産）	省力設備導入による作業負担軽減と生産性向上で売上増加・利益向上の実現	Vol.5
190	株式会社neop	医療用機器レンズ分野進出に向けた製造工程における製品の高精度化	
191	有限会社イタクラ	同時切削加工化により品質安定と70%のコスト低減、80%短納短縮の実現	
192	株式会社綿谷製作所	ファイブ・インジェクション型ナノ繊維製造装置の開発	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
193	松本スプリング株式会社	回生ブレーキ向けバネ生産の複合機能ロボット活用による自動化・省力化	Vol.2
194	夏目光学株式会社	接着面精度の向上を通じた通信用接合プリズムレンズ製造の高度化	Vol.1
195	株式会社スギムラ精工	ハイテン薄板部品のプレス精密せん断加工後の2次加工ライン構築	Vol.4
196	有限会社浅間精機	フィルムインサート用金型製作とフィルムインサート成形品の量産。	
197	大信州酒造株式会社	温調設備導入に伴う製造期延長と生産増による国内外の需要増への対応	Vol.3
198	株式会社ナガタ	不可視光レンズと蒸着製品サービス高度化による付加価値向上。	
199	信州吉野電機株式会社	部品の成形高強度樹脂技術の確立	
200	多摩川マイクロテック株式会社	航空機用歯車の加工時間短縮と精度向上による競争力強化事業	
201	株式会社サンジェム	ゼロ位相角抵抗器の開発	
202	株式会社丸信製作所	センタレス研削作業における段取り自動化による匠技能伝承の推進	Vol.1
203	リジェンティス株式会社	中鎖分割ポリリン酸を用いた歯周病治療用再生医療材料の開発	
204	協全商事株式会社	有機廃棄物の短期発酵システム及び悪臭防止システムの試作開発	
205	有限会社フジ精密工業	プレス金型の精密加工部品の製造リードタイム短縮の実現	
206	株式会社石原産業	絶縁薄板部品の高速微細加工による付加価値向上と量産の新展開	Vol.5
207	株式会社小松精機工作所	農業分野向け非接触・非破壊新土壌レベル計測装置の開発及び試作	Vol.3
208	小林興業株式会社	レンズの精度を変化させない鏡枠の開発	
209	株式会社ロータステクノ	医療用内視鏡の極小レンズの製造・販売	
210	ファーマックメディカル株式会社	人工膝関節手術の治療成績を格段に向上させる画期的手術器械の開発	
211	イデアシステム株式会社	小型・低価格な低体温療法装置の開発	Vol.1
212	株式会社エムケーセラ	医療器械用高精度セラミック部品の高度化	
213	有限会社アース精工	超薄肉と一般肉厚の混在した成形技術の開発と試作用成形機の導入	
214	株式会社サンヨー	新構造・新工法による次世代複合機用高性能冷却ローラーユニットの試作開発	
215	有限会社オノガワ精機	NC加工における「段取り」及び「検査」工程の革新的改善による生産性の向上	
216	渋江精密工業株式会社	高精度測定器の導入により、成長分野向け製品の事業拡大を目指す。	Vol.4
217	サンエシステムズ株式会社	グローバルな環境規制に対応したハイブリッド化学物質管理システムの試作・開発	
218	有限会社電東スチール	精密板金加工用CAD/CAMソフトおよびバリトリ装置の導入	
219	株式会社テクノマップ長野	レーザーキャナシステム導入で業務拡大と雇用の増進	
220	有限会社中山ステンレス	独自の溶接治具開発と最新溶接ロボットの導入で受注拡大を図る	
221	株式会社スター精機	複合加工機導入による高効率・高精度加工生産体制の構築	
222	株式会社アーキプラン	3次元建築モデル・BIMの導入による設計業務の効率化と品質向上	
223	ミサキ工業株式会社(採択時:有限会社ミサキ工業)	マウンターヘッド用基幹部品(フレームパイプ)の端面バリ取り装置の開発	
224	信越ハーネス株式会社	多品種少量短納期製品のリードタイム短縮とコストダウンへの取組	
225	株式会社ちくま建設工業	木造建物の完全倒壊防止または倒壊時間を延伸する新耐震補強工法の開発	
226	ナパック株式会社	粉末冶金における焼結ガス導入方法の省エネ型への変革	Vol.3
227	楠わいなりー株式会社	特殊タンクを利用した高品質ワインと発泡性ワインの安定的製造	
228	佐藤製作所	加工技術高度化による生産体制強化及び医療機器部品新規参入計画	
229	株式会社倉科鐵工所	鉄骨建築物の溶接技術の高度化による生産効率の革新的向上	Vol.2
230	株式会社レプトン	柔軟性と高耐久性を両立した、研磨用砥石製造方法の開発	
231	中村漆器産業株式会社	漆器の商品開発力・顧客対応力強化による、新規需要開拓と事業拡大	
232	株式会社エフエス・リノベーションプランニング	そば処信州産地粉を使用した「からだに優しい」本格そば粉生パスタの開発・製造・販売	
233	株式会社加藤鯉店	信州サーモン及び信州大イワナのスモーク加工調理品の新規開発及び販売	
234	有限会社キショウ工業	ワイヤー放電加工機と研削盤の共用にてR150加工の精度向上	
235	株式会社宮坂ダイカスト	新規製品鑄造後の加工プロセス革新による加工能力・競争力アップ	
236	富士ケミカル株式会社	発泡プラスチックを用いた包装資材の製作用スライサー、カッターの導入	
237	株式会社トミック	最新3Dスキャナ導入による測定の省略化と高効率な金型加工作業の開発	
238	株式会社AOB慧央グループ	ロボット等自動機械導入による化粧品の革新的包装ライン構築	
239	株式会社信州ハム・サービス	食品製造ラインの生産実績が低コストでリアルタイムに可視化できるシステムの開発	
240	信越ビー・アイ・ビー株式会社	吹込み断熱工法に最新設備を導入し住宅の高断熱化事業を拡大する。	
241	オリオン精工株式会社	燃料電池用世界最高峰ナノX線CT装置開発のための設備投資	
242	有限会社山本精機	電磁鋼板の革新的な積層方法による高効率モーターコアの製造	
243	株式会社東和プラスチック	スマートフォン薄肉高精度嵌合ケースの試作・量産体制の確立	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
244	株式会社東陽	微細レーザー溶接による内視鏡用小型鉗子の高精度化及び高強度化	Vol.1
245	信州ハム株式会社	「無塩せき皮なしウインナー」の賞味期限を飛躍的に伸ばす革新的生産ラインの構築	Vol.3
246	大雪渓酒造株式会社	お米本来の香りと旨みを活かした『特別純米酒』の開発と事業化	Vol.3
247	株式会社マルヤマキャンパス	ニッチなニーズに応じて、高付加価値のカスタムメイドシートを開発し販売	Vol.3
248	有限会社ハラサクセス	スピンドル仕上げ工程生産性向上	
249	MGS	ソフトウェアによる効率化と測定技術による精度・品質・生産力強化事業	
250	株式会社テクノエンドウ	高性能小型切削加工機導入による新生産工程の構築と事業の拡張	
251	有限会社近藤鉄工	ボトルネックとなっている製函品機械加工工程の効率化による生産性向上	
252	株式会社AI精工	最新ワイヤ放電加工機導入による試作開発用部品の超高精度化および短納期化	
253	協和テクノ株式会社	鳥獣被害防止電気柵の稼働状態をインターネットで監視する新システム	
254	株式会社三立	板金部品のR面取りを用いた錆び防止技術の試作開発	
255	株式会社アンドー	CIM事業に向けた3次元微細地形モデルと設計サービスの構築	Vol.2
256	カザマエンジニアリング株式会社	高性能自動画像測定器導入による部品検査体制の構築	
257	中部日本電子株式会社	医療器具の高精度加工技術の確立による性能的優位性確保と世界市場拡大	
258	株式会社シュータル	小物専用ラインと管理システムの高度化により材料の即納体制、原価低減20%の実現	
259	有限会社吉沢製作所	異素材金属組合せローラー付きシャフトの軽量化試作開発	
260	株式会社タカノ	高性能プレスブレーキ導入による、通し曲げ精度加工技術の革新	Vol.2
261	株式会社サンユー製作所	高精度画像寸法測定機導入による、精密加工部品の品質・生産性の向上および新たな検査体制の確立	
262	信越理研株式会社	半光沢ニッケルめっき量産自動ラインの確立	
263	株式会社ミールケア	耕作放棄地を再活用した地元農産物の商品開発と販売	
264	ブラテック工業株式会社	超小型コネクタ樹脂成型製造方法の改善、高度化により50%のコスト低減の構築	
265	株式会社イクシス	3次元スキャナーを活用して、立体造形試作のための3次元データを創生する事業	
266	飯山精器株式会社	医療機器部品の最新技術による生産体制の確立	Vol.1
267	マルコメ株式会社	味噌の品質（おいしさ）を向上し、他社と差別化を図る分析機器導入と実用化	
268	ウインテック株式会社	ベント式成形法に依る高効率ガス抜きシステムの構築	
269	株式会社くるまや	ブロッコリーが主役の携帯可能な彩り味付	
270	北信プラスチック事業協同組合 中野プラスチック工業株式会社 有限会社千曲合成	高難易度精密プラスチック成形品の短納期化対応と付帯サービス高度化による競争力強化	
271	信州打刃物工業協同組合 石田打刃物製作所 大義印鎌業 寺田福治郎鎌製作所	信州鎌のプレス刃型活用によるコスト削減及び品質向上	
272	株式会社白峰	高品質な黒染め及び無電解メッキ処理のための設備導入事業	
273	有限会社平林精機	旋削加工技術の高度化による精密油圧部品の生産体制確立	
274	上田エンジニアリング株式会社	高品質大型金型部品の加工体制構築のための設備導入事業	
275	有限会社プライムシステムズ	低クロックジッタの信号発生器の開発	
276	株式会社豊島屋	新たな製造技法を活用し、ふなくちの味わいを残した信州清酒の開発と製造の確立	Vol.5
277	株式会社イメージリンク	世界初のフォーカスフリーで小型高画素数センサー搭載口腔内撮影医療カメラの開発	
278	株式会社共栄測量設計社	小型自走カメラを具備した地下配管計測システムの開発・実用化	
279	株式会社三星合成	成形プラスチック製品向けカラーペレットの色調評価設備の導入	
280	ミクロン精工株式会社	高機能SLD材を使用する金型部品の複合加工プロセスの最適化	
281	株式会社ダイヤ精機製作所	高速高精度スピンドルを搭載した振動切削微細穴加工装置の開発	Vol.3
282	株式会社小松製作所	産業用熱交換器の大型部品における新工法の開発による事業の拡大	Vol.1
283	株式会社東亜	客先が求める高効率な油圧式薪割機の試作開発と事業拡大	
284	株式会社ダイワ工業	3Dプリンターによりスルーホールを形成する加工技術の開発	Vol.5
285	有限会社南木曾生コン工場	新型浄水設備を用いた、災害復興のための高強度コンクリートの安定供給を実現するプロセス改善	
286	株式会社Aizaki (採択時：株式会社相崎電機製作所)	コールドオイルミスト加工液の開発及び精密5軸加工への応用技術の確立	Vol.5
287	有限会社小野製作所	航空部品の飛躍的な短納期化実現のためのソフトウェア導入	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
288	有限会社アサハラ	1材料から金型部品を複数個製造するマシニング加工技術の開発	
289	株式会社公害技術センター	24時間連続飛行可能な災害監視等に供する自律型飛翔ロボットの開発	
290	岡崎酒造株式会社	特定名称酒の高品質化と安定供給の実現及び新商品製造ラインの構築	
291	株式会社シーケイテック	難加工材インコネル・チタンの革新的切削・研削加工技術の開発	
292	株式会社協和精工	射出成形機用主軸ベアリング部品の新工法による試作開発	
293	株式会社杉浦歌吉商店	岡谷市名産品の高級食材桑の葉を使用した「桑の葉蕎麦」の開発・量産化	
294	株式会社森精機製作所	最新CNC複合旋盤導入による製造プロセス改善と生産力の強化	
295	有限会社小和田製作所	可搬消防ポンプ車の一貫製造体制構築による軽量、低コスト化	
296	チヨダエレクトリック株式会社	中小規模病院のニーズに応えるウォッシャーディスインフェクターの試作開発	
297	株式会社Digit Works	最新IT活用によるビジュアル工場管理システムの開発による売上・利益の拡大	
298	株式会社テクロック	姿勢誤差の少ない画期的なてこ式ダイヤルゲージの開発	
299	岡谷セイケン株式会社	自動車用電磁弁部品の加工時間短縮及び不良率低減による収益向上	
300	有限会社山岸紙器製作所	工程削減による新規業務部門確立、試作・量産部門のリードタイム短縮体制の構築	
301	加藤工業	射出成型による部品量産で液体燃料低炭素化器の製造費用2分の1低減	
302	株式会社デジタル・スパイス	低出生体重児の四肢動作記録・解析システムの製品化	
303	株式会社ソーデナガノ	金錫ウウ付き金属カバー開発による電子部品パッケージの技術革新	
304	株式会社新製作所	小スケール・サブミクロン加工プロセスの開発	
305	信濃ワイン株式会社	信州産醸造用ブドウによる日本ワイン高品質化のための製造プロセス革新	Vol.3
306	信州銘醸株式会社	氷温タンク増設による清酒の生産量増大と売上増加	
307	株式会社イズミテクノ	多種材料に於ける、耐熱クラックレスアルマイト皮膜を開発する	
308	株式会社シード・アドバンス	大型かつ屋外向け塗装製品の市場をリードするための高品質粉体塗装の開発	Vol.5
309	有限会社百瀬家具製作所	保育・介護施設が求める安全ニーズを満たす特注家具の生産体制強化	
310	株式会社サーキットデザイン	登山者の位置情報を配信する画期的なサービスの開発及び提供	Vol.1
311	ビジネスクリエーション株式会社	サービスエリアに特化したリラクゼーションサービスの展開事業	
312	有限会社旅館菊乃屋	神前・仏前挙式及び老舗旅館における披露宴のプロデュース事業	
313	株式会社JINRIKI	「けん引式車いす補助装置JINRIKI」の改良及び周辺器具の開発	
314	株式会社フロンティア	二軸延伸ブロー成形したボトルを主材とする高耐圧複合容器の試作開発	Vol.1
315	有限会社カワテ	連続加工プロセスの実現による外注工程の内製化と社内不良率の抑制	
316	株式会社信州蜂蜜本舗	はちみつ専門店が作る究極のソフトクリーム製造設備の導入	Vol.3
317	株式会社飯田コンサルタント	超音波フェイズドアレイ探傷法を活用した道路・橋の高度欠陥測定の実現	
318	株式会社アットランド	美術館・博物館向けクラウド型、多言語マルチメディアシステムの開発	
319	株式会社ツウエイ	高度医療推進の確かな担い手！極小径穴加工技術の極限化を図る要素技術開発	
320	株式会社ナルコム	歯科医療機器の製品試作開発	
321	株式会社コウリョウ	生産性向上・品質保証高度化による新規受注獲得	
322	株式会社小野酒造店	微生物が持つ相互補完作用を生かした酒造を補助する為の設備導入	
323	株式会社日本光器製作所 (探採時：有限会社日本光器製作所)	自動車用ピニオンギヤの半自動寸法測定システムの開発	
324	有限会社東西金型工業	金型製造における高微細仕上げ加工の実現と生産プロセスの革新	
325	有限会社丸富自工	高機能塗装ブース導入による短納期の実現と塗装品質の向上	
326	みやま工業有限会社	企業連携で起こる流通ロスを低減。アルミダイカスト最速一貫生産ラインの構築	
327	民芸舎ガリヴァー木画	レーザー加工機と既存設備の併用による複合的な加工商品の開発	
328	有限会社タケイ工機製作所	加工の改善、高度化により油圧部品製造コスト40%ダウンの実現	
329	株式会社丸安精機製作所	設備と加工改善、高度化により世界最高水準の外装製品製造技術と価格競争力の確立	
330	株式会社イトウテック	水素バルブ装置部品の短納期・低コスト化実現のシステム開発	
331	小県精密株式会社	ダーツ初心者に向けた発音機能搭載パレルの新規開発事業計画	Vol.5
332	キャッスルコンピューター株式会社	革新的な位置情報の品質保証アルゴリズムの開発と、実証実験のためのロボット制御ソフトウェア群の開発	
333	株式会社中島鐵工所	溶接ロボット導入による品質・生産・信用の向上と競争力の強化	
334	佐久産業株式会社	高利益製品を増産するための画像検査ラインの開発	Vol.3
335	株式会社TKエンタープライズ	菌床製造ライン構築によるキノコの省スペース高速栽培の全国展開	
336	平林産業株式会社	自社独自の瞬間凍結技術を活用した新規製品の開発及び設備導入	
337	シェルハメディカル株式会社	心疾患患者に使用する開胸器の製品化及び新素材を用いた次世代型開胸器の開発	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
338	有限会社谷井精機製作所	セット受注拡大の為に最新型ワイヤー放電加工機の導入及び人材育成	
339	大共化成工業有限会社	発泡ビーズを使用した寒冷地・軟地盤の土地造成時の下地材の試作品開発	
340	株式会社小野製作所	ジェットエンジン用治工具製作における新工法開発による高精度かつ短納期化の実現	
341	ヒットコンポジット株式会社	高精細な木製立体加工の生産性の向上及び製品実現化に向けた試作開発	Vol.5
342	有限会社中村製作所	金属パイプ曲げ加工品を高精度・短納期・低コスト、かつ自社一貫生産する生産体制の構築。	
343	アスザックフーズ株式会社	真空凍結乾燥法による香り際立つ本格和風インスタント食品の開発	
344	株式会社青木製作所	油圧継手の高度加工の高精度・効率の実現	
345	北陽建設株式会社	高性能透水コンクリート用添加剤を活用した透水性モルタル吹付の開発	Vol.5
346	城下工業株式会社	音響商品の顧客満足度の高い直販システムの構築と新型ICチップの開発	
347	富士ネオン株式会社	精度の高い樹脂及び、金属立体文字サインの開発	
348	有限会社サンテック	プレート専用フライス盤開発導入による高効率工場の確立	
349	有限会社宮城商店	健康的で保存性が高く常温流通可能な精進料理の開発	Vol.2
350	株式会社TOSCOM	市場ニーズに対応した革新的健康サポーターの種類拡充	Vol.5
351	株式会社杏花印刷	オリジナルグッズの受注・製作を通じた印刷加工販促物創出プロジェクト	
352	有限会社テクノアイ信州	精密機器部品（金属・樹脂）におけるDLCによる表面処理技術の試作開発。	
353	株式会社エーシーオー	タグチメソッドを用いた“BGA”製造条件の整備と生産体制の構築	
354	NT&I 株式会社	光学用の透明ノンハロゲン難燃剤の開発	
355	株式会社コード・アール	調剤業務における高精度監査支援システムの試作	
356	日進精機株式会社	微細リフレックス・リフレクター（微細RR）の試作開発	
357	シナノカメラ工業株式会社	実装工程におけるスループットの改善に向けた評価技術の確立	Vol.4
358	株式会社山崎屋木工製作所	高断熱性木製サッシのIT利活用した情報提供システム開発	Vol.3
359	株式会社高橋助作酒造店	果実の瑞々しい美味しさを感じられる、高品質なりキュールの創造	

平成27年度補正分

(受付順。事業者名は発刊時、事業計画名は平成27年度採択時の申請内容を記載)
(Vol.1～5は当該事業者が掲載されている成果事例集の巻を示します。本会ホームページでもご覧いただけます)

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
1	株式会社荻原製作所	家庭用燃料電池システム向け循環水監視用 非接触式水流センサの開発と事業化	Vol.2
2	信越明星株式会社	連続殺菌装置導入による焼きそばの生産効率の改善と海外を含む販路拡大	Vol.1
3	日動精工株式会社	医療機器の部品製造における高精度測定・短納期加工の実現	
4	ナパック株式会社	工作機械の高精度化に寄与する粉末冶金法による制御部品の製造方法の確立	Vol.3
5	株式会社西軽精機	難削材での医療用複合超精密部品の一体加工体制の確立	Vol.3
6	サンニクス株式会社	樹脂製により軽量・低コスト・環境配慮を実現した熱交換器の事業化	
7	株式会社ユタカ	流量計本体の無人加工化による高精度化と国際コスト競争力強化	
8	有限会社ハイメック	高輝度高精細な空中光学結像装置の開発試作と販路拡大	
9	有限会社R&K JAPAN	高電圧直流給電用アーク遮断モジュール内蔵コネクタの試作開発	
10	有限会社穂川樹脂製作所	検査工程の高度化による樹脂成形部品の生産性・品質向上、短納期化の実現	
11	マテリス株式会社	低糖質食品の量産化技術向上及び海外への販売事業拡大計画	Vol.5
12	株式会社中野屋ステンレス	曲げ・切削工程の生産性向上とブランク・曲げ工程のIoT化の実現	Vol.4
13	株式会社くるまや	惣菜的漬物の漬床回転攪拌法による製造期間4割短縮の生産性向上	
14	GAST JAPAN株式会社	紫外線励起蛍光分析方式による土壌可給態窒素計測の装置開発	Vol.2
15	株式会社ミハマ	ゴム・樹脂ブーツ兼用多機能クランプの開発及び高トルク精密塑性加工設備の開発	
16	有限会社大西製粉	信州産「粗挽き」そば粉の量産体制構築	Vol.1
17	有限会社田中紙工	ただの梱包用の段ボールを「魅せる什器」に。観光・農業・特産品PR事業への新展開	
18	株式会社千曲ライト	低圧射出成形機を用いたインサート成形における封止技術の確立	
19	岡谷熱処理工業株式会社	最新鋭高性能真空焼戻し炉とIoT導入による熱処理生産革新の実現	Vol.1
20	株式会社西山精密板金	板金複合加工機導入による高機能板金生産体制の構築	
21	有限会社村田商店	信州産原材料のフリーズドライ納豆を使った新商品の開発	
22	株式会社スカイワークス	低振動・最軽量化を実現する革新的ドローン用エンジンの開発	
23	ミクロン精工株式会社	次世代半導体モールド金型製造の革新的加工プロセスの構築	
24	株式会社ナガノ建築サービス	屋内熱を損失させない次世代換気システムの開発と事業化	
25	飯山精器株式会社	医療機器産業に対応した精密洗浄技術の開発	Vol.1
26	株式会社タク技研	最新鋭レーザー微細加工機の導入による短納期化と超精密部品の開発	Vol.1
27	株式会社イツミ	高効率生産設備の導入による原価低減を活用したIoT型ワイシャツプレスの開発	Vol.1
28	有限会社吉原製作所	真鍮製六角材複雑形状加工の高度化を実現する革新的量産加工技術の開発	
29	日邦光學株式会社	高精度画像寸法測定機導入による、高精度検査体制の確立及び、新たな業界への新規参入	
30	株式会社住まい工房	子供が描いた手書きの間取りで家が建つ「バーチャルモデルハウスサービス」の開発	
31	飯田精密株式会社	IoTを用いた設備投資による、革新的な生産プロセスの改善	
32	システムクラフト	クラウドと各種端末を利用した地域密着サービス事業の開発と展開	
33	株式会社ワカ製作所	日本初、次世代0.8mm(DC~145GHz)ミリ波コネクタの開発	Vol.4
34	コトヒラ工業株式会社	風の流れの可視化による業務用集塵装置の性能向上と開発期間短縮	Vol.2
35	平和産業株式会社	航空部品用超高速切削加工機の複数台運用で稼働率向上に資するIoT技術導入	
36	伴野酒造株式会社	東南アジアの富裕層向けに輸出する日本酒の生産効率の改善と日本らしさの追求	
37	内堀醸造株式会社	和食普及に貢献する高品質な米酢製造のための技術開発	
38	株式会社エイワン・システム	業界初、抗菌・抗ウイルス性能を有する床塗料と施工技術の提供	
39	株式会社スター精機	車載重要保安部品の高品質・高効率生産システムの構築	
40	みやま工業有限会社	自社独自の鋳造技術を活用した画期的介護用製品の試作開発	
41	黒澤酒造株式会社	甘酒・甘酒リキュールの歩留・品質向上と地域農産物を活用した新製品開発	
42	有限会社福田屋商店	フルーツ酵素で健康になるジェラートの開発・製造・販売	
43	成和電子株式会社	高性能搭載機による高密度実装技術の確立	
44	ハヶ根工業株式会社	超硬製ブロックゲージの開発及び超高精度加工技術の高度化実現	
45	株式会社山岸製作所	複雑形状切削工具の製作と5軸加工機導入による加工技術の高度化	Vol.1
46	株式会社信州セラミックス	ウレタンシートにセラミック粒子を強固に固定する為の試作開発	
47	株式会社光和	最新鋭微細精密加工機導入による金型の超精密化と磨きレスの実現	
48	織処丸重	最新IT技術活用によるユーザーが求める短納期多品種少量生産工程の確立と品質確保	
49	三光工業有限会社	複合機導入による工程統合で生産性を向上させ、コスト競争力を高める	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
50	多摩川マイクロテップ株式会社	航空機搭載センサ・モータ用ケース加工技術の確立と生産性向上事業	
51	株式会社サワイ	薄肉中空ローターシャフト切削加工の高精度化と高生産性体制の確立	Vol.1
52	株式会社ヨシカズ	航空宇宙精密切削加工品の工期短縮による納期遵守及びコスト低減の推進	
53	株式会社テーケー	シャフトの外径多段同時加工用最新センタレス研削盤ラインの導入	
54	赤田工業株式会社	最新レーザー加工による、真空容器の溶接前部品の加工時間の短縮	
55	株式会社パニラ・アウローラ	パニラの品質保持と管理能力を提供する新包装技術による革新的サービス	
56	株式会社テムソン	最先端5軸マシニング加工機導入による難加工及び生産プロセスの改善	
57	株式会社亀山	被災地向けの瓦破砕用4t車移動式リサイクルプラントの開発	
58	有限会社神津電子製作所	生産性・品質向上を実現する新規設備導入及び専用治具開発	
59	株式会社高翔プランニング	狭い敷地での雪害対策用融雪機の開発と普及	
60	杉本印刷株式会社	優位性ある製品の大量生産体制確立による市場拡大と販路開拓事業	
61	有限会社田村製作所	測定困難な精密プレス部品の測定方法改善による精度保証と競争力の強化	Vol.4
62	株式会社ワークスベル	タイムリーな新製品開発と市場投入による国内外市場での売上拡大	
63	有限会社ヤマイチ小椋ロクロ工芸所	真空吸着方式ロクロ導入による付加価値 南木曾ろくろ細工の開発と生産効率の向上	Vol.4
64	株式会社デリカ	トラクタ連結機構主要工程の接合技術革新で、生産プロセスを改善	Vol.2
65	株式会社イングスシナノ	次世代ディスプレイを実現する最先端実装の生産性向上	
66	株式会社ナノ・グレイズ	医療機器評価システムの開発	
67	株式会社ふくやま	国産もち米最中皮の生産性と品質を強化して氷菓業界へ本格参入	
68	株式会社東陽	安価なCFRP用面取り工具の開発	Vol.1
69	株式会社ヒロタカ	革新的デザインにより消費者に新たな体験をもたらす高品質ジャムの製造	
70	株式会社ちの技研	IoT市場向け超微細加工及び低コスト化プリント配線板の製造	
71	有限会社野中製作所	航空宇宙部品製造の最新加工機・測定機・生産管理システム導入による革新的な生産性向上	
72	有限会社カナメヤ製菓	姫リンゴ(アルプス乙女)を丸ごと1個用いた大福の試作開発	
73	高橋産業株式会社	額縁製作の能率向上、製品の高付加価値化と新製品の開発	
74	株式会社エーシーオー	多品種小ロットの基板実装ラインで大幅な生産性向上に挑戦する	
75	有限会社大原工業	医療用ポンプ製造用部品の設備導入とIoT技術による高度生産性向上事業	Vol.5
76	有限会社いろは堂	安全で美味しい「急速冷凍おやき」製造による工程高度化と販路拡大	
77	有限会社茅野工業	多品種小ロットプレス部品の高精度化による熟練技能伝承と原価低減	
78	株式会社共栄測量設計社	地下空洞の革新的測量技術の実用化	
79	コムパックシステム株式会社	多様化・高度化する顧客ニーズの実現と生産性向上を両立する生産管理システムの導入	Vol.4
80	株式会社ヤマトインテック	ターボチャージャー用ベアリングハウジングの高効率生産体制の確立	
81	株式会社西飯田酒造店	花酵母を使用した季節及びブレンド商品開発と増産のための冷却装置の拡充	
82	株式会社レドトン	切れ味と耐久性をアップさせる可変密度型切断砥石の開発	
83	株式会社理学	ITO代替となる「世界最高品質の導電性ポリマーインク」の開発	
84	オリオン機械株式会社	輸出拡大に向けた高性能粉体コーティングロボットの設備導入	Vol.2
85	有限会社小林精螺製作所	複合加工及び加工径拡大のため旋盤複合加工機を導入し顧客の要求に応え、事業拡大を図る	Vol.4
86	株式会社ダイワ工業	LEDパッケージ向け一括銅インレイ基板の開発	Vol.5
87	小林利製作所	旋盤加工および内径ホーニング工程の研磨技術向上による、次世代ブレーキシステムへの新展開	
88	サンライズD・L	型取りなし・金属なし・アレルギーなしの吸着型義歯への挑戦	
89	三協工芸株式会社	最新の焼付塗装用局所排気装置(ブース)と熱風発生装置(バーナー)の導入・実用化	
90	吉田工業株式会社	電気自動車向けプラネタリシャフト生産の高精度化事業	Vol.1
91	有限会社大塚精工	超高精度と短納期を両立！最新複合加工機導入による高生産性プロセスの開発	
92	丸一ゴム工業株式会社	高精度の大型コンプレッション内製に依るゴム製造社内一貫生産の確立	
93	有限会社セルバ	高精度の膜厚を標準化させる新たな電解めっき工法の確立	
94	有限会社プライムシステムズ	小型・多チャンネル振動測定検出器の試作開発	
95	有限会社コイデ彫刻	刃物研磨機能付き数値制御加工機による精密彫刻技法の確立	
96	有限会社オリイ	保育・介護の現場に適した、安全な縁加工を施した木製家具の製作販売事業	
97	株式会社ビオカ	市場ニーズに合わせた有機小袋タイプドレッシングの開発	
98	株式会社今井酒造店	高性能ビン詰機導入による甘酒を柱とした小ビン製品の生産向上と市場開拓	Vol.3

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
99	有限会社パティスリーヒラノ	北信濃の新ご当地みやげの開発と自動包餡機導入による洋菓子製造の効率化	
100	株式会社竹村製作所	62年の殻を破った鋳物部品加工の無人化・見える化による高度生産体制実現	Vol.4
101	株式会社フル里農産加工	高品質なヘーゼルナッツ加工製品の開発で自社のブランド力強化	
102	株式会社三九	即席味噌汁袋詰め工程の自動化ライン構築	
103	株式会社マスターマインド	高速フードプリンタを用いた新規印刷サービス	Vol.1
104	有限会社セルコトロン	需要急増の連結コイルの多角化及び量産化	
105	株式会社オグラテクニカ	大型金属部品加工への対応力強化と自社ブランド製品のラインアップ拡充	
106	株式会社サンクゼール	真空釜と高速キャッパーを用いた高付加価値ジャムの製造及び生産性向上	
107	大和電機工業株式会社	最高の実装信頼性を有するピンホールレスNi/Auめっきの開発	
108	株式会社ダイヤ精機製作所	燃料電池車の水素バルブ部品の生産合理化	Vol.3
109	森川産業株式会社	鋳鉄鋳物製品の機械加工技術の開発	
110	野村ユニソン株式会社	3次元ツール活用による構想設計プロセスの構築	Vol.4
111	株式会社一柳	高剛性・高速マシニングによる量産金型三次元一体加工の開発	
112	株式会社アールエフ	個人開業医向け歯科用X線室一体型CTの試作計画	
113	東洋技研株式会社	欧州主流方式端子台と自動組立装置の開発に向けての設備導入	
114	有限会社フリースケール	ユーチューブ動画サイトを利用した、3Dデータ計測サービスの新戦略	
115	株式会社仙醸	米麴を原料とする新しい高濃縮甘味調味料「甘麴」の製造販売	
116	信州ハム株式会社	無添加ハム歩留まりを有添加ハム並みに！革新的結着技術開発のための設備投資	Vol.3
117	株式会社軽井沢IT経営センター	高齢者向け地域におけるIoTを活用した見守りサービス	
118	宮坂醸造株式会社	清酒製品のユニバーサルデザイン化促進に向けたラベラーの導入	Vol.2
119	株式会社日研コンサル	いつでも・どこでも測量できる【土地測り隊】という新サービスの開発	
120	株式会社宮坂精機(採択時：宮坂精機)	最新NC機の導入と技術の改善、高度化により原価低減80%と日程を1/10に短縮する	
121	信越ハーネス株式会社	社内ネットワークシステムを積極活用した生産プロセスの改善	
122	有限会社米山金型製作所	医療・燃料電池向け微細金型部品の低コスト化と新たな微細ニーズへの挑戦	
123	株式会社エフプラス	プラスチック成形工場の生産現場のIoT化により生産性向上20%を達成	
124	株式会社マイダス	『高品位・低コスト』を効率的かつコスト低減を実現する開発工程の確立	
125	株式会社今井商工	インデックス付両頭フライス機導入による、細長形状プレート加工能力の拡大	
126	株式会社高松製作所	4軸マシニングセンター導入による生産プロセスの抜本的改善と新分野進出	
127	有限会社黒栄工業	難加工材を微細穴加工する新工法の開発	
128	大雪渓酒造株式会社	高品質・高付加価値商品の安定した生産システムの構築	Vol.3
129	有限会社北信樹脂工業	射出成形品の計測レベル向上による品質向上と作業効率化	
130	企業組合山人	バイオマス資源を活用した人工薪の製造と販売	
131	有限会社円研工業	内径テーパ角度の測定に関する革新的な計測器の開発	
132	ハード技研工業株式会社	薄型金属コイル材の縦型水性ナノコーティング装置の開発	
133	株式会社ワイエス	研磨工程合理化による加工プロセスの全体最適化及び製品高精度化	
134	株式会社西澤電機計器製作所	医療用照明機器事業の製品ラインナップ拡充と非臨床・現場評価	Vol.1
135	株式会社井賀屋酒造場 (採択時：株式会社井賀屋酒造店)	革新的商品「五割麴」の販路拡大と、増産の為に設備投資計画	
136	マルコメ株式会社	日本の長寿を伝承する「味噌・糀」の醸造技術をいかした新規機能性食品の素材開発	
137	北安醸造株式会社	地下水を使用した「酒母」による高付加価値清酒の開発と商品化	
138	株式会社オート	精密測定器を導入して、品質の向上と納期短縮による受注の拡大	
139	有限会社肉の鈴木屋	多品種・大量生産ライン構築による遠山郷ジビエのブランド競争力強化	
140	株式会社信越工機	ウェアラブルPCとクラウドを利用したNEW機械保守サービス開発実証事業	
141	有限会社岩城工業	簡単組立、作業性抜群の中重量対応の汎用組立作業棚の開発	
142	インフィニティソリューションズ株式会社	ラピッドプロトタイピングのための2台のロボット同時制御技術の開発	
143	化興株式会社	大型めっき治具表面処理装置の導入による絶縁用コーティング生産性向上	
144	有限会社宮島精工	長尺アルミ部品の高精度加工技術と高効率生産体制の確立	
145	有限会社パルテック	移動式ペレット製造器導入による家畜用高栄養飼料の高付加価値化	
146	株式会社ムカイ(採択時：有限会社向井工業)	高品質・短納期・低コスト化の実現に向けてハイブリッドカシメ機導入	
147	有限会社カサイツール	難削材加工用総型エンドミル製造の効率化及び高精度化の実現	
148	株式会社大地の卵	平飼放牧鶏の環境・品質向上と有機JAS認証卵の試作開発	
149	シスマック技研有限会社	大型部品加工内製化による生産設備の製造体制構築と海外市場拡販	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
150	株式会社ハイライト	カーエレクトロニクスを支える貴金属めっき処理技術の導入と開発	
151	イデアライフケア株式会社	車いすから移乗がしやすい簡易移乗器の開発	
152	株式会社丸宝計器	医療現場における監視カメラによる画像解析ソリューションのシステム開発	
153	有限会社エイテック	活性ガスと多種類ガスを混合する超小型ナノバブル発生装置の開発	
154	有限会社福沢製作所	産業用機械部品等の微細加工を実現する高精度細穴加工機の導入	
155	株式会社丸眞製作所	高精度な素素濃度制御装置による革新的表面改質技術開発と事業拡大	
156	有限会社高木製菓	信州新特産カシスのブランド確立による優れた健康機能と美味しさの提供	
157	白ほたる豆腐店	ブランドの普及・拡大を目指すための“豆腐作りの全体最適化”	
158	有限会社電算オフィスオートメーション	スマホで簡単に管理できる革新的な「田んぼ見守りシステム」の開発	
159	松澤印刷株式会社	デジタル印刷による「和」の文化を用いた上製本の開発	
160	長野オートメーション株式会社	超精密平面・成形研削盤導入による自動化装置生産プロセスの構築	
161	株式会社ニューマインド	コンベア型ラインヘッドを搭載したプリンターヘッド監視システム(生産プロセス改善)	
162	有限会社吉澤物産(採択時:有限会社吉澤物産)	市場ニーズに合わせた業界初の革新的なマルチフレキシブル生産体制の確立	Vol.5
163	株式会社伊藤測量設計	革新的測量技術TLSの導入による業務の拡大と競争力強化	
164	株式会社みすず総合コンサルタント	測量図作成の生産性向上のためのドローンを使った測量システムの開発	
165	株式会社サーキットデザイン	アンテナ内蔵型動物首輪発信器の試作開発	Vol.1
166	株式会社協進製版	デジタル比較検査ツールを用いた新たな校正サービスの開発	
167	多摩川テクノクリエイション株式会社	最新技術による開生産性・速度向上と技術コミュニケーションの確立	
168	有限会社宮城商店	老舗漬物メーカーが独自システム確立により介護医療現場へ参入	Vol.2
169	信州バイオファーム有限会社	ブランド力強化でTPP対策と顧客満足獲得する為の、環境制御装置の設置	
170	Anglo Japanese Brewing Company 合同会社	地域ブランド「野沢温泉物語」クラフトビールの国内外への生産・販売力の強化	
171	株式会社キャストワン (採択時:サンタ軽金属株式会社)	海外・国内展開に必須な低コスト高品質生産プロセスの強化事業	
172	株式会社ヒートテクニカル	医療機器部品の高精細プラスチック成型生産プロセスの改善による技術力向上・競争力強化	
173	NiKKi Fron株式会社	最新設備のIoT化による半導体製造装置PTFE部品の高生産ライン構築	Vol.2
174	株式会社ナフィアス	ナノファイバー不織布の高機能成膜加工技術の開発	
175	松代金属株式会社	IoTと曲げ加工ノウハウを融合させたスマートファクトリーの実現	Vol.5
176	日本ミクロン株式会社	高耐熱材料を含むプリント配線基板積層工程の生産システム構築	
177	使えるねっと株式会社	IoT活用で価格1/10を実現するホームセキュリティサービスの事業化	
178	株式会社NEXAS	航空宇宙関連顧客のニーズに対応 最新鋭5軸制御マシニングセンター導入	Vol.1
179	パワフル健康食品株式会社	販路拡大に伴う乳酸菌発酵物の生産効率を上げる機械設備の導入	Vol.5
180	JCマイクロ株式会社	低コスト・生産性向上を実現する基板検査治具の新工法の開発	
181	株式会社匠電舎	PLC(シーケンサ)ソフト変換機能を有する次世代型コントローラの開発	
182	株式会社信陽	長尺物を自重でたわませ簡単固定!新発想治具開発と設備投資による生産性向上	
183	イシダ事務機株式会社	国内初、自然エネルギーを利用した防災用IoT電源供給システムの開発	
184	有限会社紅葉軒	「旬」を味わう「内藤とうがらし」と「伝統野菜」の「旨辛味噌」新商品開発	
185	株式会社ヒューブレイン	世界初の空気浮上式の次世代型超微小部品パーツフィーダーの開発	
186	株式会社柴田合成	放電加工機・三次元測定機のIoT管理システムによる生産性向上	
187	ベストプラ株式会社	プラパレット再生パレット化の発泡抑制高効率製造プロセスの実現	
188	株式会社カナエ	高速デジタルラベル印刷機及びレーザーカッターの導入による高度生産性向上	
189	株式会社マルトシ	「郷土の伝統を活かした機能性食品の商品開発」による地方の小売業成長モデルの確立	
190	株式会社サンジェム	サブギガヘルツ帯域のチップ部品向けインダクタンス標準器の試作開発	
191	エスティエル株式会社	高付加価値のリフレックスサイトの開発	
192	日本濾過器株式会社	ナノファイバー製造技術を応用した革新的オイルフィルターの開発	
193	株式会社ぶらんつ	新製法「30秒で酵素たっぷりスムージー」の生産体制の構築	
194	太陽工業株式会社	高精度・低コストで工程内保証を実現する自動車用金型製作システム	Vol.5
195	株式会社中善酒造店	海外市場にチャレンジする味と香りが飛び抜けた個性派純米酒の開発	Vol.5
196	ガイア・エヌピー株式会社	2種類の特許技術を組合わせた入浴用化粧品2種とその同時利用による高付加価値入浴剤	
197	株式会社丸世酒造店	進化系純米酒による日本酒市場の活性化及び長期的な販路の拡大	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
198	株式会社ダイエー測量設計	地上型3次元レーザスキャナを用いた高精度な3次元データの提供	
199	株式会社サイベックコーポレーション	超精密金型プレート向け高効率研削と超平面研削技術の確立	Vol.2
200	有限会社小池精工	難塑性材深絞り精密プレス加工の面精度面粗度向上に関する技術開発	
201	株式会社浜島精機	航空宇宙部品対応での設備の最適小型化による、生産性向上とコストダウン対応	Vol.1
202	株式会社マイクロジェット	研究開発用3Dプリンターを活用した特殊材料による3D構造物の試作製造	
203	多摩川精機株式会社	創薬研究用および診断薬用の機能性ビーズの開発と量産化	

平成28年度補正分

(受付順。事業者名は発刊時、事業計画名は平成28年度採択時の申請内容を記載)
(Vol.1～5は当該事業者が掲載されている成果事例集の巻を示します。本会ホームページでもご覧いただけます)

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
1	株式会社ドリーム	カチオン電着塗装(鉛・錫フリー)ラインの構築	
2	株式会社オージダクト	最新の多目的形鋼加工機の導入による、生産性の向上と生産プロセスの革新による競争力強化と市場拡大	
3	アスク工業株式会社	樹脂加工に関する自社一貫生産体制の確立による事業複合化の取組み	
4	デイリーフーズ株式会社	圧力技術を活用した生食感で風味保持可能な果実・野菜食品の開発	Vol.4
5	小県精密株式会社	チタン・SUS材の加工技術高度化による超高精度放電加工及び生産性向上の実現	Vol.5
6	株式会社西軽精機	IoTによる難削材加工フレキシブル小ロット生産体制の確立	Vol.3
7	有限会社丸山精工	全自動洗浄機を導入活用し、環境改善・高品質化・受注拡大の実現	
8	株式会社エーアイテック	IoTによる故障予知と部品内製化による稼働信頼性強化	Vol.2
9	株式会社ちさと東	賞味期限を2倍にし生産量を1.5倍にする煮卵生産システムの開発	
10	ヤマカ精工株式会社	こだわりの生産方法による信州伝統野菜の今までにない新商品開発	
11	ナパック株式会社	環境車輛用部品の粉末冶金工法によるIoTとロボット活用システム構築と確立	Vol.3
12	信越明星株式会社	冷水装置(エコキュート)の導入とIoTによる、品質の安定と省エネ対策	Vol.1
13	株式会社ミナミサワ	水栓機器補修用製品のオーダーメイド・短期納期供給サービスの事業開発	Vol.5
14	北村機電株式会社	多品種・少量生産変圧器の高効率生産システムの構築	
15	シェルハメディカル株式会社	医療用インプラントの表面処理技術の確立	
16	株式会社マイクロ発條	当社独自ばね成形工程への搬出装置導入による自動化	Vol.1
17	大永工業株式会社	AIをフル活用したIoTネットワークとファイバーレーザーパンチ自動化システムの構築	
18	山本食品株式会社	世界初「十割乾そば」専用工場によるグルテンフリー市場の開拓	
19	株式会社仙醸	上槽工程の高度化による、世界に通用する高品質スパークリング日本酒の開発	
20	株式会社日東ボタン	美麗かつ繊細な模様が内層に一体形成される新たな服飾ボタンの開発及び実用化	
21	楯木工製作所	日本遺産「木曾路」の伝統技術を未来に繋げ世界に発信する	Vol.5
22	多摩川精機株式会社	IoTを活用した民間航空機用装備品の検査工程の自動化	
23	有限会社中山技研	三次元測定機導入によるトータル品質向上と加工ノウハウ蓄積体制の確立	
24	よしだ精工	新型マシニングセンター導入による高精度加工および深穴加工技術の確立	
25	株式会社エスケー・シナノ	自動運転技術搭載車の操作性高度化に資する部品の革新的量産加工技術の開発	
26	コトヒラ工業株式会社	産業用大型機械装置の設計製造手法革新による品質向上と製作期間短縮	Vol.2
27	サカイ技研	円筒研磨加工の繰り返し加工精度向上による嵌合部品の品質安定化の取組	
28	アスリートFA株式会社	世界初φ30μmはんだボール搭載技術の開発	Vol.4
29	株式会社サイベックコーポレーション	高性能画像処理システムによる多品種対応型外観検査装置の開発	Vol.2
30	株式会社小林コンサルタント	無人航空機搭載型3Dレーザー導入による高度3次元計測技術の構築	
31	株式会社坂井化工	耐摩耗性・耐クリープ特性に優れた摺動部材の量産体制構築	
32	株式会社ミクロン精工	成長産業向け段付き形状研削加工シャフトの量産体制構築	
33	株式会社山岸製作所	防災車両に搭載される特殊エンジン部品の生産体制構築	Vol.1
34	市村工業株式会社	板金加工の品質向上用窒素ガス発生装置の導入	
35	株式会社ヨシカズ	航空機及びロボット向け切削部品の空間測定計測システムの構築	
36	株式会社遠藤酒造場	香り高いフルーティな純米吟醸酒を開発して海外市場にチャレンジ	
37	有限会社睦坪製作所	医療機器部品に参入する加工・測定精度の向上と生産効率の最大化	
38	有限会社R&KJAPAN	データセンタ等におけるHVDC給電用接続器の開発	
39	有限会社末岡製本所	長野県初の最新型Vカットマシン導入による革新的製造プロセス開発と事業拡大	
40	株式会社セルコ	「丸線による圧縮成型高密度コイル」の製品化とHV用モーターへの応用	
41	有限会社田中工業	IT等を活用したダクト製作効率化による新規提案型清掃サービス	
42	株式会社小林製作所	ロボットによる自動化とIoTの活用による生産プロセスの革新	
43	豊田化工株式会社	厚肉高精度非球面プラスチックレンズの成形条件確立と高歩留り全自動量産ラインの構築	
44	ゴコー電工株式会社	特殊モーター製造における立体造形技術による大幅な開発期間の短縮	
45	有限会社トップギヤー	専用加工機要らず! マシニングセンタによる殊形状歯車の多品種少量生産体制の確立	
46	高島産業株式会社	精密加工技術の革新による医療機器の製品化	Vol.3
47	有限会社上野製作所	長尺製品の高品質化と生産性向上による差別化と競争優位の実現	
48	株式会社中野屋ステンレス	革新的な酸化皮膜除去手法の確立と生産性向上による差別化の実現	Vol.4

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
49	有限会社カワテ	海外市場向け大型製品の自動加工・生産革新による参入障壁の構築	
50	昭和樹脂工業株式会社	ワンステップストレッチブローによるPP樹脂製透明容器の製造	Vol.4
51	有限会社ソリッド工業	高品質大型部品の加工体制構築のための設備導入事業	
52	株式会社アルカディア	高精度溶接技術の開発と生産体制の刷新による新規医療用機器受注獲得	
53	五一精工株式会社	アルミ材部品の高能率・高精度加工開発と生産能力15%向上	
54	株式会社エスコ	AIを利用した農産物安全性試験圃場の高度化事業	
55	有限会社山崎塗装工業	自動塗装システム導入による高品質塗装品の量産体制構築	
56	有限会社ボディーオート桜井	最先端スポット溶接機導入による「数字で見える溶接技術」のサービス提供	
57	株式会社プロダクト	木目にこだわった高級キッチン部材で、国内外のキッチンを華やかに演出する。	
58	株式会社伸和精工	リチウムイオン二次電池用部品の複合一体化を可能にする超精密板鍛造プレス金型の製作	
59	信州吉野電機株式会社	射出成形ユニットの複合機能化による炭素繊維強化プラスチックの多色成形低コスト化	
60	株式会社みすずコーポレーション	味覚センサーを活用した味の数値化技術による商品開発期間短縮	Vol.2
61	株式会社スキノス(探採時:エイチ・シーテクニカル)	信州発、多用途ウェアラブル発汗センサモジュールの開発	
62	株式会社サンジュニア	自然調和型無廃熱太陽エネルギー高効率利用システムの開発	
63	有限会社山本精機	自動運転技術に不可欠な車載カメラ用フィルムの特殊テーパー加工の確立	
64	藤屋わさび農園有限会社	業界初、安曇野わさびの鮮度保持凍結を実現する事業	
65	ファーマックメディカル株式会社	特殊ネジ加工技術の確立による日本人向け膝関節治療用医療機器の開発	
66	吉田工業株式会社	電気自動車向け複雑立体形状鋳造部品高品質評価体制確立	Vol.1
67	杉本印刷株式会社	新たな市場参入による販路開拓のための革新的生産プロセスの改善	
68	クリーニング工房木下	不可能と言われていたウールの背広の水洗いを可能に。	
69	村山人形店	オーダーメイドお雛様受注システムの開発と導入	
70	藤澤醸造株式会社	伝統発酵食品の製造高度化事業	
71	株式会社ケイテック	ステアリング部品の高精度化・短納期化に対応した金型設計・製作工程の一部自動化による大幅改善	
72	有限会社酢屋亀本店	有望商品の業務用パックの試作開発及び販路拡大のための工程機械化	
73	株式会社タカノ	金属3Dプリンター導入による血液滴下針の加工技術革新	Vol.2
74	株式会社ケンシン工作	建設機械部品の精密加工技術の拡充と事業拡大	
75	株式会社ウッドテック秋富	良質の木製内装品を効率生産、子育て教育施設に販路を広げ少子化に歯止め	
76	株式会社小林製作所	最新生産管理パッケージ導入と業務プロセス改善による生産性向上と受注拡大	
77	株式会社新井製作所	次世代自動車向け高機能性発泡スチロール対応金型製造技術の確立	
78	マルコメ株式会社	味噌製造におけるIoT監視・制御とAIエキスパートシステムの構築	
79	株式会社ハルディン	長野農場での接木ロボットの導入によるリレー生産体制の構築	Vol.4
80	株式会社マルダイフーズ	新製法「シート状ドライフルーツ」の製造プロセスの確立による販路拡大	
81	株式会社シリコンテクノロジ	既存工程を生かした高品位ゲルマニウムの開発	
82	株式会社北澤電機製作所	手仕上げ加工削減への挑戦と要求を上回る品質確保で競争力とブランド力向上を図る	
83	株式会社キザキ	新規性の高い新製品の開発及び生産性・品質向上のための機械化	Vol.2
84	三協工芸株式会社	最新の焼付塗装用局所排気装置(ブース)の導入とアルカリ電解水適用による品質向上・コスト削減の実現	
85	株式会社インターリンク	輸入車に特化した生涯顧客獲得のための新サービスの提供と修理技術の高度化	
86	有限会社小笠原商店	異常気象に備えた新鋭寒天生産設備の導入による品質歩留り向上と商品の多品種化	
87	コスモス工業株式会社	多品種・少ロット・高機能段ボール箱の高効率生産体制の構築	
88	太陽工業株式会社	高精度・恒温環境の高度化による鍛造金型加工プロセスの構築	Vol.5
89	株式会社創エンジニアリング	成形条件と成形品測定データの傾向分析に基づく試作回数削減コンサルティングサービス	
90	上田プラスチック株式会社	自動車部品の先駆的新素材による製品開発と革新的な量産工程の構築	
91	有限会社元島塗装所	自動塗装機導入によるエアバッグ塗装の量産体制確立	
92	有限会社はなのみ	新規性があり高付加価値な新商品の試作開発及び設備導入	
93	株式会社木曾アルテック社	高周波接着機導入による曲げわっぱ生産体制の高効率・低コスト化の確立	
94	有限会社プライムシステムズ	高感度・汎用微小信号検出装置の試作	
95	株式会社コソブ精機工業舎	治具加工技術を活用した生産向上のためのネジ製品製造方式の開発	
96	有限会社堀内精機	歯科治療用インプラントの新規開発及び生産提供	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
97	有限会社永井精機	小型ギヤ加工の高度化による部品加工・組み立て一貫体制の確立	
98	中信特殊鋼株式会社	複雑加工の内製化と納期管理システム改善による新営業体制の構築	
99	小布施ワイナリー株式会社	逆転の発想！フェノール系化合物を制御した新ワイン商品の開発と品質の安定化	
100	NiKKi Fron株式会社	高精度画像処理、加工技術の最適化による自動車用摺動部品の工法確立	Vol.2
101	株式会社ミヤコー	レーザー加工の内製化による生産性向上とIoT化による差別化の実現	
102	株式会社デジタル・スパイス	耐水性を有するウエアラブルな小型尿流量率計の開発	
103	株式会社タンケンシールセーコウ	次世代要求に対応する非接触把持技術によるガラス浮上精度の高度化	
104	小林利製作所	旋盤加工および内径ホーニング工程の研磨技術向上によるプラットフォーム事業への対応	
105	イミー株式会社	特許技術「発芽コーヒー」量産体制構築による大手チェーンへの展開	
106	株式会社宮崎製本工業	紙折りの総合対応サービス開発事業	
107	白ほたる豆腐店	「白ほたる豆腐」の加工商品を製造するための加工技術の導入	
108	有限会社NAZCA	世界初の電磁波3次元可視化ロボット装置の開発	
109	株式会社松葉屋本店	生酒によるアジア新展開における衛生向上生産ライン構築事業	
110	有限会社吉田建材	ドローンを活用した生産プロセスの革新とIoT化による生産性向上と差別化の実現	
111	有限会社工房大倉	IoTトレーサビリティ性向上の為に計測システム開発	
112	株式会社カミジウパック	生産管理システムの再構築による材料廃棄ロス削減と業務効率化	Vol.4
113	株式会社矢崎製作所	航空機部品製造におけるIoTとロボットを活用した生産性向上及び品質管理強化事業	
114	岡谷熱処理工業株式会社	イノベティブ（革新的）コーティング技術開発による新たな高硬度・長寿命金属被覆膜の実用化	Vol.1
115	長野オートメーション株式会社	CNCターニングセンタ導入による自動化装置用部品の生産方式の改革	
116	株式会社エイム	精研削研磨装置導入による受注機会の拡大	
117	株式会社クエストコーポレーション	自社製可変ピッチプロペラ機構付無人航空機の量産プロセスの構築	
118	株式会社フジテック	橋梁長寿命化修繕計画に伴う効率的な計測技術導入と専門技術者の育成	
119	有限会社アオキビルド	大型鉄骨柱の製造において、溶接ロボットの導入によりコストダウンを実現する	
120	株式会社大原建設	未熟練者でも低コスト・短期間で施工可能な橋梁ジョイント工法	
121	ベストプラ株式会社	新素材に対応した破砕性能向上による自動車部品リサイクルへ進出	
122	株式会社NEXAS	航空宇宙関連金属部品加工の更なる進化、サーマルデパリング加工機の導入によるバリ取り自動化の実現	Vol.1
123	マテリス株式会社	3Dプリンター及び複合材料向け樹脂粉末量産技術の開発事業計画	Vol.5
124	株式会社山崎屋木工製作所	高付加価値な木製防火ドアの新生産体制の確立と生産性30%向上	Vol.3
125	山京インテック株式会社	方位ガラスレンズに代わる金属レンズの日本初量産化事業	Vol.3
126	有限会社ティーズギター	3次元削り出し加工によるバイオリン構造の精密エレキギター（ホロウボディエレキギター）の試作開発	
127	株式会社寿精工	パワーLED向け超小型・複雑形状放熱板の開発	
128	肥後製作所	金属切削航空部品をプラスチック成形部品に置換する成形加工技術の開発	
129	株式会社オーシャンズ	世界最細線バネ加工とこれに対応した検査プロセスの革新的改善	
130	株式会社タイヨーエンジニア	3D測量技術の活用による生産性向上と新規顧客獲得を実現し受注拡大を図る。	
131	小口精工株式会社	超高精度曲面加工の実現による極小部品パーツフィーダの高度生産体制構築	
132	伊那食品工業株式会社	業界初の寒天ゲルのシート剥がし自動化による生産性向上と寒天の高品質化	
133	有限会社プロス	未普及の粉殻ペレット量産開発計画	
134	株式会社ナカヤマ	医用機器高精度ユニット品製造に必要な高難度加工の実現に向けた加工条件の最適化	
135	株式会社やまへい	高機能りんご寒天ジュレの開発と最新設備導入、新商品供給体制確立	
136	佐久産業株式会社	高剛性タイプの綿棒太紙軸を製造する加工機の試作開発	
137	株式会社サトウシューズスタジオ	足の悩みを解決。オーダースューズ・インソール事業とギャラリー導入	
138	浅間エンジニアリング株式会社	構形マシニングセンタ・IoT稼働監視装置導入による生産性と加工能力向上	
139	堀金工業株式会社	溶接ロボット導入による建造物鉄骨製品の信頼性と技術高度化による生産効率の革新的向上	
140	有限会社エス・アイ工機	切削加工リスクを制御！ロボット用高精度マグネシウム合金部品の量産体制確立	
141	株式会社日商印刷	短納期・高品質・環境負荷低減を実現する新印刷機の開発・導入	
142	有限会社三井製作所	複雑形状の3D加工技術の開発及び設備導入	
143	有限会社宮島製本所	金属に代わり紙こよりを利用した製本製品の提供	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
144	有限会社アクシス	高精度対応による特殊プラモデル金型製造への進出	
145	三和ロボティクス株式会社	IoT活用による「多品種変量」部品加工の生産性革新事業	
146	有限会社前角製作所	高性能複合加工機と職人的技術の融合による航空機等新分野進出強化	
147	小池建設株式会社	3次元測量設計及び施工を主力とした自社内一貫ICT工事の提供	
148	有限会社中松井製作所	リール巻きリード線材加工の品質安定化を実現する生産体制の構築	
149	掛川木工	木製の福祉歩行器の試作開発	
150	不二越機械工業株式会社	超難加工材料の新規研磨プロセス(スマート研磨)の開発	Vol.4
151	ヤハタ精工株式会社	PPS樹脂材料へのLDS工法を確立させるためのレーザ加工量産体制構築	
152	有限会社マルイ産業	「熟圧着式量製造技術」導入による新サービス提供	
153	株式会社エスケー精工	5軸制御マシニングセンター導入による超精密高効率加工プロセスの確立	Vol.3
154	セラテックジャパン株式会社	高精度研磨装置の導入による薄厚基板の研磨プロセス改善	Vol.3
155	株式会社信生	旬の保存と商品化率向上による地場農産物の付加価値向上計画	
156	多摩川モータロニクス株式会社	エンコーダ用ガラスディスク加工におけるIoT化と自動化による加工技術の革新事業	
157	株式会社Aizaki	超音波振動援用による難削材研削加工技術及び無人運転技術の確立	Vol.5
158	有限会社原製作所	航空宇宙産業参入へ向けた大型構造物高精度計測技術の開発	Vol.4
159	株式会社サンリエ	エコカー向け大径角度センサーコアの積層金型とロボット・IoT連動による生産性の向上	
160	株式会社アキュレイトシステムズ	コンパクトフォースセンサの生産ライン構築	
161	株式会社ぶらんつ	オリジナル青汁・スムージーの通信販売システムの構築	

平成29年度補正分

(受付順。事業者名は発刊時、事業計画名は平成29年度採択時の申請内容を記載)
(Vol.1～5は当該事業者が掲載されている成果事例集の巻を示します。本会ホームページでもご覧いただけます)

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
1	株式会社サンヨー	鑑別用モジュール部品の薄肉高感度化による新構造試作開発	
2	コムバックシステム株式会社	設計高度化による効率化と付加価値拡大および新事業展開へつなげるCADシステム導入	Vol.4
3	株式会社中信高周波	自動車部品の高度要求に応えるロウ付け／熱処理ラインの構築	Vol.5
4	株式会社ワークヤマト	5軸加工機を使った『高精密一貫生産体制』による短納期化の実現	
5	マテリス株式会社	医療・自動車業界向け3次元造形用PP樹脂粉末の、量産プロセス開発	Vol.5
6	株式会社イングスシナノ	小型LEDチップ用実装装置の導入による生産性の向上	
7	株式会社信州市田酪農	新たな乳酸菌の発酵による無糖の飲むヨーグルトの生産体制の確立	
8	株式会社ちさと東	新商品開発と量産加工の両立を可能とする加工ラインの改善	
9	大和電機工業株式会社	世界初磁気センサ向け鉄-ニッケル合金めっき薄膜の開発	
10	有限会社共立金型製作所	金型修正回数半減！DB精緻化による射出成形金型の高効率生産体制の構築	
11	株式会社桔梗精機	画像測定機用除振装置部品の生産能力向上と大型化に向けた生産体制の構築	
12	信越明星株式会社	包装ライン設備導入による生産性向上と具付冷凍そばの開発	Vol.1
13	株式会社エグロ	平面研削クラウニング加工の超精密化技術による精度・生産性の向上	
14	株式会社スワトク	面取加工自動化「特注NC構型フライス」導入による短納期かつ機械の多台持ち推進	
15	有限会社矢崎製作所	高性能射出成形機導入による、製品の多様化と受注開拓への取組み	
16	小林利製作所	内径ホーニング工程の生産能力向上に伴う、生産量1.6倍体制の構築	
17	株式会社マイクロ発條	半導体市場の要求に対応する世界最小ばね量産化技術確立	Vol.1
18	株式会社ユタカ	半導体製造プロセス用精密圧力調整器本体加工の革新的な生産プロセスの開発	
19	株式会社コウリョウ	新分野挑戦のための製造技術の開発	
20	宮坂醸造株式会社	真澄酵母のブランド強化と小ロット対応による生産性向上	Vol.2
21	株式会社テーケー	フッ素系溶剤自動洗浄装置の導入による生産性向上及び環境負荷の低減	
22	有限会社堀川工業	電気自動車用モーター製造装置の大型化対応と高効率化	
23	株式会社宮脇製作所	裁断工程の内製化による社内一貫生産体制の構築と生産性向上	
24	株式会社オージンダクト	大口径管等の加工方法の開発による工程革新で生産性向上と売上の拡大を図る	
25	株式会社山口電機	ドリル付き釣合試験機導入による大型ポンプ部品のバランス調整の生産性向上	
26	エイアイピー株式会社	『軽井沢高原いちご新感覚ドライ商品開発事業』	
27	株式会社ハルディン	2020年東京オリンピックに向けた、コリウスの増産体制の確率	Vol.4
28	有限会社サーキット	自動車向けプラスチック部品の画像検査自動化による生産性の向上	
29	株式会社コミヤマ	新分野製品の受注獲得のための技術開発	
30	株式会社諏訪機械製作所	炭化水素系に替わる高品質・高効率・低コスト化の水系ハイブリッド洗浄機の開発	
31	株式会社信栄食品	パレタイズロボット導入と新生産管理システムの構築	
32	株式会社菓匠Shimizu	画期的な製法による新製品『凜菓(りんか)』の焼菓子製造ラインと焼成システム導入による量産体制の確立	
33	高沢酒造株式会社	清酒製造プロセスの刷新による長期低温仕込みを活かした高級酒のさらなる販売展開	
34	有限会社睦坪製作所	短サイクル半導体デバイス部品加工に対応する革新的プロセスの開発	
35	株式会社友愈	日本初特許取得のよもぎ蒸し薬草パック、販路拡大に向けて量産化販売計画	
36	ダクンセキ株式会社	スマートフォン利用者向けフォトブック作成サービスの構築	
37	成和電子株式会社	3D外観検査装置導入によるハイブリッド高密度基板での検査量産技術確立	
38	ウインテック株式会社	三次元外観検査システムの構築による成形品外観目視検査の自動化	
39	みやま工業有限会社	超薄肉精密ダイカスト製品に特化した、精密公差安定確保を可能にした超精密加工システムの構築	
40	サカイ技研	円筒内面研磨の加工精度・加工能力向上による新規事業分野の開拓	
41	エヌアイテック	航空宇宙関連産業に参入するための設備導入	
42	株式会社ヨシカズ	3D対応CAD・CAMシステム導入による5軸マシニングセンタ生産性向上	
43	日邦電機株式会社	業界No.1！小型・高出力・高精度コアレスモータの開発	
44	有限会社窪田モータース	車両管理の自動化によるサービス向上と固定客化による収益性の向上	
45	株式会社ルビー精工	小・中ロットに対応する準汎用型ロータリーNCマシンの開発	
46	富士見高原リゾート株式会社	最新のデジタルアートで地方のナイトタイム・エコノミーを切り拓く「観光の二毛作」	
47	長野鍛工株式会社	熱間鍛造における鍛造金型の高精度化および高効率生産への取組み	
48	プラテック工業株式会社	角部R38μの達成と加工費45%のコスト低減の実現	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
49	株式会社エクセル	感染予防対策に貢献する高付加価値製品を納期短縮する生産プロセス革新計画	
50	藤屋わさび農園有限会社	安曇野わさびの革新的除菌方法の開発で、生産性を大幅に向上させる事業	
51	有限会社信英精密	獣害対策向け新製品の開発と量産に伴う生産性の向上	
52	株式会社ダイヤ精機製作所	チタン加工における30%以上の生産効率向上	Vol.3
53	株式会社ワイズ・ブルー	カーペットクリーニングの環境型革新的改善	
54	有限会社フィット	広視野眼鏡	
55	株式会社小松製作所	大型溶接構造部品の高精度化に対応した工法改革による試作開発	Vol.1
56	吉田工業株式会社	建設機械用パイロット弁のアルミ鋳物製造から機械加工一貫生産体制確立	Vol.1
57	精密林業計測株式会社	ドローンレーザを利用した精密な森林資源計測サービスの提供	
58	マルコメ株式会社	日本古来の発酵技術を応用した新規化粧品の開発と実用化	
59	株式会社西澤工業	ブランク工程の生産性向上と審美性の高い製品製造による差別化	
60	有限会社五味精工	高精度な切削加工を実現する検査体制の強化と加工技術の高度化	
61	株式会社柿の木冷温フーズ	生産性向上と小口包装対応による「冷凍キノコ」事業の拡大	
62	株式会社ダイロク精工金型	EV・HV用レゾルバ（モーター角度センサー）の受注獲得に向けた精度向上および生産性向上のための技術開発	
63	有限会社青木製作所	加工品の自動供給とIoT活用によるLED照明部品加工工程における長時間連続運転システムの構築	
64	株式会社カイセイ	高精度・高効率の円筒研削盤導入による半球形状部品生産体制の革新	
65	株式会社ワカ製作所	次世代高速通信に対応した、高周波コネクター部品の超精密・高精度化	Vol.4
66	富士ケミカル株式会社	最新の加工設備導入による精密機器用の複合梱包資材の加工対応力向上	
67	株式会社新製作所	重要製品の受注獲得に向けた工法の革新及び超高精度加工技術の確立	
68	株式会社イツミ	高精度板金加工機の導入による遠隔監視保守機能付綿プレスの開発	Vol.1
69	株式会社カミイナ	自動ミシンの導入とIoTの活用による縫製工場の生産性向上計画	
70	市村工業株式会社	精密板金曲げ加工の生産性と精度向上設備を導入し競争力強化	
71	株式会社エキップ・アイ	ハイブリッドプリンタによるウェアプリントの生産プロセスの革新的改善	
72	株式会社三進精機	半導体・液晶製造装置向け光学ガラス高精度研削盤の高付加価値化	
73	株式会社山岸製作所	鉄道車両に搭載される高精度装置部品の加工技術開発	Vol.1
74	長野テクトロン株式会社	完全防水高耐久性メンブレンの開発・量産体制の確立	
75	シリカブラック・プロジェクト株式会社	小規模干し柿生産者を救う新しい干し柿生産装置の開発と実用化	
76	有限会社オーダー家具	マシニングセンター導入で生産性向上と売上増、提案型営業の開始	
77	株式会社松村工芸	ダブル箔押し印刷機導入による生産性向上とカスタム品事業の拡大	
78	株式会社白石製作所	匠の技と新型装置による超高精度研削加工の生産性2倍への挑戦	
79	株式会社山岸工業	みちびきを活用したロボット化スピード・スプレーヤー用部品の試作開発	
80	株式会社浜島精機	航空部品加工へのロボットシステム導入による稼働率向上と量産対応	Vol.1
81	マシュマロ専門店やわはだ株式会社	開発商品の販路拡大に備える生産設備の増強と出荷平準化設備導入	
82	株式会社酢屋茂	伝統の発酵技術を用いた高品質なたまり醤油の開発と新規市場への進出	
83	株式会社オーイケ	業界で類を見ない製造工程自動化および開発力強化施策の事業化	
84	株式会社泰誠エンジニアリング	大型・高精度3次元測定機導入による品質保証体制の確立と売上増加	
85	野村メディカルデバイス株式会社	レーザー複合装置による医療機器の試作開発プロセスの効率化	
86	有限会社カワテ	小型軽量製品のリードタイム短縮と高精度対応による差別化の促進	
87	ビーテック株式会社	多糖類を主成分とした可食性印刷用紙の開発	
88	JCマイクロ株式会社	検査自動機の自社開発による全数製品保証	
89	株式会社東印平林農園	生食販売りんごの品質向上と規格外りんごの高付加価値新商品の開発	
90	湖北工業株式会社	自社独自の「楽4工法」を活用した技術サービスの新規事業化	
91	有限会社田中鉄工所	大型半導体製造装置用架台の平面加工技術の高度化への取り組み	
92	株式会社まるげん	県下初 ゴムキャタピラー金具抜き機導入による顧客ニーズへの対応	
93	有限会社オーワ精器	コンパクトマシニングセンターの導入による工程革新で生産性向上と売上拡大を図る	
94	株式会社十一屋	料理をする人、食べる人、介護する人が永続できる仕組みの構築	
95	株式会社イイダアックス	壁付け薄型暖房パネルの試作開発設計を大手企業と共同開発して商品化	
96	株式会社クルークダイニング	徹底した清浄管理で透明感・清涼感に優れるフルーツビールの事業化	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
97	アタゴシステム株式会社	省力化装置における高精度位置決め実現への技術革新	
98	登喜和冷凍食品株式会社	高野豆腐カット品・無人連続乾燥技術の開発と大幅生産性向上	
99	有限会社はと錦	街づくりに貢献する「出口戦略」のための生産性向上	
100	浅麓工業企業組合	し尿収集・浄化槽維持管理を合理化し、下水道インフラ点検事業に参入	
101	株式会社テク・ミサワ	航空機用チタン合金部品の高精度加工技術の獲得と生産性向上の取組	
102	有限会社秋山製作所	事務機器用大型金属部品の量産化に向けての生産性向上の取組	
103	三信電機株式会社	高電圧トランス生産拡大に対応する自動検査システムの構築	
104	有限会社下田鉄工所	高デザイン性の構造物を受注する為、生産プロセスを改善し生産性向上を図る	
105	株式会社マルヤマキャンパス	高機能な機械を導入してテントフレーム(鉄骨)技術を確立する	Vol.3
106	株式会社協和	電力制御装置向け高耐久性・高信頼性基板実装プロセスの構築	
107	株式会社スワコー	新生産管理システム構築によるコスト低減・リードタイム短縮の実現	
108	株式会社ケイテック	モーター部品の需要拡大へ応えるための短納期化と量産体制を構築する生産プロセスの大幅な改善	
109	東北テクトロン株式会社	金型設計力を活かし成長分野向けの小型端子用金型製造技術の確立	
110	株式会社ジェー.ピー.イー.	農業用ハウスや避難所向け自家発電式暖房システムの開発	Vol.3
111	北安醸造株式会社	吟醸甕(こしき)の導入による特定名称酒の品質安定化と差別化	
112	株式会社オフセット	天然物の形状を取り入れた立体造形デザインと造形出力プロセスの改善	
113	株式会社フィールド.	オリジナル省力化機械の導入によりカット野菜加工の大幅な生産性向上を図る	
114	株式会社宮坂ダイカスト	「構築を極限まで減らす」為の新たなダイカスト鋳造システムの構築	
115	有限会社竜東スチール	ファイバーレーザ溶接機の導入による高精度治工具向け溶接技術の確立	
116	株式会社共栄測量設計社	地下埋設管の位置を確定する3Dスキャナーと地下実測装置を融合させた高度計測サービスの実用化	
117	岡谷熱処理工業株式会社	シャフト部品及び大型金型の熱処理歪み修正技術と新型専用装置の開発・実用化	Vol.1
118	飯山精器株式会社	スマート工場化に向けたシステム構築による利益の増大化	Vol.1
119	有限会社共和金型	プラスチック金型における加工精度の向上と短納期化の実現	
120	有限会社三石製作所	三次元測定機導入による部品加工の生産性向上と高精度部品への挑戦	
121	株式会社トミック	高効率・高精度とIoTを駆使した新たな金型加工生産体制の構築	
122	有限会社協和精機製作所	光学部品の革新的製造ラインの構築による生産性2倍と品質向上の実現	
123	有限会社ウインテック	高性能大型自動旋盤導入による長尺大型モーターシャフトの加工	
124	株式会社国枝製作所	自動車用金型部品の高精度化・低コスト化に資する革新的生産プロセスの構築	
125	株式会社ウィード	2次加工製品の短納期対応による生産性向上と差別化の実現	
126	株式会社松本精密	新鋭機の導入とIoT活用によりコスト低減30%と高品質化を達成する。	
127	三和ロボティクス株式会社	マシニング工程の自動化による多品種生産ダントツ省人化工場の構築	
128	NIKKI Fron株式会社	フッ素樹脂材料の自動搬送・計量による成形の自動生産ライン構築	Vol.2
129	亜細亜印刷株式会社	著者と読者を繋ぐ高品質な書籍づくりを支えるデジタル検査再生の確立	
130	株式会社スキノス	世界初、IoT対応型ウェアラブル発汗センサによるヘルスケア機器の開発	
131	有限会社多田プレジジョン	Y軸付き最新CNC旋盤の導入による部品精度と生産性の向上	Vol.1
132	有限会社アイテック	大型タッチパネル操作盤を有した平面研削盤による生産性向上と省力化	
133	信濃化学工業株式会社	圧縮成形法で製造するメラミン樹脂食器の「バリ除去」工程の効率化	Vol.2
134	株式会社広田製作所	立体造形設計製作事業の創設と社内ものづくり革新の推進	Vol.4
135	有限会社米山精機	特殊治具の加工技術応用によるカスタマー向け部品提供サービス	
136	有限会社山岡研磨	CNC内面研削盤の導入による金属円筒研磨職人技の若手への継承	
137	小山製作所	加工面評価の数値化による最適加工条件の追求、低コスト化の実現	
138	ジオナレッジ合同会社	地域空間情報(地図情報)活用推進基盤サービスの開発	
139	株式会社ナカザワ	量産部品の加工工程集約と収益性向上を目的とした加工体制の構築	
140	太陽メカトロニクス株式会社	NCデータ化技術を生かした短時間・低コスト加工システムの構築	
141	株式会社ちくま精機	電子基板実装における高度画像検査による製品の信頼性・生産性、及び設計品質の向上	Vol.1

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
142	株式会社ニッター	高精度研磨加工による「半導体レーザー」部品の量産化の確立	
143	大国屋畳店	市場ニーズに対応出来る、畳製造時の縁の縫着作業自動化	
144	株式会社NEXAS	航空宇宙関連部品製造における「新CAD/CAM等ソフト」および「輪郭形状測定検査機」の導入	Vol.1
145	木下建工株式会社	超高圧ウォータージェットによるコンクリート構造物補修・補強工法の施工品質及び生産能力の向上	
146	山和製本株式会社	環境対応型カレンダー加工の受注体制の構築	
147	株式会社フジテック	ICT施工を加速させるコンサルタントサービスの提供	
148	若林醸造株式会社	女性客を意識した「生酒」および「オリジナル自社商品」の生産体制強化	Vol.3
149	株式会社シナノ	乾燥工程再構築で加飾性及び耐久性を高めた杖の商品化	Vol.1
150	有限会社上野製作所	長尺製品の新たな加工手法の確立による高精度化と生産性向上	
151	株式会社ミナミサワ	安価で高性能かつ安全な小型オゾン水生成ユニット内蔵の水栓機器の開発	Vol.5
152	有限会社ナカフジ精鋼	6面フライス加工における高精度・低コスト・短納期化技術の確立	
153	株式会社寿精工	働き方改革・生産性向上を目的としたロボット活用による生産プロセスの改善	
154	有限会社協和工業所	2主軸2刃物対応NC旋盤導入と独自加工技術による短納期化と生産性向上	
155	株式会社田中屋酒造店	放冷工程の改善による「全量吟醸造り」にこだわった水尾ブランドの販売展開	
156	株式会社ケンシン工作	建設機械部品の加工機械導入による生産性向上とこれに伴う事業拡大	
157	株式会社エーシーオー	実装基板の信頼性を向上する技術ノウハウの確立と、これに伴う生産性確保の取組み	
158	株式会社シード・アドバンス	環境対応型高効率超音波洗浄機の開発で新たな市場シェアを獲得！	Vol.5
159	市河製作所	極端な多品種小ロットに特化し、短納期・高精度を実現する金属加工事業	
160	株式会社麻場	100%農薬飛散しない的確で効率的な農薬散布に向けた噴霧ノズルの新開発	
161	多摩川精機株式会社	民間航空機装備品における溶接工程の改善による差別化実現	
162	有限会社しげの	FFT-S工法の新規設備導入による、維持管理事業の拡大	
163	有限会社吉沢製作所	C型形状ステンレス部品の生産性向上に資する連続加工技術の開発	
164	株式会社ダイシン	ダメージレスフィードの新規開発による革新的な生産プロセスの改善	
165	多摩川マイクロテック株式会社	車載用センサ部品の検査工程のAI化とロボットによる生産性向上	
166	有限会社いろは堂	新型包装機導入を端緒とする「おやき」高速増産ラインの構築と収益拡大	
167	株式会社テムソン	成長分野の製品の受注拡大に向けた新工法開発及び設備導入	
168	株式会社仙醸	腸内環境を改善する、麹菌と酵素が生きたままの非加熱甘酒の開発	
169	株式会社ヨシテンキャンパス	ボルダリングマットの耐久性および生産効率の向上	
170	有限会社コーエープラス	検査工程の省力化及び自動化による高品質で低価格な生産体制の構築	
171	株式会社デリックくちくま	委託給食事業で新たに『クックフリーズ』製法を導入し生産性・品質の向上を図る。	
172	株式会社サン環境計画	測量データの3Dデジタル化による高付加価値サービスの提供及び職場環境の改善	
173	中沢電機工業	合理化機械の導入により、40%のコストダウンと66%の納期短縮を実現する	
174	株式会社高和製作所	鋳造工程におけるデータライブラリー構築による高難度部品の製造	
175	古久庄村松商店	高性能精米設備の導入による地元産米の価値向上と老舗米屋の高級店化	
176	南信州菓子工房株式会社	独自の蜜釜を使用した新しいドライフルーツの製造方法の構築と展開	
177	長野大信工業株式会社	高張力と軽量化ニーズに対応する金網の生産体制の構築による競争力強化事業	
178	株式会社サンジェム	高周波帯チップコンデンサ向け同軸キャパシタンス標準器の試作開発	
179	コトブキ通商株式会社	高効率塗装乾燥設備導入計画	
180	信菱電機株式会社	組立ライン梱包工程自動化による製造革新	
181	有限会社丸山工機	超精密リニアガイド開発・生産のための超精密平面研削盤の導入	
182	株式会社有賀製材所	長野県産材羽目板製品の販売・利用促進を目的としたモルダー加工機の導入計画	
183	岡崎酒造株式会社	上田市産の酒造好適米を使った新商品開発及び販路展開の取組み	
184	昭和樹脂工業株式会社	革新的な測定・計測装置の導入による、成形品QCDの飛躍的向上	Vol.4

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
185	ヨシザワ印刷株式会社	小ロット・短納期に対応し顧客ニーズに多様なサービス提供ができる体制の確立	
186	株式会社酒井工業所	商店街の鋼管柱を非破壊で診断する「鋼管柱診断サービス」の事業化	
187	日進精機株式会社	微細リフレックス・リフレクター(微細RR)成形品の試作開発	
188	恩田金属工業株式会社	高精度プレス加工において、許容誤差±20μmの絞り加工を実現する革新的金型製作	
189	株式会社リソー技研	難溶接材料への革新的な接合技術である高速溶接技術の確立	
190	株式会社三幸プレジジョン	「医療機器分野・外観部品・耐熱フィラー入樹脂」への拡販展開	
191	株式会社ナピック	溶接技術強化と生産性向上によるロボット業界深耕への挑戦	
192	株式会社ちの技研	プリント配線板製造の治工具レス化完結による生産性向上と成長市場参入	
193	株式会社ロータステクノ	医療用内視鏡の極小レンズの製造・販売の為に検査、測定器の整備	
194	松南工業有限会社	新規自動車部品の受注及び生産拡大に向けた、製造工程自動化の設備導入	
195	丸昌稲垣株式会社	甘酒生産ラインの自動化より省力、生産性向上と品質の安定を図る	
196	株式会社湯川酒造店	清酒酵母培養と分析技術の高度化により実現する、木曾地域ブランドの確立	Vol.2
197	株式会社オックスラボ	簡単設置できる超省電力型 IoTセンサーモジュールの試作開発	
198	株式会社大東製作所	電気自動車用電動ブレーキ部品(遊星ローラ)の新工法の開発試作	
199	マルチプル合同会社	高度循環型フレックス水耕栽培設備の導入による生産能力の向上	
200	株式会社小宮山土木	赤外線カメラ搭載ドローンによる構造物劣化診断システムの開発	
201	株式会社アイカム	車載用パッキン成形における脱型・検査工程の自動化設備の導入	
202	株式会社矢沢光学	レンズCG工程ロボット化による生産プロセス改善で生産性を2倍に向上	
203	株式会社マルヒ	多関節ロボットを活用した自動ケース加工・塗装システムの構築	Vol.1
204	中部測量株式会社	短時間・低コスト・高精度スタティック測量サービス導入による競争優位の確立	
205	有限会社タケイ工機製作所	革新的振動切削技術とIoTの活用によりコスト低減50%を達成する。	
206	ハーバー電子株式会社	世界最薄膜フィルムコンデンサ素子の開発により、小形・大容量・低コストの実現	
207	有限会社ニシキ精機	高精度かつ高効率な微細穴加工に関する技術開発への取組	
208	喜久水酒造株式会社	高品質な発泡性プレミアム酒類の開発による新規市場の開拓	Vol.3
209	株式会社みやま	PPS樹脂部品の自動アウトサート加工技術の確立	
210	高木建設株式会社	自動追尾付測量機器導入による土木測量システムの再構築と生産性向上	
211	株式会社長野製作所	最新NC高速自動裁断機導入による生産体制構築と市場獲得事業	
212	株式会社なかひら農場	独自の加熱・冷却技術による「完全無添加100%ジュース」の試作・開発	Vol.5
213	有限会社丸真ばね製作所	工法転換を用いた生産プロセス改善によるコストダウンと受注拡大	
214	株式会社緑地計画	地形の3次元化による測量作業の効率化と、3次元データによる新たな建設手法の確立。	
215	熊谷精機株式会社	高度な金型設計力を取得し、高付加価値部品の受注を実現する活動	
216	マイクロコントロールシステムズ株式会社	汎用ユニットを用いたコンパクトシステム倉庫の開発と運用	
217	多摩川パーツマニュファクチャリング株式会社	航空機エンジン部品のX線透過検査におけるデジタル化	
218	日本ミクロン株式会社	X線測定装置を用いた高密度プリント配線基板製造の開発	
219	パワフル健康食品株式会社	植物発酵原料のゼリー製品増産に不可欠な自動充填機の導入	Vol.5
220	株式会社ティーアイシー	SI社「センサー取付部品」の安定的受注と、生産量・受注量拡大事業	
221	長姫調査設計株式会社	赤外線カメラによる効率的かつ効果的な道路橋点検	
222	信濃合金株式会社	次世代大型車両・産業建設機械対応の高精度加工、生産性向上の確立	
223	株式会社みすず精工	ラインスキャナー付き計数梱包機の導入による手番短縮と収益向上	
224	株式会社飯沼ゲージ製作所	3Dデータ活用による技術伝承と新規市場参入に向けた開発体制構築	
225	小口精工株式会社	リニアモータ駆動搭載マシニングセンタ導入による効率的生産体制構築	
226	中原樹脂工業株式会社	金属部品から特殊機能性樹脂を使った製品化と多数個取りの実現	
227	株式会社マイクロジェット	エアロゾルジェット描画装置の導入による試作サービスの提供	
228	株式会社飯島精機	三次元測定機導入による高性能モータ鉄心の量産体制確立	
229	浅間エンジニアリング株式会社	NC旋盤導入による生産能力拡大で実現する経営安定化と受注拡大	
230	赤田工業株式会社	既存複合加工機の改良による、真空容器の蓋の加工時間短縮	
231	ナパック株式会社	革新設計粉末成形機の導入による生産性の向上及び設備効率の向上	Vol.3

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
232	有限会社ワイエス工業	汎用性の高いNCフライス導入による、高精度な部品加工の実現。	
233	アルプスシャツ株式会社	ケータリングの調理・輸送・配膳の革新による顧客満足度向上事業	
234	武蔵野通工株式会社	ユビキタス社会に於ける電源の高精度・高効率評価システムの構築	
235	株式会社伊藤測量設計	最新高性能マルチ衛星測位システム導入による生産性の向上と三次元計測システムとの連携強化	
236	有限会社野口開発	「土地の安全調査をIoT化することで顧客満足・生産性向上する事業」計画	
237	荒木縫製有限会社	女性雇用、技能承継と設備投資による生産合理化	
238	株式会社丸真製作所	IoT技術を融合した革新的な炉内環境制御技術の開発と事業拡大	
239	小池建設株式会社	移動体計測技術と高難度ICT導入で知識的領域と付加価値を拡大させる	
240	シスマック技研有限会社	ディスペンサーノズルの試作開発及び多品種少量生産体制の構築	
241	有限会社黒栄工業	生産プロセスの革新による生産性向上及び超高精度加工技術の確立	
242	ヒラサワ機工株式会社	PCD及び超硬特殊切削工具製作の高精度化に向けての最適研削条件探索と効率化	
243	株式会社進和製作所	環境に配慮した軽薄型のPETボトル本体用、CAP用金型の製作	
244	長窯株式会社	粉末ガラス成形品自動整列機導入による大型センサー用ガラス開発	Vol.2
245	高島産業株式会社	超微細部品に於ける新しい量産的超微細表面処理技術の開発研究	Vol.3
246	株式会社共栄製作所	美観・精度を備えたSUS製品生産と暗黙知の伝承に向けた加工実績データ活用	
247	株式会社唐沢	高品質精密電子コネクタ用部品の生産体制構築事業	
248	ベストプラ株式会社	二軸押出機導入によるガラス繊維強化樹脂の高品質リサイクルの実現	
249	チヨダエレクトリック株式会社	小規模な無菌環境に特化した小型過酸化水素除染装置の試作開発	
250	有限会社山本精機	パワー半導体に不可欠な銅製部品の革新的な生産方法の改善と量産の効率化	
251	株式会社みすず総合コンサルタント	地下水調査の革新的な探査システムの開発	
252	株式会社川辺製作所	独自の金型設計と低圧成形技術によるオーバーサイズ部品の高精度化の実現	
253	株式会社ムカイ	高速溶接技術導入による、高品質高精度製品の生産性向上及び受注の拡大	
254	有限会社ユモト電子工業	医療機器分野への進出に向けたプリント基板加工プロセスの改良	
255	有限会社吉見鋳金製作所	第4次産業革命に向けたAI・IoT活用による薄板加工技術革新	
256	株式会社中善酒造店	木曾特産品「すんき」の乳酸菌を活用した甘酒の新商品開発	Vol.5
257	有限会社丸井伊藤商店	ハケ岳山麓産の米と水で作った生どぶろくを年間通して生産・販売	
258	宮田アルマイト工業株式会社	新ライン導入による新技術確立と生産性向上及び労働環境の改善	
259	有限会社シモエダ	堆肥の自動攪拌による大量生産の実現と畜産農家の糞尿処分解決	
260	有限会社滝沢工研	大型・高性能マシニングセンター導入による生産効率向上と内製化拡大	
261	株式会社平出精密	精密板金加工における表面仕上げ等プロセスの省人化技術の開発	
262	株式会社勝野木材	製材JAS規格認定取得のためのグレーディングシステムの導入	
263	株式会社第一包装企画	特注パネル製作サービス提供に向けた製作プロセスの構築と高精度印刷の実現	
264	有限会社タツオカ精密	3次元自動検査機導入で人材不足とボトルネックを解消し高生産性を目指す	
265	株式会社グリーン精工	産業用ロボットコンパクト化を実現する高精度金属加工技術の確立	
266	株式会社駒ヶ根電化	IoT、ICTを活用した品質・進捗の見える最先端ものづくり工場の実現	
267	小早川歯科クリニック	CT技術の活用で治療の高度化と患者満足を実現する計画	
268	信陽食品株式会社	そば粉充填ラインの工程改善を行い、省力化・品質改善による付加価値の増加	
269	株式会社エル・ティ・ホームズ	家族・地域・国の未来を考えた、高性能・高耐久な家づくり	
270	有限会社岩城工業	自動精算支払機板金部品の受注のための、設備導入と治具改善による生産工程の確立	
271	有限会社長野エーシーエス	設備導入と配線用ケーブル加工の自動化装置の開発による作業効率・生産性の向上	
272	株式会社エスケー精工	最新設備の導入による小型部品の量産化と利益向上への取り組み	Vol.3
273	阿部木工所	革新的天然木製縦型オルゴールボックスの試作開発と量産体制構築	
274	乙女立信株式会社	新規受注獲得のためのネック工程解消(生産プロセスの大幅な改善)	
275	有限会社春原工業所	新型旋盤導入による高精度の大径部品加工と生産性向上で事業拡大	
276	株式会社ニチワ工業	レーザーで外形加工された機能性薄板ガラスの自動分離装置の開発	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
277	小布施ワイナリー株式会社	百年ぶりに復活させた旧協会酵母5種から特徴香のある製品開発と生産性向上	
278	株式会社舞姫	甘味と酸味を活かした革新的な日本酒の生産プロセスの刷新と品質の強化	
279	株式会社平林製作所	「最新の大型CNC旋盤導入」と「加工機の多台持ち推進」による生産性向上	
280	株式会社アローブ	カクテルをスイーツとして味わえる「カクテルタルト」生産体制構築	
281	有限会社高山家具製作所	自社特許技術を生かしたデザイン及び生産性向上のための自動彫刻機械の導入	
282	株式会社角口酒造店	全国への販路拡大を見据えたプレミアムな日本酒の新規商品開発	
283	有限会社エヌ・テック	ICTの活用により災害復旧時の敏速化・効率化を図る	
284	株式会社ピーエーイー	成形部品の外観検査及び寸法測定インライン完全自動化検査装置の導入	
285	株式会社ワイドデンタル	デンチャー部門の生産プロセス改善およびデジタルデータの活用	
286	株式会社ヒーテック	熱処理炉の稼働状況・納期予定が分かる新生産管理システムの構築	
287	株式会社ナカザワ	人工肛門用器具部品の高品質化及びトレーサビリティの確保	
288	株式会社ミスズ	精密金型部品における「リバースエンジニアリング」の確立	
289	有限会社柳沢木工所	レーザー加工機、UVプリンター導入によるレトロ調照明器具の開発と生産効率の向上	
290	株式会社タジマ	高精度加工を要する半導体製造装置部品の量産ライン構築	
291	株式会社丸谷工業	材料自動供給装置導入による大型製品のブランク工程の生産効率化及び作業負担軽減	
292	有限会社花岡光学	環境対応型フッ素系自動洗浄乾燥機を用いた新たな洗浄工程の確立	
293	株式会社神津精機	複雑精密部品の一貫加工化での精度向上による品質改善と生産性効率向上	
294	株式会社協和精工	宇宙実験装置の組立用アルミ複雑形状仮組部品の試作開発	Vol.1
295	株式会社サンリエ	プレス加工での複雑形状成形品の工期短縮への挑戦	
296	株式会社丸信製作所	次世代エンジン用ピンの面粗度極限化と自動画像検査による一貫ラインの確立	Vol.1
297	不二越機械工業株式会社	低コストで高性能なパワーデバイス用基板の開発	Vol.4
298	有限会社木のすず	節のある国産無垢材を用いた幅広カウンター材の生産性の向上	
299	佐藤製作所	切削技術高度化による量産体制強化および新規参入計画	
300	株式会社オルゴール	オルゴール『ドラム』製造工程の自動ライン化による効率化と曲目対応の円滑化実現	Vol.5
301	東洋精機工業株式会社	手仕上げから機械加工に移行して製造原価を下げ、国際競争力の強化を図る	
302	株式会社カザマ	プラスチック金型の品質向上と短納期化の実現	
303	株式会社ユニオンプレート	素材引当システム導入による作業性、歩留り向上と製販情報共有化	
304	有限会社宮脇工房	電磁ブレーキ用コイル自動半田装置の開発による量産化体制の構築	
305	ミヤセラ	半導体装置部品向け難削セラミックスの研削加工の高精度・短納期化	
306	シセイ工業株式会社	IoT活用による工程管理の電子化で間接工数削減と品質向上実現	
307	森川産業株式会社	次世代自動車用の鋳造部品の高効率生産方式の確立による事業拡大	
308	株式会社光和	高精度計測センサー付き加工機導入による金型の自動寸寸の実現	
309	有限会社原建設工業	五平餅量産化機器と真空包装機導入で宅配を実現し販路開拓を図る	
310	酒造株式会社社長生社	高付加価値醸造のための洗米浸漬設備の導入	
311	株式会社星野	高対候性・高耐久性と優れた発色性を有する焼付型ウレタン塗装技術の確立	
312	有限会社淡水魚鯉西	千曲川の伝統漁業、文化、環境の継承に向けたブラックバス料理の商品化	Vol.5
313	小泉精密株式会社	高い平面度と平行度を実現する加工技術の確立に向けた生産プロセスの革新	Vol.5
314	株式会社サンエイテック	鋳造～加工一貫生産による生産性と製品信頼性の向上	
315	大国屋豊店	市場ニーズに対応出来る、畳製造時の縁の縫着作業自動化	
316	有限会社ベジ・ドリーム	低カリウム野菜の栽培方法確立と透析患者への安心野菜提供サービス	
317	合資会社間瀬製作所	NC長尺加工機導入による効率的な試作開発体制の構築	
318	株式会社カヤマ	特殊切削工具製作における円筒研削加工技術の高度化による航空宇宙機関連分野への参入	
319	株式会社オリエント機材	プレート定着型せん断補強鉄筋の最新腐食防止塗装ラインの構築	
320	有限会社都住製作所	5軸マシニングセンタの導入による視力検査器等の精密製品の生産性向上	
321	株式会社ケー・アイ・エス	画期的な酸素発生器開発に伴う酸素発生剤の製造体制確立	
322	株式会社小林コンサルタント	先端IT技術を活用したインフラ点検システム構築による新サービスの提供	

NO	事業者名	事業計画名	掲載巻
323	有限会社博木野	ハイブリッド急速冷凍石臼挽き手打ち生そばで、生産効率向上と市場の開拓	
324	株式会社ライト光機製作所	新製品開発における飛躍的な開発設計プロセスの改革	Vol.2
325	エーピーエヌ株式会社	新たな顧客ニーズに対応した基板設計と機械設計統合手法の開発	
326	株式会社櫻井製作所	板成形における材料流動効率を高める研究開発	
327	有限会社小林溶工	機械加工内製化のための新規マシニングセンタ導入による生産性向上	
328	にこにこデンタルクリニック	最先端CT技術を用いた不正歯列の発生原因別口腔内骨格成長のサポート法の確立	
329	株式会社ケーエムケー	3Dモデリングマシンの導入による納期の短縮化と多品種少量生産能力の構築	
330	小松工業株式会社	アルミ板鍛造プレス加工による、新工法サーボプレスを活用した自動車部品の開発	
331	春原歯科クリニック	歯科用CT導入により、インプラント治療の高度化とインフォームドコンセント向上で事業拡大	
332	株式会社リソー技研	難溶接材料への革新的な接合技術である高速溶接技術の確立	
333	マークレーベル有限会社	ノンオイル紙印刷における光沢感・高級感を表現する印刷技術の確立	
334	セラテックジャパン株式会社	硬脆材料の高精度板厚制御加工技術の確立と量産化への道筋	Vol.3
335	株式会社ダイワコーポレーション	ハイブリッド型新皮膜処理を実用化するための装置製造と技術確立	
336	有限会社北信樹脂工業	スーパーエンプラの加工技術高度化と品質安定化	
337	株式会社アルキャスト	環境に優しい、ストーンペーパー印刷サービスの確立	
338	株式会社ウイルダイフレックス	筐体へのフレキシブルな組込と小型化の実現に向けた基盤端面への実装	
339	株式会社ふくやま	自動包装機とX線検査機導入により国際基準の最中皮包装ラインの生産性向上	
340	株式会社相模屋	新体操手具製造における革新的な自動化生産ライン方式の確立	
341	吉川工業株式会社	高品質コンクリート骨材生産ラインの構築事業	
342	株式会社早川製作所	単管パイプ治具の製造による製品リードタイムの効率化	
343	株式会社薄井商店	拡大する高級酒市場に向けた海外に通用する「白馬錦」の高品質化	
344	磐栄運送株式会社	JAL・FIFAにも選ばれた諏訪地酒の競争力強化と直売モデルの構築	
345	株式会社中島製作所	自動運転車部品の供給体制確立	
346	株式会社クリエテック	ファイバレーザマーカの導入で付加価値向上を図る	
347	株式会社やまへい	無塩植物性乳酸菌発酵漬物の生産プロセス改善による商品供給安定化	
348	株式会社コソブ精機工業舎	製造機械導入により、効率的で画期的な手工具の開発、及びその実施方法	
349	三映電子工業株式会社	海外規格の取得を伴う小型ブラシレスDC20w/50wモーターの開発	
350	株式会社ヤマト	切削長尺加工技術集約によるコスト・工期40%低減	
351	テクノエクセル株式会社	金型レスによる小ロット製品の大幅な開発コストの低減化	
352	太陽工業株式会社	高精度金型の製作技術を活用した新規事業“@teru”ブランドの立ち上げ	Vol.5
353	シナノカメラ工業株式会社	ロボットを活用したセル生産に伴う生産システムの技術開発	Vol.4
354	株式会社土屋鞆製造所	国内ミシンメーカー初の頭部回転仕様CNCミシン導入による高級ランドセルの生産性向上	
355	有限会社クシマ商事	真空調理を活用した長期チルド保存可能なネパールカレーの開発	
356	株式会社柴田合成	金型製作の工程計画自動化・検査システム導入による納期短縮	
357	有限会社倉科製粉所	暗黙知の形式知化による当社国産そば粉製品の革新的な品質改良	
358	有限会社村田商店	新事業分野へのシフトを確実にするための高付加価値加工食品の開発	
359	ハートフル歯科医院	養護老人ホーム及び障がい者福祉施設との連携と新型ユニットの導入によるハートビル歯科サービスの実現	
360	有限会社宮城商店	地元農産物加工品の品質及び安全性向上の生産効率化設備の導入	Vol.2
361	有限会社吉田建材	i-Constructionの実現による高品質な出来形実現と生産性向上	
362	株式会社Aizaki	多関節ロボットの汎用的採用による多品種対応可能な自動生産技術の確立	Vol.5



好機逸すべからず 成果事例集 Vol.5

本事例集は、「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業（フォローアップ事業）」
及び「平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」により作成しました。

発行 令和元年8月

編集・発行 長野県地域事務局
長野県中小企業団体中央会
〒380-0936 長野市中御所岡田131-10
TEL.026-228-1171 FAX.026-228-1184
URL.<http://www.alps.or.jp/>